滿洲日報 夕刊

發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

内閣審議會陣容愈よ成る
一流の人材を網羅し 政府、出來榮えに滿足
來る十七日頃初顔合せ

【東京十日發國通】内閣審議會並に調査局構成には岡田内閣の產婆役たる齋藤、山本、高橋の三長老がこの組織に力を入れ、高橋藏相は自ら副會長として審議會の中心となつて國策樹立に努力する事になり、齋藤、山本兩長老も委員として參加するため、民政黨も最高幹部たる賴母木、川崎、富田の三氏を入れ、貴族院より研究會の大幹部青木信光子及研究會の智慧者といはれる馬場鍈一氏、公正會の大幹部黑田長和男、民政系の各務鎌吉、三井合名會社の池田成彬氏も入れ政友會の長老水野錬太郎氏及び前衆議院議長秋田清氏、更に望月圭介氏を入れゝば政友首領幹部系を除く一流人材を集め得たといふので政府は審議會の出來榮えに滿足し、之れを以て補強工作成れりとし愈々來る十七日頃初顔合せをなし國策樹立に邁進する事となつた

首相は十日午後望月氏と會見、正式に審議會委員就任方を交渉することゝなつたが、望月氏も結局受諾するものと觀られてゐる

十一日中には發令

【東京十日發國通】内閣審議會委員は目下交渉中の望月圭介氏を除き他の十四名は殆ど決定を見たが望月氏の回答を待つ必要其他のため十日の閣議で正式決定發令する事は困難と見られるが、何れにするも十一日には發令を見る筈

補強工作順調
政局安定は運用の如何

【東京特電十日發】岡田內閣は過去二回の議會で解散の機會を逸し弱體內閣振りを非難されてゐたが審議會委員銓衡では豫想の如く政友會の參加拒絶にあつて未練がましき擧國一致の望み絶え名實共に對政友關係を清算するに至つたが齋藤、山本兩重臣や貴院の一流所の參加を得るや、水野、秋田等政友系の審議會入りとなり、財界巨頭の參加にも成功し、更に政友長老望月氏まで腰を持あぐるに至り斯くて十一日の持廻り閣議で委員並に書記官長を正式決定して任命すると同時に、關係勅令を公布し劃期的國策樹立のため陣容を整備し國策樹立に邁進すべく、弱體內閣は相當見直したやうであるが、この補強工作の成功は未だ形式的のものであり、政局の安定は審議會並に調査局の今後の運用如何によるであらう

調査局人選
二十日頃までに完了

【東京十日發國通】内審委員の決定に次いで陣容整備を待つ内閣調査局は、先づ十五名の調査官を先決とし、參與三十五名、專門委員百名、囑託二十名を銓衡することになつてをり、既に人選に着手してゐるが、之が完了をみるには二十日頃までかゝる見込である

各務池田兩氏
けふ受諾回答

【東京十日發國通】内閣審議會委員中未決定二名の各務鎌吉、池田成彬兩氏は十日朝受諾の回答を爲す筈

政友會內部また紛糾
內審入り兩氏處分問題で

【東京特電十日發】政友會の長老水野錬太郎氏が岡田首相に口說かれて內閣審議會入りを受諾したことは政友會に衝擊を與へたが、續いて同じく長老望月圭介氏も內田鐵相に勸說されて審議會入りを承諾するに至つた、勿論兩氏とも之れに伴つて自ら離黨する筈であるが、水野氏は黨內に所緣のもの甚だ少い關係上實質的には大した影響を見ないが望月氏は政友會の元老として且つ岡崎、山本(条)、三土、前田等の諸氏とともに所謂舊政友系の代表者であるだけに黨內の波響は極めて多大である、政友會は十日の幹部會において兩氏に對する措置及善後策を協議する筈であるが、例によつて除名處分問題を繞る硬軟兩派に對立することは必然であつてこれまで一時小康を保つた政友會の內部はこれより又紛糾を生ずるものと見られる

望月氏も參加內諾
けふ正式交涉

【東京十日發國通】政府は審議會委員十四名を決定したが、殘り一名については政友會の長老望月圭介氏の參加を希望し、秋田清氏に對し望月氏の入會に關し斡旋盡力方を依賴する一方、內田鐵相をして九日夜原宿の私邸に望月氏を訪問せしめ、政府の熱意を傳へて內閣審議會入りを懇請した所、望月氏は政友會內の事情もあるから考慮して回答するとて就任の意のある所を示したので、內田鐵相は直にこの旨首相に報告した、よつて

水野氏の離黨屆
けふ總裁に手交

【東京十日發國通】水野錬太郎氏は十日午後七時二十二分九段の私邸に鈴木總裁を訪問、岡田首相より審議會委員の受諾方を要請された顛末を告げ、政友會が黨議として委員を送らぬ以上已むを得ず政友會を脱して審議會に入り國家の爲微力ながら盡したいと述べ、決意を表明したので、鈴木總裁は「他人の決心を動かす譯に行かない、貴下が左樣な決意を固めるなら致し方ない」と無理止めせず、水野氏の離黨屆を鈴木總裁に手交同八時二十分辭去した

ラ佛外相訪蘇

【パリ九日發國通】ラヴアル外相はレジエ事務總長ならびに令孃を同伴、九日午後七時二十分國際列車でパリ出發、ワルソー、モスクワに向ひ外交行脚の途に上つた

けさ海路歸國した陸士生

張檢閱使訓示

【奉天九日發國通】九日來奉ヤマトホテルに一泊した張特命檢閱使は同ホテル大廣間にて于第一軍管區司令官、邢中央訓練處長、藤井高安軍司令官等を始め滿洲國軍隊校官以上の伺候を受け席上張特使は益々軍務に精勵し滿洲國軍の武威を發揚するやうにとの訓示をなす所あつた

關東軍經濟顧問に
村上農林山林局長內定

【新京電話】關東軍司令部經濟顧問大野緑一郎氏は關東局總長に轉任する事となつたため、更に經濟顧問に一名の缺員を生じ關東軍では銓衡各方面に人選を急いでゐるが、最近農林省山林局長村上龍太郎氏が顧問に內定した模樣で、滿洲國今後の問題に山林問題が相當重要問題として殘されてゐる際、氏の就任は恐らく現職の儘として實現するものと見られてゐる(寫眞は村上氏)

大野關東局總長
けふ閣議で任命決定

【東京十日發國通】長岡關東局總長の更迭に伴ふ後任總長は十日の閣議において大野緑一郎氏に決定した

從四位勳三等 大野緑一郎
任關東局總長

なほ大野氏は關東軍經濟顧問を兼任の筈である

米國空の艦隊
眞珠灣を離水

【ホノルル九日發國通】アメリカ政府の全世界に誇る空の艦隊海軍飛行艇四隻は九日午前七時十七分より九時十七分の間、逐次眞珠灣を離水、空軍の戰時編成で一隊編隊を結成し、爆音勇ましく太平洋上の前進基地ミッドウェイ島に向け千三百哩飛翔の壯途に上つた

江防艦隊巡航

【哈爾濱十日發國通】江防艦隊では解氷後における松花江及び國境方面を警備巡航につくことゝなり十日午前九時四十七分先づ利綏(艦長趙少校)を先頭に利濟(艦長蔣上尉)これにつゞき富錦に向け拔錨、殘る艦隊も十六日頃までには一齊に就航しアムール、ウスリー兩國境方面の警備につく豫定

不安の歐洲
佛蘇互助條約と獨佛對立の激化
遠ざかり行く平和

◇颯爽として「ハーケン・クロイツの旗の翻る所」ヨーロッパでは眩ぐるしいまでに外交的旋風を捲き起してゐる、幾度か調印の瀬戸際に及んでは延期に延期を重ねてゐた佛蘇相互援助條約が遂に本月二日パリにおいて急轉直下假調印の形式を飛び越えて正式調印を見るに至つたのも要すれにその旋風の一部分として現れたものに外ならない

◇五年前佛蘇サニタルコードン(ロシアの赤化政策を傳染病と見て、その防疫區劃——一種の封鎖政策)の主唱者であつたフランスが、一轉してこれと握手するに至つてはジュピターの悪戯もまた極まれりといふべきか

然らば何うしてこの二國が俄然斯う親交を恢復したか、それは外でもない、一昨年ヒットラーによつてドイツの政權がナチスの手に歸するや、大戰の復讐を怖るゝフランスとして最大の畏怖を感じフランス近世の名外相バルツーは七十二歳の老軀を厭はず、傘下の小協商諸國を結束すると同時に、ポーランドとの聯携を書に復さうとして東奔西走した、けれども建國再興の大恩を忘れたかの如くポーランドの對佛態度は案外冷やかなものであつた、それは何故か

◇ロシアの桎梏から、ポーランドが獨立し得た最大の後援は實にフランスであつた、さればこそフランスの對蘇サニタルコードンにポーランドは第一の障壁を勤めもしたが、ナチス擡頭によるポーランドの脅威は北方の赤熊以上に怖ろしかつた殊に數世紀に亘る怨敵ロシアである以上、人情として國民的感情が對蘇親近に傾かぬ事は致し方があるまい、そこでバルツーがロシアに目を着けた事は自然の成行であつた

◇しかるに佛蘇間の基礎工作が出來たと思ふ間もなく老外相バルツーは建國半ばにして不慮の遭難に斃れた、次いで起つたラヴアルはバルツーの遺鑑を繼ぐ東歐關係の調整に殆どロシアを顧みる遑なく先づ佛伊協定を結び更に英佛空軍協約を早技で作り上げ世界をアッと驚かした、中にも魂消たのはヒツトラーであつた、そこでその裏を書くつもりで空軍整備から陸軍の再軍備へと爆彈的宣言を叩きつけた、ラヴアルはこれが對策として東歐相互援助條約を提議したがドイツの反對から條約成立望み薄となるや佛蘇間の交渉は俄に殷盛となり忽ち「即時兵力の發動し得る完全な軍事同盟案」はかくして練り上げられたのであつた

驚いたのは英國外相サイモンで英佛伊三國協議を提議して暫らく同盟案の調印延期を要請したそしてサイモン、イーデンの訪獨、訪蘇等英國閣僚の各國歷訪に次いでストレーザ會議は、東歐相互條約の成立可能を豫想せしめたがドイツの強がり放送はジユネーヴの聯盟理事會において東歐條約の成立など及びもつかぬ情勢となり再び硬化したフランスの強引政策に英伊は完全に引きずられてフランスと同一歩調を執り更に改めてロカルノ相互條約を再確認する事に決定した

◇すると今度は英伊といふ有力な味方を得たフランス側において五年前のサニタルコードンを再び叫ぶ者が現れその折も折英國から「ロカルノ條約を再確認する以上フランスに對する英國としての援助の義務が傳へられる佛蘇條約にまで及ぶ事は困る」と一本釘をさして來たので、ラヴアルは「聯盟の規約內において一國際協議の手段を盡し然る後相互援助を期する」と修正し更に正式調印を見るに至つたのは問題の中心となつてゐるドイツの第二次宣言たる、その海軍再軍備に刺戟されたものである事は見逃せない點でなければならない、獨佛對立の激化!歐洲平和への途はかくして一歩一歩遠ざかりつゝある(東京一記者)

佛外相ラヴアル氏

蘇外相リトヴイノフ氏

滿洲國に對する根本観念の確立
これが今回視察の最大收穫
陸士一行けふ離連す

陸軍士官學校の滿鮮見學團一行教官二十四名、生徒三百二十四名兵五名は朝鮮經由來滿、約三週間に亘り奉天、新京、哈爾濱、チチハルの各地を視察し十日出帆はるびん丸で離連した、一行を引率の陸軍士官學校長末松茂治中將は特別室で語る

◇…昨年も生徒と共に來滿したが當時に比べて內容的に滿洲の實情は著しく向上してゐる、殊に滿洲國側においては政府要人始め指導階級の人々はいづれも確乎たる信念をもつて建國の大業に當つて居られることを痛感した

◇…今回の來滿において特に大きな收穫は滿洲國に對する觀念において軍部內でさへ兎角見解の相違があり、色々のデマさへ飛ばされてゐるので陸士の生徒は日本國民としてまた軍人として如何なる態度を以て滿洲國に對すべきであるかといふとは最も大切な事柄であるが、此點に關し過日親しく南軍司令官にお會ひした時學生一同に對し「滿洲國は立派な獨立國として吾々はこれを援助すべきである」との根本態度を明示されたが、吾々はこれによつて滿洲國に對する根本的觀念をはつきりと確立することが出來たことである

◇…また私は新京において滿洲國皇帝陛下に拜謁し、政府要人にもそれぞれ面談の機會を得たがいづれも日本と滿洲國は〃一心同體〃の精神をもつて互に相協力し合はねばならないとの信念を力強く強調してゐた、この言葉は單に口先のことではなく眞腹の底から湧き出た眞情のほとばしりであることを吾々は感じたのであつた(寫眞は末松中將)

豆滿江國境通關手續簡捷協定案
日滿兩國の意見一致

【東京十日發國通】豆滿江國境における列車直通および關稅手續簡捷に關する協定はかねて日滿兩國政府間において交渉中のところ、最近兩國間の意見の一致を見たので、外務省では樞密院の御諮詢を經り次第、閣議の承認を經て南大使に對し右協定の調印方を訓電する手筈をとることゝなつてゐる、なほ本協定の要領は左の如くである

一、滿洲國側敦圖鐵道及び北鮮鐵道の豆滿江國境における直通列車運轉に關し取極めをなす
二、雄基、羅津、清津の北鮮三港に滿洲國稅關吏の駐在を認め、輸入貨物に對する共同檢査ならびに滿洲國向貨物に對する輸入稅徵收事務を承認する
三、日本側は圖們に滿洲國側は上三峰に、それぞれ自國稅關吏を駐在せしめ、輸入貨物に對する關稅事務を行はしむること
四、この結果現在北鮮三港から滿洲國に輸入せられる貨物は右三港において輸入手續きをなすだけで濟み、關稅手續きは著しく簡易化されるわけである

原代議士視察

政友會總務代議士原惣兵衛氏は十日入港はいかる丸で來連したが、約二十日間の豫定で哈爾濱まで滿洲各地を視察の筈

林滿鐵總裁

【新京電話】林滿鐵總裁は山崎理事帶同十日朝來京、直に午前九時二十分發哈爾濱行列車に乘換へ北鐵接收後初の視察に出發した

うすりい丸船客

十二日大連入港の豫定

撫順炭礦長久保孚、明治生命專務藤田讓、同社員中村哲夫、田村羊三、大同報社長王光烈、納谷嘉雄、滿洲國官吏許汝棻、小倉石油社員小倉彦四郎、滿洲國武官張書翰、愛國生命社員中村外美夫、有馬澄、金光義邦、曄道文藝、保羽健

人事

▲山內靜夫氏(電々總裁)十日午前八時着列車にて歸連
▲草場辰巳大佐 同上來連ヤマトホテルへ
▲荒川昌二氏(關東軍經濟顧問)十日午前九時發あじあで新京へ
▲竹內可吉氏(同)同上
▲山西恒郎氏(滿鐵理事)同上奉天、安東方面へ
▲安藤一郎氏(承德稅關長)同上歸任
▲結城司郎次氏(駐滿大使館書記官)同上
▲コツホ氏(ドイツクルップ會社ユンケルス飛行機會社日本總代理店長)同上北行
▲高不二郎氏(同營業部長)同上
▲若月太郎氏(大連市會副議長)同上新京へ
▲島岡亮太郎氏(大倉組重役)同上北行
▲檜崎觀一氏(大每滿洲通信總局長)同上赴奉
▲下津春五郎氏(鐵路總局總務處長)十日正午發はとにて歸任
▲小澤寅吉氏(豫備陸軍中將)十日出帆はいかる丸で來連
▲內田三郎氏(滿石理事)同上
▲本田敬太郎氏(滿石理事)同上
▲原惣兵衛氏(代議士)同上
▲榊原銕止氏(長崎三菱造船所技師)同上
▲秋庭義衛氏(長崎三菱造船所技師)同上
▲北郷七次氏(三井玉造船所技師)同上
▲飯尾知千博士(滿鐵瓦房店醫院長)同上歸連
▲中西敏憲氏(滿鐵地方部長)同上
▲尾上菊左衛門一座二十九名 同上來連
▲末松茂治中將(陸士校長)以下陸士教官生徒三五三名十日はるびん丸にて歸國
▲柳原博光大佐、榎本隆一郎中佐、今關靖夫少佐、三原敬男少佐(以上德山海軍燃料廠員)十日はるびん丸にて歸任
▲中野義雄一等軍醫(陸軍運輸部附)傷病兵に附添ひ十日はるびん丸にて內地へ

蛇角

◇內閣審議會の顔觸れは誠に立派である、餘り立派過ぎて內閣が顔敗けをするさうな。
◇所謂擧國一致——とは昭和姥捨山の別名をいふ、とさ。
◇政府は牛蒡抜きをせぬといつたが牛蒡の方から抜かれて參加したものもある。
◇抜かれた牛蒡畑は草蓬々、蛙や蟬が頻りにジャズを奏でる。
◇警官瀆職事件で目につくのは賄賂の魔手が如何に巧妙に人情の機微に乘ずるかの證だ。
◇香奠、病氣見舞、榮轉祝、同郷關係等々、誘惑はどこからでも忍び込む、戒心すべし。

愛戀十字街 (65)

淺原六朗
橋本八百二繪

青春の人生(三)

森も青柳のことを考へないではなかつた。

併し、青柳と明子をむすびつけて考へることは、最近殊に彼にとつて不愉快なことだつたので、その連想は自分自身の內部で出來るだけ拒否してゐたのである。雑司ヶ谷で、彼は青柳についての警戒を明子にあたへようと想ひながらそれも街子の出現で無言のうちに葬れてしまつたのであるが、街子から明子が家出をしたと云ふ電話がかゝつてきてからは、女にかけて實に魔性をもつてゐる青柳が、嫌惡感をもつて彼の頭を往來してゐたのである。若し明子のやうな女性までを、青柳が冒してゐたなら、日本の純潔な女性を擁護するために、憎惡の石を投げて叩きつぶしてやらなければならないとまで考へたのだつた。森の血は憤りのなかで考へ憤りを、彼女への戀情からとは考へず、正義感から燃えたものだと考へてゐた。

「伸吉さん。あたしにはいろんな筋道がわかつてゐるの。大體青柳さんなのよ。青柳さんに行つてみてくれない?」

森は怒つたやうな顔で、默つてゐた。

「あたしにも、あんたにも責任があると云ふものよ。あの人を紹介したんだから。あたしは此頃、雑司ヶ谷で明さんに逢つた時、少し注意したんだけれど、あたしはあたしの路を眞直に歩くとかなんとか云つて、忠告なんかきかうとしなかつたのよ」

「……」

「何故、默つてゐるの。伸吉さん」

「默つてゐるんぢやない。考へてゐたんだ。よし、僕が青柳の處に行つてみる」

森が堅く內部のものを決斷したやうに云ひきると、街子は森の太い眉のぴくぴく動くのをみながら、

「そうして頂きや有難いわ、あたしが行つたつて、らちがあかないんだから。青柳さんが若し明さんを隱してゐらつしやるなら、それに對してどんな責任をもつか聽いて頂きやいゝと想ふわ」

「責任だけぢやない。青柳は一時的の愛慾だし、行家さんは恐らく眞面目に「生の戀愛を考へてゐるだらう。これは若し實際なら、ひどい悲劇だ。いやむしろ青柳の罪惡だよ」

その日の五時、森が會社をひけると、それまで銀座でぶらぶらしてゐた街子と一緒になつて、青柳のアパートを訪ねて行つてみた。

青柳は留守だつた。

青柳が留守なことが、森には一層不安な材料のやうに考へられた。

「どうする?」

「ぢや、二時間ほど、どこかですごしてもう一度きてみたらどう」

森は、街子の言葉にしたがつて、そとに出ると、食事をして、街子と二人神樂坂の夜店を冷見して歩いた。

街子は、平常陽氣屋の森が、今日は妙に眞劍なのが、面白かつた。そして若しかすると、明子に愛情を感じはじめてゐるんぢやないかしらと想つたりした。

牛込見附に降りて、やがて青柳のアパートの方に歩いて行くと、うしろから呼びながら近づいてくる男がゐた。みると青柳だつた。

チップの大競爭 日滿メールに禍ひ

ボーイばかりも責められず お客樣にも警告?

季節の好轉と共にけふこの頃日滿メールは頓に活氣づき、往來客の奏でる華やかな日滿交通狂躁曲に、この海の連絡のヘゲモニーを握る大阪商船會社はこのところホクホクものであるが、この朗かな日滿連絡船をめぐつて船內チップが最近大きな話題を投げてゐる。

從來この大連メール連絡船における乘客のボーイに對するチップは兎角論議されてゐたところであるが、殊に最近に至つては日滿關係の緊密化に伴ひ船客が

急激に 增加し、OSKにおいては吉林、熱河の兩新造船を配し殆ど日滿航路の配船陣容を整へたが、それでも各船ともその就航ごとに船客は溢れ、いづれも滿員の盛況を呈しまさに大連メールの黃金時代を現出の狀態にある、その結果勢ひ船內における從業員、殊にボーイは手不足をつげこの必然的勢ひとしてボーイのサービスとこれに對するチップとの關係が乘客の異常な關心をそゝるに至つた

既報の如く阪神方面においては出帆船の三等座席の優位がボーイへのチップの多寡によつて決定されるとの非難が起つてゐるが、最近かうしたチップ額の多少によるサービスの差別が著しく

露骨に なり、又これが爲め乘客も不當な多額のチップをボーイに與へ、三等客が一航海に五圓から十圓といふ突飛なチップを出すものさへあり、恰も客のチップ競爭といつた珍現象を示してゐる、從つてチップ額の少い乘客はボーイから兎角冷遇をうけるといふ現狀にあり、また一般乘客も乘船ごとにチップを考慮する不快さを忍んでをり、かうした關係から船內のチップ制度[illegible]、或はサービスボーイの待遇等が最近識者間に論議されるに至り、これに對して大阪商船會社もその必要を認め目下種々對策を講じてゐる

何うにもチップは慣習として會社側では全然考慮の外に置いてあり一般ボーイには左記の

手當を 支給してゐるので表向きチップの收受禁止を嚴命[illegible]

"むづかしい問題" O·S·Kも弱りきる

右につき商船大連支店では左の如く語つてゐる

船內チップの問題はなんとかしなければならないと以前から考へてゐた問題です、もともとチップといふものは強要してゐるものではなく、お客の心持としてボーイに與へるものですから、その取締は困難です、以前鐵道局から汽車のボーイに對して客より貰ふチップに嚴重な制限を加へたことがあつたが、結局それは失敗に終つたことがある、どうしてもこれは我々としてボーイを訓戒する必要もあるが、お客樣の方でも充分考へて頂かなければこの解決はむづかしいと思ひます

ビューロー談 チップは一割

船內チップ問題につきツーリスト・ビューロー大連出張所では語る

そのことについては私の方でも色々聞いて居ります、商船當局としては嚴重この取締に當るべきでせう、惡辣なボーイは下船させてもかうした弊害を除くべきです、私の方では大體一般乘客は運賃に對する一割が適當なチップ額と考へてゐます

[illegible]することは[illegible]ることになり、又[illegible]これを[illegible]するやうな方策に出ると多數の[illegible]を出し[illegible]についてはまづそれには乘客の心持ちそのものを[illegible]することが必要であるとの見地から、ツーリスト・ビューローと連絡をとり旅行者に對しチップに對する注意[illegible]つて、大連支店においてはこの注意書をポスターとして船內に掲示する案を取り

本社へ 提出することになつた、しかしながらこれは單なる姑息手段に過ぎず、一般においては更に[illegible]な方策を[illegible]してゐる

けふ春祭に賑ふ ミナト大連

大連神社境內は素より 電園其他 市中の雜沓

大連神社春季大祭第二日——本祭の十日は宵祭にもまして早朝より參拜者が續々と詰めかけ非常な賑ひを

呈して ゐるが午前七時半から大連民政署長、大連市長、大滿鐵總裁、在連陸軍々人代表、大連憲兵隊長、電々總裁等多數名士參列の上大祭式がいとも嚴かに擧行され引續いて八時半には神輿出御、市內巡幸の途に就いた、市中は悉く軒並に國旗、提灯をかゝげ諸會社、商店、銀行等は休業して街々に祭禮氣分漲り子供たちの

御神輿 も「僕タチノ氏神サマダ」とばかり威勢が良い、五月晴れの空の下、緑一色の電氣遊園御旅所では御神輿到着の光景を待つばかりであるが、大祭三日間は特に入場料を徵收せず平日に倍す大混雜

同、御神輿到着は午後五時、同六時からは奉納神樂、藝妓手踊、支那芝居、曾我廼家五郎一座の喜劇等の餘興が催される筈

日滿仲善く 相撲見物

沙河口神社大祭の賑ひ

沙河口神社の本祭は十日午前七時半執行され神輿は午前八時半同神社を發輿渡御されたが朝早くから參拜者と神輿拜觀者で同境內はごつた返す賑ひを呈し午前十時からは同社大祭相撲大會が境內土俵で開催されたが參加申込のため力自慢の若者が多數參加し土俵の周圍を日滿人仲好く取卷き勝負每に歡聲を送り國粹スポーツの一大絵巻を繰り擴げてゐた

盛んな春祭り

寫眞(上)大連神社御神輿の渡御 (下)沙河口神社境內の賑ひ

日清戰役 慰靈祭

廿一日東京で

【東京特電九日發】上泉中將を會長とする教化團體國風會では來る廿一日午後文部省、東京府、市、中央教化團體聯合會等の後援の下に日比谷公會堂で日淸戰役四十周年記念慰靈祭並に講演會を開催することゝなつた

當日は此程發見された浪曲映畫で名高い召集令の主人公天畑右衞門氏が上京參列する筈で、また十日は遼東還附大詔渙發四十周年記念日に當るのでA・Kから上泉同會長の記念講演が放送される筈

外人が執筆する"伊藤公傳"

米人コ氏が八年間努力

【東京十日發國通】躍進日本の姿がやうやく外國から再認識されやうとする折柄明治維新の元勳伊藤博文公の完全なる傳記を書くため苦節八年の間不斷の努力を續けてゐる一外人がある、最近哈爾濱米國領事から東京アメリカ大使館附書記官となつて來たチャボツト・コビル氏がそれだ

氏は一九二七年はじめて東京に赴任以來少壯外交官として公務に從事する傍らむづかしい日本語の勉強と困難な資料蒐集とに餘暇を沒頭し伊藤公を中心として黎明日本史の研究を續けて來たものでその間コビル氏は哈爾濱の領事となつたが偶然にも哈爾濱は伊藤公とは深い緣故の地で同地では伊藤公暗殺を目擊したロシア人から思ひ出話を聞くことが出來た、かくして最近では漸く明治十八年第一次伊藤公組閣當時までが出來上り傳記も既にその半ばに達した

同氏は流暢な日本語で「伊藤公を知ることがとりも直さず明治維新史を知ることで今後とも長く日本にゐて研究を續ける積りです」と語つた

白衣勇士凱旋

生命線守備の重任中戰傷や病氣のため惜くもたふれた白衣の凱旋兵

齋藤軍曹以下六十九名(うち戰傷兵四名一等兵石井二郞、同宮本由五郞、同山本鉄一、上等兵相原一見)は中野義雄一等軍曹に引率され十日はるびん丸にて歸滿した、埠頭には在鄕軍人、國防婦人會、市內各中等學校生徒、各團體の盛んな見送りがあり小川市長の挨拶に對しデッキに立つて齋藤軍曹は感激に充ちた答辭を述べ萬歲の聲と五色のテープ交錯する裡を一路母國に向け凱旋した

徵兵檢査始まる

けさ日本橋小學校で

藝妓の"場外取引" 盛んに行はる

待合と結託する飲食店

三業組合から取締方申告

大連三業組合では最近組合員外の飲食店へ盛んに藝妓が出入し甚だしきは待合類似の

營業 を行つてゐる向き多數ありといふので組合員中から非難の聲擡頭、これが取締方を要望して來るので過般來この內情調査を行つたところ意外にも數軒の待合と飲食店とがコンビをなして連絡をとり花代一本につき二割五分を待合業者が手數料として取る

契約 の下に所謂藝妓の場外取引を行つてゐる事實が判明したので田中三業組合長は直に大連署保安係に取締方を出願したなほ三業組合としても近く右の違反行爲の待合業者に對し組合規約を適用し處分する模樣であるがこれ以外にも郊外飲食店と市內料理店、待合などが密約しノ場外取引ノを盛んに行つてゐるらしく組合では引續き調査中で違反行爲の判明次第大連署へ申告し弊害除去に努める方針であると

滿人強盜

五人組押入る

大連市外石道街西區四ノ六十四張立貴方へ十日午前一時頃五人組の滿人強盜押入り手に〳〵棍棒、石塊等を持つて張を毆打脅迫し現金小洋五十圓、羊毛皮二枚、黑色毛皮長衣等を強奪何れにか逃走した犯人は何れも三十歲前後の屈強な男であるがすつかり顚へ上つた被害者張は犯人の逃走した後も暫くは[illegible]届け出でをなさず、漸く夜の白む頃になつて石道街派出所に屆け出たゝめに大連署では午前五時頃に至つて事件の發生を知つたが、犯行及び犯人の人相等が去る六日午後十時半頃金州管內馬家屯會家屯に押入つた六人組強盜に似て居るところがあるので關聯となり直に捜査陣を張つて嚴

川添しま女の 事績を映畫化

近くロケーション

雄々しくも夫と共に銃を取り匪賊に殪れ、滿洲警備の第一線にある妻として日本女性のため面目を發揮した當時關東廳川添巡査の妻しま子さん(二〇)はその後女性として二人しかない內のトップを切つて靖國神社に合祀され、銃後を一段と輝かしたことは周知の事實であるが、この映畫化が企圖されつゝあつたところ今回映畫撮影に經驗ある中川榮助氏が關東局警務局の下に映畫を作製することゝなつた

一行十名はロケーションのため九日入港の熱河丸で來連豫定のところ、遅れたが二三日中に來連する筈で、來連と共に水上署の應援を得て早速ロケーションにかゝり、普蘭店においては同署幹部指揮の下に二十餘名の武裝警官が應援に出動することになつてゐる

武藏山一行 奉納相撲

大日本相撲協會所屬の大關武藏山、男女ノ川一行二百七十名は來る六月五日來連し、翌六日旅順白玉山表忠塔前において三十周年記念招魂式の奉納大相撲を催す筈である、また大連にては七日から十一日まで電氣遊園にて興行する

ドロン女給大連へ

愛媛縣南宇和郡御莊村治作二女富時動子(二〇)川府本町二丁目カフエー「ピヨウコウチン」方中本キミ子(二〇)は前記カフエーに女給住込中五月初め御染客[illegible]川支那町十二番地山本竹二郞を誘惑し前借金として百七十圓を出金せしめ、その上十八金側腕時計一個を詐取拐帶して所在を晦ましました

キミ子と以前關係のある山形縣生れ大連市聖德街二ノ一植木章方大沼榮を賴つて渡滿した形跡あり、この程大連署へ捜査方願出があつた

ナリヤ女給沼田マリ子(二〇)は十日入港はいかる丸で同伴來連、戀愛逃避行の上陸第一歩を水上署員に發見され取調べの結果男にはシヅ(二七)といふ妻がありカフエーの業績が思はしくないので滿洲に進出するためと口實を設けかねて深い仲にあつた隣家の女給マリ子をつれ出し兩夫婦の逃避行を試みたと判明同署では兩人を保護し目下鄕里に照會中

女を連れて… カフエーの主人 內地から逃避行

鹿兒島市山口町六番地カフエー麗人經營者本村岩夫(二[illegible])同喫茶店カ

釣案內 毎週金曜日に ラヂオ放送

釣界の釣シーズン近づき夫釣連が熊にありをかけてゐるが、大連放送局ではこれら太公望連のために來る十七日から毎週金曜日午前六時のニュース放送に際し旅大附近の釣案內を放送することとなつた

東京大相撲(十二日)

二日目取組

【東京十日發國通】

(幕內)

[illegible]

中入後

大邱山(出羽海)—[illegible]

[illegible]

修學旅行團

けさ來連の分

十日午前奧地より來連した修學旅行團は次の通り

▲大分縣立日田中學校生五十六名午前七時二十分着遼東旅館へ、引率者校長野口正明氏外二名、十日市中見學、十一日旅順見學、十二日出帆の定期船で離連

▲大分縣立三重農學校生四十九名午前八時着遼東旅館へ、引率者代表池田宗治氏、十日市中見學、十一日旅順見學、十二日定期船にて離連

▲京城第一高等女學校生百七十名同上來連、東鄕、遼西兩館に分宿、引率者代表松永勝記氏

暹羅舞踊團

けさ奉天へ出發

【新京電話】八、九兩日記念公會堂に於て開催された我社主催のシヤム舞踊團は日滿要人等の見物も多く、兩夜とも異常な盛況を觀衆に與へ成功裡に終了したが一行は十日午前七時發列車にて大使館閣井書記官及び支社員等の見送り裡に奉天に向つて出發した

五十萬元事件刑罰

【東京特電九日發】床次竹二郞を繞る第一五十萬元事件は九日木內主任檢事、鹽野檢事正代理同部次席檢事臨席の上野島(元憲兵曹長)被告に對し無罪出獄の最高刑懲役五十圓を相當と認める旨の意見を附し事件を區檢事局に送致略式命令により言渡される事になつた

原篠氏の遺骨着京

【東京十日發國通】大連から新義州へ飛行の途中大孤山沖で遭難殉職した原篠飛行士の遺骨は九日午後二時二十五分東京驛着富士號でツネ子夫人等子實弟等に守られて歸京北千住の[illegible]正寺に安置された

ホーリネス 教會傳道會

市內淺草町大連ホーリネス教會では東京本部の一宮政吉氏の來連を機とし來る十一日より四日間午後一時と同七時よりの二回に亘り傳道會を開催一般の來聽を歡迎する由

三輪田高女 同窓會總會

大連在住の三輪田高女同窓會では來る十五日(水曜)正午常盤橋[illegible]に於て本年春季總會を開く會費三圓申込は聖德街四丁目二三〇ノ二毛利富士子氏へ、幹事より通知洩れあるやも知れぬが誘ひ合せ奮つて出席を望む由

(十一日) 南の風 曇

滿潮(午前四時一五分 午後四時四〇分)

干潮(午前一〇時二五分 午後一一時三五分)

各地溫度(十日午前十一時)

地名	溫度	地名	溫度
大連	一五	新京	一八
旅順	一六	哈爾濱	一九
營口	一五	承德	一三
新義州	一六	奉天	一六

親鸞聖人

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

(207)

霧の扉(一)

霧のやうに風に吹かれて佇んでゐる二人の女性があつた。雲母坂の登り口なのである。こゝから先は女人の足を一歩もゆるさない禁地の結界とされてゐるのだ。

千年杉の老樹とつゝんでゐる登攀道も、白々と夜明けの光りに濡れてゐた。

「姫さま、お寒くはございませぬか」

自分のかぶつてゐる被衣を一方の女性へ羽織つてやらうとする。それを拒んでゐるのは上臈笠に顔をかくしてゐる姫と呼ばれた人であつた。年ばえもうら若いし足もとや髪つきまでがいかにもこんな所のあらい風には馴れぬらしい繊かな姿なのである。

「いゝえ」

と、微かに云ふ。

「そなたも、寒からうに」

「なんの私などは」

どこの女性でどういふ身分の者なのであらうか。今頃、まだ夜も白みかけたばかりなに、里から登つてきたとは思はれぬし、なほの事、上から降りて來たのではあるまい。思ふにこの若い二人はゆうべすぐそこの赤山明神の拜殿にでも一夜の雨露をしのいだに相違ない。四明ヶ嶽の峰にはまだ残雪の襞が白く描かれてゐるが、この邊りではもう寒いといふには足らない春のことである、その證拠には彼方此方の澤や谷で、鶯の啼き聲がしぬいてゐる、二人の眼に眠つてさう寒いのは夜もすがら戸も立てぬ拜殿の板の壁で山颪にさらされてゐた爲めにちがひない。

それにしても誰を待つのか、麓からこゝへかゝる人を待ちうけてゐるものらしく、一方の召使らしい女は絶えず眼をくばつたり、うち惱れがちな姫を励ましたり、その氣づかひといふものは並たいていな侍女のよくする事ではなかつた。

「あつ……姫さま」

麓の方を眺めてゐたその女が、突然、から大袈裟なくらゐに云つたのは、待ちかねてゐたその人影がやがて認められて來たのであらう、ばたばたと姫のそばへ走り寄つて、

「ごらんあそばせ、たしかに、あのお方でございまする」

袂をひいて、指さすのであつたが、さう聞くと姫は俄に自分を省みて、無表情なうちにもありありと狼狽のいろを示して、

「人違ひではありませんか」

云ふと、一方の女は、

「いゝえ、なんでこの私が」

と、自信をこめていふ。

間もなく嶮いうねり道を廻つて來るその人なる者の姿が見えた。何か一念に讀經の低誦を口に含んでわき眼もふらずに登つて來るのだつた。近づいてみれば風雨によごれた古笠に古法衣を身に纏つたきりの範宴少僧都だつた、聖光院門跡の榮位と、あらゆる一身につき纏ふものを、この曉方かぎり山下に振りすてゝ、求法の一道を驀しぐらに杖ついて、心の故郷である叡山に登つて來た彼なのである

そこに二人の女性が自分を待つてゐることとすら眼に映らなかつた。すたすたと前を通りかけたのである、姫は、その姿を見るとはつと胸を打たれてしまつた。胸につまるいつぱいな涙と羞恥ましさに樹蔭へかくれてしまふのである。侍女の女はそれを傍がゆがるやうに自分だけ走り出して、

「範宴さま」

と、彼の前に立つた。

「あつ……」

被衣をすくめて立ちどまつた範宴の答は、暫時は、無言に打ちふるへた。

文化教育の爲 專門家招聘

滿洲國映畫協會

滿洲國政府では、滿洲國民の文化教育發達の一助として、映畫製作及び取締の任にある民政部文教部及び取締の任にある民政部警務司の主事級以上の官吏百五十餘名に對し、專門的知識の必要を認めたので、滿洲國映畫研究會主催の下に映畫技術及撮影其他の大講習會を開催することになりこの講師に日本から一流の權威ある專門家を招聘することに決定、それぞれ招聘狀を發したが講習會は六月二十日から向ふ一週間新京で行はれ主なる講師は次の通りである

中田俊造氏（文部省教育局）小澤光晉氏（內務省警保局技手）六車修氏（松竹キネマ）池永和央氏（新興キネマ）山崎修一氏（日活）伊東恭雄氏（大每映畫課長）歸山教正氏、山內俊一氏

お盆興行　時代劇決定

各社では早くもお盆興行を目ざして着々と呼物映畫の準備を進めてゐるが、既に決定せる時代劇は次の通り

◆新興—伊藤大輔監督、阪東妻三郎主演他山田五十鈴ら松竹プロツク總動員全發聲「新納鶴千代」

◆千惠プロ—山上伊太郎が「マーン・レスコー」より主材を得た村田實監督千惠藏主演、志賀曉子助演のもの、題は目下一般から募集中

◆寬プロ—マキノ正博監督、嵐寬壽郎主演全發聲「荒木又右衛門」

◆日活—稻垣浩監督、大河內傳次郎主演全發聲「千兩つぶて」

◆第一映畫—犬塚稔監督、夏川大二郎、山田五十鈴のコンビ主演全發聲「千代田の刃傷」

◆右太プロ—井上金太郎監督、市川右太衛門主演全發聲「國定忠治」

16ミリニュース

●…少年少女向き映畫　少年少女向きの映畫の番組で「お家族週間」といふ興行は從來洋畫館では屢々催されたことであるが今度、松竹キネマでは邦畫でこれを行ふ計畫を樹て、蒲田ではすでにベビー・スター總出演でオール・トーキー「輝け少年日本」を製作したが松竹京都では左のスタッフでサウンド版「子寶飛脚」を製作して、この少年映畫の全プロで、第一回の「お家族週間」を五月第三週（內定）に催すことになつた、この企圖は各方面から期待されてゐる

●…助監督の登龍門　新興キネマ澤大防製作部長は、人材登用に種々新しい試みを行つてゐるが、今度は助監督連にシナリオを執筆させて「シナリオ・コンクール」なるものを行ひ、優れたシナリオを書いたものには所長賞を與へ、そのシナリオを採用し、監督登用門の第一段階とする旨を發表したので助監督は鋭意執筆に着手したがその成果は期待されてゐる

●…大部三技監督第二回　大部三技監督は第二回作品として石神精顧作脚色「戀の並木路」を琴糸路プロで特作物として製作、水島道太郎、北見禮子、藤喜久子等助演

私語線

大連中央映畫館のRCA新生裝置は十五日までに取付け完了するので十六日よりRCAテスト番組として「俺は水兵」「美人國武者修業」「獄法蝶男爵」の三本立ニコニコ週間に續いて松竹蒲田現代劇時代劇に外國映畫を混合してRCA披露興行を行ふ▲決定、この披露興行の日程中に上映々畫は目下ファンより懸賞募集中▲なほ二十日午後四時過ぎより大連の映畫關係者を招待して試寫會が催される▲軌道に乘つて來た映樂館では近く二、三日休館して館內の設備に手を入れ華々しく更生記念映畫週間を開催する▲この上映々畫は相當な大物を出すことゝなり目下企劃部で選定中

番組	第一回	第二回	第三回
松竹ニユース	—	2.40	6.30
子寶騒動	—	2.50	6.40
山神荒煙血	11.30	3.20	7.10
文戀の母	12.55	4.45	8.35

番組	第一回	第二回	第三回
お七狂亂	—	2.29	6.30
猫と提琴	11.30	3.46	7.47
小牧師	0.57	5.13	9.14

滿洲國公債優遇法 十四日發布されん

先づ内國債と外貨公債に適用 次いで日貨公債に

【新京電話】滿洲國政府では金融界の發達並に諸種經濟工作の躍進に伴ひ各種公債が擔保並に證據金等に流用されるものが多くなつたので、これ等に對する優遇方法を研究中であつたが既に財政部理財司において成案了り法制局の審議を經たので、愈々十日定時國務院會議に上程、十四日參議府の諮詢を經て發布されることになつた、今回の公債優遇法の適用を受けるものは滿洲國内國債並に外貨による滿洲國公債にして、擔保或は證據金の流用されたるものについては特定の條件により或る場合にあつては發行價格と同額にて買上げ得るやうに定められて居り、これが發布は滿洲國内の金融界に多大なる利便を與へるものとして注目されてゐる、なほ滿洲國國債一覽左の如し(單位圓)

▲内國債 滿洲中央銀行損失保障公債三三、〇〇〇、〇〇〇、積缺善後公債五、一四七、九五〇、濱海呼海齊克(國鐵三鐵道)收用保障公債一一、九二八、〇〇〇、稅關職員一時賜金公債二、六五〇、〇〇〇

▲外國債 建國公債(日金)三〇、〇〇〇、〇〇〇、北鐵公債(日金)一八〇、〇〇〇、〇〇〇

以上の如くであるが財政部では更に外國債(主として日本公債)についても考慮し何等かの方策を立つることになつてゐる

廣軌沿線下旬在貨

大豆は前年の半減

【哈爾濱發】廣軌線沿線の四月下旬穀物在貨高は四四九、一七八瓲で前年同期に比し一九八、九〇三瓲の減少となるがこの中大豆は二七三、四七九瓲、前年同期に比し二七七、三四四瓲減で、小麥は一〇二、四四〇瓲、五一、〇八六瓲の增加を見せてゐる、これを地域別にみれば左の如し(單位瓲)

	大豆	小麥
哈爾濱	八六、〇七〇	三三、九六八
濱北線	一六、〇三〇	一、九五〇
松花江筋	一三四、三五四	三七、四六二
拉濱線	一、三三五	—
京濱線	四、三五〇	—
濱洲線	八、三三〇	一、五五〇
濱綏線	八、〇〇九	一、八〇〇
齊北線	三、一一五	六、三五〇

なほ本旬の馬車出廻情況は左の如し(單位車)

哈管區一五〇、京濱線一五〇、濱北線一八〇、濱洲線九〇、松花江筋一〇〇、濱綏線二〇〇、拉濱線一二〇、齊北線一二〇

大連の木材市況

品薄から一割二三分安 進出著しき滿商

昨年度州内で消費された木材は、その八割まで樺太材で、内地材、米材、奧地材、南洋材が殘り二分を占めたに過ぎない、本年は樺太材は伐材量減じ、加ふるに鴨綠江材は解氷期が早かつたゝめ運搬の時期を逸し品不足にて一般に昂騰するものと豫測されて居たが昨年の高値に比し寧ろ一割二三分方下落を示してゐる、これは州内の土木工事が比較的閑散で甘井子の滿化工事の如き大規模なものがないためである、併し輸入數量は依然昨年と大差なく、價格も下半期に入つて持直すものと見られてゐる

稅關統計による過去二年間の輸入額は(單位圓)

大同二年 九、二五八、七六五
康德元年 一六、八六三、四六九

であるが、注目すべきことは滿人の木材輸入商が增加し、日本商の取引先に肉薄して格安に卸して居ることで諸般方面、家具製造業者に相當歡迎されてゐる模樣である

なほ大連市の最近相場は次の如し

樺太丸太中丸(百石)七百七十圓 北滿紅杪角長物一呎一圓十三錢 樺太松十二尺物挽材一才十一錢 内地松板長六尺物五分板及六分板十錢杉挽材正角(出來合ひ物)十錢米松挽材十五錢五厘杉丸太三十尺米もの二寸一本一圓二十錢ラワン中丸南洋材百石六百五十圓

國際運輸

四月中新京卸賣物價指數

【新京】滿洲中央銀行調査による四月中新京卸賣物價指數左の如し

▲國幣建 本月指數一〇七・八、前月比一・一の微落、前年同月比においては一六・〇の騰貴である、全品目五十品中騰貴二十五品、低落十八品、保合七品、これを類別に見れば前月比上騰金物(一・二)建築材料(一・八)燃料(二・〇)の三類に對し前月比低下穀物(二・七)食料及嗜好品(二・四)紡織品(一・五)雜品(二・〇)の四類である

▲金圓建 本月指數一六一・五、前月比四・一の低落を示したが前年同月比においては二四・七の高位にある、全品目五十品中騰貴十一品、低落三十品、保合九品、これを類別に見れば國幣建に同じく前月比上騰金物(〇・四)建築材料(一・六)燃料(〇・七)の三類に對し前月比低下穀物(四・六)食料及嗜好品(六・三)紡織品(三・九)雜品(六・六)の四類である

政策氣迷に 紐育銀崩落

【紐育八日發國通】過日來漸落歩調を辿つてゐるニューヨーク銀塊公表相場は八日もロンドン安と政府の銀政策の發表が依然延期されてゐる事に嫌氣がして一仙半方の崩落を示し七十一仙八分三と發表された、アメリカ銀ブロック議員は依然銀價を一擧に一弗二十九仙に引上げやうと主張してをり、ホイラー上院議員の如き更に金一對十六の比を以て一オンス二弗十八仙迄引上げ銀の正貨復位運動を成就する腹りだと主張してゐるがモルゲンタウ財務長官がそれら銀議員を抑制するため如何なる新政策に出づるかは目下深甚の注意を以て見られてゐる

輸組の仕入統制

六月の總會に附議 興味ある設置後の實績

過般の全滿理事協議會に附議した滿洲輸聯の全滿各輸入組合の仕入改善統制の具體策としての仕入部設置案は既報の如くであるが、同仕入部の圓滑なる機能發揮は各組合の懸案たる仕入合理化の實を擧げるのみならずひいては消費組合の一對策となるものとして各理事の贊成を得たが直接仕入と密接な關係にある全滿各組合員に一應各組合別に説明、その結果六月の全滿組合總會に附議すべく同案の性質からおして既に決定したも同然である、而して輸聯はこれが擴大強化に全面的な努力を拂ふことになつたが、最近における滿洲への輸入雜貨額は大體一億二千萬圓と推定され、内滿鐵消費組合が約二千萬圓三井、三菱の大手筋が各約一千萬圓、滿商約一千萬圓として殘り約七千萬圓が全滿各組合員によつて扱かれてゐる譯である、右組合員の仕入總額に對し各組合斡旋になる組合員の仕入總額は僅かに三百萬圓で全體から見て四分五厘弱に當ることになるが仕入部設置後その活用によつて兩者の關係が如何なるバランスを保つかは頗る興味ある問題である

前半期特產輸出

大連經由は百六十萬瓲 前年より二十一萬瓲の減激

昭和九年十月より始まる一九三五—六特產出廻り年度の十月一日以降四月末日まで七ケ月間における大連輸出主要特產物を見るに大豆は百六萬一千百九十二瓲、豆粕は四十七萬七百三十八瓲、豆油は五萬一千六百二十一瓲、高粱は二萬一千五百六十八瓲、總計百六十萬五千百二十九瓲にしてこれを前年度同期の輸出高に比較すると大豆は十二萬一千四百三十四瓲の激減を示し、豆粕は六萬九千四百九瓲の激減、豆油は六千七百十九瓲の增加、高粱は三萬五千三百二十八瓲の著減、總計において二十一萬九千四百五十三瓲の減退であるこれを各

仕向地別 についてみれば大豆は歐洲向においてドイツの油脂原料輸入統制並に爲替統制の強化による同國向の不勢と產地減收及び銀價高による相場騰貴のため商談進捗せず、遂に十二萬九千百七十一瓲の激減となり、また南洋向も同地豐作のため二萬一千四百六十一瓲の減少を示し、たゞ僅かに日本向においてのみ三千四百二十八瓲の增加であつた、豆粕にあつては日本向は中臺灣向比較的堅調なりしにも拘らず内地向は相場高と米價安及び化學肥料の進出に輸出振はず十一萬七千六百八十八瓲の著減となり日本の需要不振を物語つてゐるが、一方米國向では同地未曾有の農作物減收により飼料としての粉粕の需要を喚起し三萬八千九百六十五瓲の增進を示し、歐洲向また四千二百二十五瓲增、朝鮮向も三千五百十瓲の增加を呈した、豆油においても豆粕同樣油脂原料騰貴のため歐洲向で八千四百八十二瓲の著增、米國向また五千五百九十一瓲增と前年度に比し約

二十倍餘 の增進を呈し、支那向の七千二百十五瓲の減退をカバーし合計において四品中唯一の增加を顯してゐる、次に高粱は相場値上りのため日本向二萬八千九百七十一瓲の激減、支那向もまた七千百七十七瓲の減退を辿り、前年度輸出高の一%強に過ぎず極度の不振を現出した、いま各仕向地別に前年度の輸出と比較すれば左の通り(單位瓲)

	自九年十月至十年二月	前年度同期
▲大豆		
日本	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]
南洋	—	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
朝鮮	—	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
▲豆粕		
日本	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]
南洋	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
▲豆油		
日本	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]
南洋	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
▲高粱		
日本	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]
南洋	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

六割から四割へ

兌換準備率を切下ぐ 支那の新通貨政策

【上海特電九日發】國民政府は極度の金融逼迫の非常時切拔策として兌換準備金の減少を斷行することに決し現在の六割の銀準備を四割に引下げることになり近く實施する模樣である、これと同時に兌換券の中央統一を實現すべく最近鐵道交通兩部では所屬機關に對し中央銀行券の強制使用を密令したことが判明した

米國まかせ

【上海特電十日發】銀價昂騰による金融界の危機打開について國民政府は外銀筋のモーラルサポートに期待してゐるが米國が十三日公布する通貨政策により支那が健全通貨政策を維持し得るか放棄するかの重大岐路の見極めがつく譯である

滿洲商社のマーク (十六)

國際運輸の前身會社である國際運送時代には圓形の中に「運」を社章としこの略章として圓形の中に「ン」を慣用してゐたが、大正十五年本邦運送業界の資本的大合同を機に内地側と合同の關係を分離して現在の國際運輸會社が創設されるや、時の專務取締役小日山直登氏が當社の内容外觀の整備すると同時に會社紋章の制定を計り弘く社内から募集した、應募したもの全滿から四十餘、諸々の趣向を凝した佳作ばかり、重役室の壁に貼りつけてあれかこれかと思案した末當選したのが現在のマークだ安東支店の一社員が當選の榮をかち得たのであつた。

◇

赤線と赤圓で形象をとり前記の圓形に「ン」を更に圖案化したもので、中央の圓は眞紅の旭日を表象して社運の隆昌と〃強く、正しく、明るき〃社是を表徴し、飄然として而も含蓄深いのを採られたのであらう、しかしいまは貨物などそれが國際扱ひであることを一目瞭然たらしめるため從來の略章「圓ン」も赤常用されてゐる、MALN(マルン)とは當社の國際的呼稱である。

◇

滿蒙を背景として運輸報國の使命の下に廣汎な運送網を張り徹底的な多角化經營の實を擧げ、事變後には東、西、北の奧地僻遠に至るまで人を派し或は出張所を設ける等滿洲開發の先驅者として國際の飛躍は素晴らしいものだ、國際の進むところつねに社紋の燦として陽光に照り映え星霜すでに十二年になる。

◇

國際の急激な發展は事變前九百に過ぎなかつた從事員が現在では二千四百名を數へてゐるのを見てもその一年が窺へるだらう、滿洲經濟の發展、產業の興隆はまづ物資交易の機關として運輸交通の開發で、と社運を負うて立つ使命が時恰も昭和九年、一九三五、六年の國際危局を控へ非常時意識を昂揚しこゝに大同團結會社使命の遂行を期して社員會が誕生した、そしてこの會章には社員會設立精神の片鱗たる一致協力の觀念を表徴するため頭文字の「一」を取り社章に一を表現したものが選ばれたのだつた、國際社員會の一節は歌ふ

饑狼の雄叫び 何か怖れん
熱砂のうなり 何かいとはじ
マルウンの旗幟 高くかざして
我こそ行かん、使命と共に

(寫眞カットは北滿における國際の國境)

ソ聯買付の皮切

ロープ二百瓲成立

【東京十日發國通】北鐵讓渡金物資支拂に就きソ聯側は日本より輸入し得る商品と其の生產能力及び價格に對する調査を進めてゐるが一方漁網、ロープ、茶等は右調査と關係なく内地側に買付け交渉を進めて居りその一として九日駐日ソ聯通商部代表と八阪商事會社との間に物資支拂の皮切りとして次の如く賣買契約の成立を見た

一、賣渡し商品、マニラロープ二百瓲
一、價格、八萬四千圓
一、發送日、五月十六日、敦賀出帆天草丸にて浦汐に向け積出す
一、支拂條件、右商品の浦汐港陸揚後右代金中の九〇%を即時支拂殘金十%は現品の檢査終了後支拂ふ事、但しその期間は一ケ月を越えざるものとす

北鐵代償物資の

買付契約書々式成る

北鐵代償物資買附期限は讓渡協定調印の三月二十三日より起算、九月二十二日までの半ケ年で、既に實施期より一ケ月以上を經過してゐるので、通商代表部では調査を急いで居り、當業者と買附契約の場合、北鐵讓渡基本協定第九條第五節により通商代表部より駐日滿洲國財務官に送附すべき契約要綱書の書式作成を終り、滿洲國財務官の大體承認を得たのでこれを採用することになる模樣である、此の契約要綱書か通商部より駐日滿洲國財務官に交付され後者にてこれが確認されゝば當業者に對する納入商品代金の總額又は一部前拂が行はれる順序になつてゐる

契約要綱書

一九三五年三月廿三日附東支鐵道(北滿鐵道)讓渡に關しソウエート聯邦及び滿洲國間の協定(以後「基本協定」と稱す)並びにソウエート聯邦日本及び滿洲國間議定書に據る

一、契約當事者=一方をソ聯通商代表部(以下通商代表部と略稱す)他方を「會社」と略稱す
二、契約の日附
三、契約の目的=會社は左記期日に左記商品を通商代表部の爲めに製造し且つ引渡を爲す
A摘要、B原產地名、C數量、D品質
四、契約の總額
五、商品引渡期日
六、商品引渡地
七、支拂方法=本契約書による商品の支拂は基本協定第九條第四第五節により滿洲國政府により行はるべし
A、前金拂=契約書商品代價の中、會社は一九三何年何月何日に金何圓を前拂とす、通商代表部は前記前拂を財務官においてなさるべきことを通達し、これを依賴するものなり(契約破棄の場合前記金額は財務官に返還さるべし)
B、代金決濟=本要綱書によつて引渡さる商品總額の支拂は(前拂金を差引き)會社に於て本要綱書記載の商品引渡を終り、諸書類(船荷證券、インボイス等)を通商代表部に引渡し、後者がそれを財務官に通告したる時行はるべし、通商代表部は前記引渡完了後五日以内に前記通告を爲すべし原產地證明書が本要綱書と同時に提出せられざる場合、支拂は該證明書受領後行はるべし
C、前記支拂は株式會社日本興業銀行を支拂人とし、會社を受取人となしたる該銀行發行小切手を以て財務官により行はるべし、且つ前拂あるものは契約書の全額(前拂あるものはそれを控除)を小切手額面とす、會社は小切手を受取たる時は財務官に受領書を[illegible]
八、契約破棄
九、其他條件=[illegible]書第四、第五條協定其他に據るもの)
一〇、契約は財務官が通商部並びに會社に對し、滿洲政府が契約書記載商品に對する支拂を履行することを通告したる時より實効力を發生す

中國交通兩銀行

對滿本據を新京に[illegible]統制

【新京電話】財政部[illegible]により中國及交通[illegible]内にける[illegible]め依然營業[illegible]その統制を圖つてゐるが、國内の營業者は中國銀行十三、交通銀行八に及び兩行とも哈爾濱及び奉天に獨立の分行を設けこれを統轄してゐた、しかしこれは財政部の金融統制上監督不便なので近く兩行に對し六月末日までに新京に滿洲國における事業の本據を設くることを指令してゐたが既に去る四月中旬交通銀行は新京に分行を新設し、又中國銀行も五月中旬までに新京に分行を移轉することゝなり新くて愈々内國銀行六十五行名實共に財政部の鞏固なる統制下に置かれることゝなつた

黄塵

◇…先日の本欄の工業勞働者呼寄中止問題に對する批難に對して讀者から段々同感の投書が來た

◇…誰も憂慮する滿洲に起る工業が全部邦人勞働者を排斥する結果、邦人勞働者はひとり滿洲に移住し得ざるのみか、内地における勞働者の需要が當然輸出さるべき商品に相當するだけ減少することだ。

◇…昭和七年の撫順炭排斥運動の際にも互助會側の云ひ分は廉い苦力を使ふ撫順炭が内地市場に入ることはそれだけ日本の炭坑勞働者の失業を意味し由々しい問題だといふにあつた。

◇…まだ滿洲景氣に醉つてゐるからあまりこの問題が論議されぬが一旦不景氣になつたら案外にやかましい問題と化す危險がある。

◇…天下の憂ひに先立つて憂ふるのはひとり吾十[illegible]人の事のみでない。

大連人絹市場 依然不況

當市臨時休業中の内地人絹市況は依然惡人氣の賣物勝ちで先限は下纏りを見せたが期近は一圓方纏落し操短實現難から仕手の氣迷ひ深く容易に立直り困難の振合にあり休日明け當市は六十圓臺割れ必至と見られるに至つた

▲東京人絹(單位十錢)

	一節	二節
五月	五七〇	五七一
六月	五八一	五八四
七月	五九二	五八九
八月	六〇〇	五九五
九月	五九八	五九二

▲大阪人絹(單位十錢)

	一節	二節
五月	五七〇	五六七
六月	五八一	五八〇
七月	五八五	五八一
八月	五九二	五九〇
九月	五九三	五九二

上海爲替情報

【上海十日發】來る十三日銀政策に對する財務省の聲明發表なきに氣迷ひなるも買上値段は一弗に引上げるとの豫想入報ありて標金賣人氣國民政府は金融逼迫の切拔け對策として兌換準備の現銀を現行の六割から四割に切下げるべく決定し近く實施する模樣である

上海標金

寄値	高値	安値	止
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市場電報 (十日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 現物 [illegible] 先物 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
米支爲替 [illegible]
英米爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
アナコンダ [illegible]
スチール [illegible]

神戸日米 第一回 [illegible] 第二回 [illegible]

棉花 ●米棉 現物 五月 七月 十月 十二月 一月 三月 [illegible]
●印棉 ベンゴール ブローチ [illegible]

大阪株式 銘柄 大株 大新 鐘紡 鐘新 日糖 郵船 滿鐵 滿鐵新 東株 東新 (短期)大新 東新 [illegible]

東京株式 銘柄 東株 東新 鐘新 日產 帝人 滿鐵 [illegible]

大阪期米 當限 中限 先限 [illegible]
神戸期米 當限 中限 先限 [illegible]
東京期米 當限 中限 先限 [illegible]

大阪綿糸 限月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 [illegible]
大阪棉花 寄付 大引 [illegible]
橫濱生糸 五月 六月 七月 八月 九月 十月 [illegible]
印度麻袋 鐵路直積 吉筋直積 爲替相場 [illegible]

滿洲日報 朝夕刊共十四頁

西歐國境安全保障 ドイツから提議
英國との海軍會議は繼續 ナチス本部より宣明

【ベルリン九日發國通】ヒツトラー總統は來る十七日前後國會を招集し聯盟理事會の決議案に應酬しドイツ政府の外交政策を宣明する方針と解されるが、右演說に於いてヒツトラー總統は新に西ヨーロツパ、ロカルノ條約案を提言するものと觀られるが、ナチス黨本部は九日ヒツトラー總統の外交方針につき次の大綱を宣明した

(一)聯盟理事會の決議に應酬すると同時に空軍ロカルノ協約を含む西歐洲安全保障協約案を提議する

(一)英國政府との海軍會議は中止せず特使リツベントロツプ氏を代表としロンドンに派遣する

新外交政策

【ベルリン九日發國通】ヒツトラー獨總統は愈々來る十七日國會を召集、聯盟理事會の決議案に應酬しドイツ政府の新外交政策を明かにする方針のやうであるが、この演說において同總統は新に西ヨーロツパ、ロカルノ條約案を提言するものと見られてゐる、同總統の提案は佛ソ兩國政府間に成立して双互援助條約に對し西ヨーロツパの國境維持を計る新手段に出るものと見られてゐる

委任統治領土返還問題
西亞を獨逸に還せ
南阿政府英本國に建言
我國には些一の影響なし

【東京特電十日發】南阿聯邦がアフリカ委任統治領土をドイツに返還するやう英本國に建言するとの說に對し我外務省當局は次の如く見てゐる

ドイツは委任統治領の返還を要求する權利は全くない又英國が外電の如くドイツに之を返還することは到底想像されないが若しそれが實現すればそれは英國の一存によるものであつて我國には勿論其の他の國の委任統治にも全然影響はあり得ない、我國としては條約により統治を委任されたのであるからドイツの意志によつて問題の起る餘地は絕對にないのみならずドイツ自體がこれを要求することもあり得ない

廣濶に過ぎ
南阿政府持て餘す

【ロンドン九日發國通】英帝銀冠式參列のためロンドンにある南アフリカ代表部より確聞するに、南阿聯邦政府はヒツトラー總統再三の要請に鑑み、委任統治領西南アフリカをドイツ政府に返還する用意あるものといはれる、同時に英本國政府が委任統治領タンガイカをドイツ政府に返還することを希望し何れ近くヘルツオーグ首相は非公式にマクドナルド首相、サイモン外相の意向を打診するものと觀られる

最近南阿聯邦のピロウ國防相が海軍武官に對しドイツ政府が植民國として南阿に復活する日の近いのを期待すると言明した事實あり、南阿聯邦政府としては人口三十萬に滿たず、而も八十萬平方キロ以上に達する彪大な領域を持て餘してゐる實情から委任統治領返還を決意したものと解される

政府の非政友合同策
政友側、純野黨的態度强化

【東京特電十日發】曩に組閣に際して政友會の一角を切崩した岡田內閣は更に今回審議會人選に當つて水野、望月兩氏を政友會から引き拔いたことは組閣における行き方と全然軌を一にするものがあつて、政友會は此の兩氏の離黨により大した痛痒なしと稱してゐるが政府の此の措置に對してはいよいよ純野黨的態度を强化する他ない立場にある、殊に政府はこれまでの對政友策の成功に乘じて民政黨を中心とする非政友合同に向つて方途を進め、政友會內に待機する床次、秋田、望月、水野の各系統分子を糾合して政友會分裂を策する形勢が濃厚となつたので、政友會の中心勢力も此の際黨の統制を强化し、反對黨としての旗幟を明確にして政府の挑戰に應ずる外なしと覺悟を定めたもの〻如くである

水野望月兩氏 除名に決定
政友臨時總會で

【東京十日發國通】政友會臨時總會は十日午後二時より本部にて開催午後六時十分迄協議の結果水野錬太郎、望月圭介兩氏を、黨規紊亂の廉で斷乎除名するに決した

內審調査局の整備に着手
關係勅令けふ公布

【東京十日發國通】政府は十日午後四時五分伊澤多喜男氏が委員就任受諾の回答をしたのを殿りとして十五名の委員全部決定したので直に持廻り閣議を開き內閣審議會設置に伴ふ勅令並びに審議會委員調査局長官、內閣書記官長を正式に決定、關係勅令七件は十一日の官報で公布し委員、長官、幹事長は十一日附十三日の官報で發令すること〻なつた、仍て今後は吉田長官を中心に

一、調査官十五名(勅任五名、奏任十名)
一、事務官一名(奏任)
一、屬二十名(判任)
一、參與三十名(各省次官十二名全部、他の十八名は民間其他より任命)
一、常任委員 白根內閣書記官長 金森法制局長官
一、專門委員 約百名
一、囑託 約二十名

を銓衡急速に決定すること〻なつてゐる、而して十一日の官報で公布される關係勅令七件は

一、內閣審議會官制
一、內閣調査局官制
一、文官任用令中改正の件
一、內閣調査局調査官の特別任用に關する件
一、奏任文官任用令中改正の件
一、大正二年勅令第二六二號任用分限又は官等の初敍陞敍の規定を適用せざる文官に關する憲法

英國は强ひて反對せず

【ロンドン九日發國通】權威ある筋より確聞するに南阿聯邦政府は……される

バルカン會議 主なる諸問題

……るまいと觀られる、但し飽くまでドイツ政府を含む歐洲政局の全般的處理を實現する建前から植民地返還の前提として先づドイツ政府の聯盟復歸を要求するものと豫想される

……れてゐる所は、先づ政治問題としてオーストリー、ハンガリー兩國の再軍備問題に次いで、トルコ代表はダーダネルス海峽の武裝權を要求するものと見られる、その外佛ソ双互援助條約に對するバルカン……るものと見られる

中西地方部長

觀櫻御會に參列の光榮に浴した滿鐵地方部長中西敏憲氏は歸途橫濱、吳の博覽會を觀覽十日入港のばいかる丸で歸連した

廿四隻建艦を含む 一億弗豫算案
米上院委員會可決

【ワシントン九日發國通】アメリカ上院歲出委員會は二十四隻の建艦費を含む一億弗の海軍豫算支出案を可決した、なほこの建艦は來る七月一日までに各造船所との間に契約を結ぶ事が出來ると當局は述べてゐる

【ホノルル九日發國通】アメリカ政府の全世界に送る空の艦隊海軍飛行艇四隻は九日午前七時十七分より九時十七分の間、逐次眞珠灣を離水、全軍空の戰時編成で一隊編隊を結成し、爆音勇ましく太平洋上の前進基地ミツドウエイ島に向け千三百哩翔破の壯途に上つた

五ケ年計畫を二年に短縮
英國空軍擴張計畫

【ロンドン九日發國通】ドイツ空軍の脅威に怯える英國政府は空軍建設五ケ年計畫を二ケ年間に短縮大童で空軍擴充を圖るに決したが九日に至り航空省當局は果然國內軍需工業會社に對し準戰時待機令を通達した、航空省の通達要旨左の如くである

一、航空機製造會社は全能率を總動員し現行契約に基く航空機の製造を至急完了する事
一、各社は當分の間政府より續々新規注文に應じ得られるやう待機する事
一、外國よりの注文は原則として受諾せざること、外國又は民間會社よりの注文に對しては受諾に先だち航空省に報告諒解を受くべき事

海軍辭令(十日)

海軍火藥廠會計部員 主計中佐 石原德次郎
補旅順要港部主計長
海軍艦政本部出仕 造船大佐子爵 德川武貞
補海軍技術研究所々員

準備銀減額

【南京十日發國通】立法院は九日の秘密會議で中央、中國、交通三銀行の紙幣發行準備銀を從來の六割より四割に減じ政府發行の公債を以て準備銀の減額を補塡することを決議し直に實行に移る模樣

吉坂勞働會議代表

【チチハル十日發國通】ジユネー……

停戰地區を行く(2)
特派員 吉田凱

不振の開灤炭礦
排日跡を斷つた秦皇島

四月二十四日正午發の特急はとで、まだどこか冷々とする新京を出發した記者は翌朝山海關に着いた、山海關の驛舍は關內にあるので、もはや戰區に一步足を踏み入れたわけだ

☆

めつきりと綠を增した若葉には早やすが〳〵しい初夏の香りがする、鐵路總局のマークの入つた眞新しい總局旗が北寧鐵路旗と仲良く肩を列べて靑空にへんぽんと飜へつてゐる、特務機關の好意で驛から自動車を驅つて日、佛、伊の兵營を貫ぬく國際道路を過ぎ、海水浴場で知られてゐる南海々岸に到る、こ〻には北淸事變を物語る各國の占領地があり、その反對側の海岸には滿支の境界をなす萬里の長城の尖端〝老龍頭〟が長々と延びて海を臨してゐる、山海關市街は八分通り關內にあり、東方旅行社をはじめ交通經濟關係の日滿諸機關がある、之が卽ち「關東軍の指定する諸機關の配置を認容」する云々の停戰協定申合せ事項の一つだ

驛から一、二町の處に問題の入滿苦力統制の元締大東公司の辦事處がある、辦事處長の案內で入滿苦力を査證する現場を見せてもらつたが、大洋一元の查證料を拂つて檢査をうける苦力群が列をなして殺到、處長以下三十七名(內邦人七名)の出張員が檢證に大童になつてゐる、この關門をパスして入滿する苦力は多い時期は一日千五六百にも及ぶさうだが、現在は五、六百程度ださうである

◇

時間の關係でさつそく北寧鐵路で秦皇島へ向ひ、市內を一巡するさすが英人の町だけにこぢんまりと整頓されてゐる、こ〻から北戴河まで鐵道以南の土地は全部開灤礦務局の私有で、英國資本でガツチリ固められてゐる、開灤炭礦の傍系會社である硝子工場を過ぎて埠頭に行く、資本金五千萬圓、開平、灤州にまたがる六炭坑を擁する北支第一の開灤炭礦の出炭量の五、六割は同じく英國資本下の北寧線によつて、この秦皇島から上海をはじめ內鮮滿その他へ輸出されるのだ

滿洲建國後は滿洲炭(主として撫順炭)の進出で內、滿、鮮向きの輸出は激減し、更に開灤炭の唯一の顧客たる上海方面への輸出狀況も八年五月以降中國政府のとつた高率輸入關稅の實施にもか〻はらず日滿炭のダンピングによる猛烈な進出、これに反して開灤炭の炭價の引上げに禍され一時三千萬圓の收益を唱へられてゐた開灤炭も昨年度は四百萬圓の赤字だといはれてゐるが、とまれ開灤炭礦と北寧鐵路を足場とする英國の北支における權益は大きい、開灤礦務秦皇島分局の支配人チルトン氏を訪れると、記者の質問に對し多く語らなかつたが、たゞ滿洲建國によつて直接の影響はうけなかつた、もつとも利益は從來より減つたが、ボリユウムとしての影響はないと意味深い言葉で答へた

☆

秦皇島の邦人(鮮人とも)は約二百名、三菱社員と藤田組の耐火煉瓦工場の社員のほか、一般邦商はあまり振はぬ模樣だが、從來排日思想が盛んだつた同地方が滿洲事變以來眼に見えて改まつて來たことはよろこばしい限りだ、こ〻には特產なく物資はすべて天津方面に仰いでをり、英人が幅をきかしてゐるので物價は近縣附近では一番高いとのことだ(カットは秦皇島築港)

日支關係の好轉は困難
國民黨勢力の浸潤せる上海
河崎步兵中佐語る

軍政部顧問齊々哈爾特務機關長陸軍步兵中佐河崎思郎氏は南京上海を視察して來たが左の如くその感想を語る

彼地の反日氣分は幾分衰へたには相違ないがまだ變つたとは思はれない、北支の空氣とは餘程異なる、隨つて在住日本人の支那に對する考へ方にも相違があるやうだ、何分此の方面では國民黨の勢力が可なり深く浸潤してゐるので、これが何とかならなければ日支關係の好轉は期し難いと思はれた。尤も反日をやるといつたところで、滿洲の事情など知つてゐる者は少なく、是非滿洲を取り返さねばならぬなど〻本氣に考へてゐるのでもなく、取り返し得ると考へてゐるわけでもない、只國土を取られたといふ面子上だけの問題である、歸りには靑島に立寄つたが、こ〻では學生などがたまに何かやるだけで、一般の支那人は日本人と親しんでゐて日本の商權も大いに進んでゐるやうに見え非常に愉快だつた

滿洲特產工業 東拓引受株認可

【東京十日發國通】滿洲國政府……設の滿洲特產工業會社(資本金二百萬圓四分の一拂込)に對する東拓引受株の拂込みは十日認可さる

人事

▲庄司誠一氏(滿鐵々道建設局哈爾濱分所長)十日午後八時發列車で北行
▲郡山智氏(滿鐵理事)十日午後十時半列車で歸連
▲セシル氏(アメリカン・エキスプレス社上海副支配人)夫人同伴十日午後六時半あじあで來連

聖上陛下の御英姿

大勾部落の貴き御遺跡現存
營兵の詰所など卅年前その儘
感激を語る 田中辰次郎翁

【奉天】既報——日露戰跡史上に一頁を飾るべき十里河東方三里の大勾部落に約二ケ月高貴の御身にて滿人宅に獨國觀戰武官カール・アントン親王殿下と共に御宿泊遊ばされた閑院宮載仁親王殿下の御宿舍を訪れその

史蹟を保存 すべく來滿した神戸市神戸區江戸町百番館田中辰次郎翁は九日午前六時三十分奉天を出發し往時の御宿舍に至り思ひ出を新たに攜行せる保存の史蹟の表と佈告を建て午後六時十分歸奉千芳旅館に落着いたが往訪の記者に語る

地方事務所の方々や警察の方々が精しく調べてから行く樣にといはれたが私としては思ひ出の地にこの使命を果したい一念から突然今朝出發しました、十里河から下車して警官に尋ねて見ましたら二、三日前大勾部落附近に二十名程の匪賊が出たとの情報で危險であるから止せといはれましたが、何といはれてもこの一念で何うしても行きたい今更引返せないし

假令匪賊に 會つても、この老いの身であるし又拳銃を貸して呉れゝば一人で大丈夫だから行くといひましたので警官も次驛の警察と連絡して呉れ、それに十里河の武田驛長や石橋驛員も武裝して西山巡査と別に苦力二名の六名でわざ／＼案內して下さいました、約三里を馬で行き大勾に着きました、思ひ出の御宿舍を見たとき記憶の中から凡て當時の有樣が眼の邊り浮んで來ました、煉瓦塀などは潰れてゐましたもの〻家屋は宮殿下が御泊り遊ばされた當時と變りなく尹伯龍（七四）＝十年前死去＝の息子景桃（四五）が住んでゐて村民が我々の

建札を見て 多數黒山の樣に集まりました、村の古老が五、六人「日露役當時日本の大人が居た」と洩らした。營兵の詰所等も當時と一つも變つて居らず室內で唯一人瞑目して追想したとき宮殿下のお姿、机のあり場所上原、乃木將軍との御會見の樣がありありと映り目頭が熱くなり感慨無量でした、驛長も警官も一同その滿人家屋に如何に軍事上とは云へ高貴なお方が良く御辛抱遊ばされお住ひになつたと恐懼感激致して居りました、この家には大勾より千米の三塊石山で野津將軍の第四軍が夜襲を決行した時の砲彈藥莢等が保存されてゐました、村の狀態は殆ど記憶にありませんが七十戸程もあり當時より幾分多くなつてゐるでせう、もう

感激で一杯 です、この念願が叶つたので十日新京に歸り鄭總理の處に二、三日御厄介になつて十四日頃歸りたいと思つてゐます、保存等は職員餘で御附武官等に報告して何分の事をしたいと思ひます、新京では軍司令官にもお願ひして見やうとも思ひます、もう一度行きたいとも思ひますが大楠公六百年祭が廿五日神戸で擧行され三日間の祭典費用が十二萬圓、それに追加二萬圓各町會、學校、團體等で神戸開闢以來の大經費の祭典の方にも用事があるため急いで歸らなければなりません、兎に角目的を達したので後は保存方を各方面にお願ひしたいと思ひます、殿下も私の報告をお耳に入れられたら屹度御想起遊ばされる事と拝察します

筏の流れぬ松花江
數日前から漸く增水
傅家甸埠頭、俄然活況

【哈爾濱】夏期の水運路としてその解氷を待望されて居た松花江は昨年來の氣候異變に去る四月七日解氷以來陸地より流下する雨雪なきため水運は日一日と減じて昨年の解氷期より三十三糎の減少を呈し上流樺甸及び額穆方面よりの筏は遂に流下困難に陷り現在では昨年の合計一千隻に比して僅か營業用船舶九十三隻筏一の流下を見たのみで現在の狀態で減水を續けるにおいては恐らく本年は筏の流下等絶對的不能に陷るだらうと觀られて居たが數日前から漸次增水に轉じ昨今は一日二呎半あまりの增水振りである、之で船主もほつと一息ついたが早くも下流や上流行きの旅客や貨物が押しかけ傅家甸埠頭はにはかに活氣を呈したがこの增水率が續けば三姓淺瀬の通航も二、三日中には出來やう、黑河方面も既に六日には流水があつたので三姓淺瀬さへ通航出來ればアムール通ひも發航しやう、本年は航行が氣遣はれてゐたに拘らず旅客の申込みは極めて多く今後順調に增水すれば例年になく多數に上るだらうと見られ鐵道網が完備したに拘らず北滿開發のテンポはそれに增して早く航運は何等鐵道側から脅威を受けてゐないことを物語つてゐる

北滿廣軌線に
夏季列車を運轉
沿線には別莊ホテル

【哈爾濱】北滿廣軌線における夏季列車運轉並に別莊施設の前提として鐵路局が廣軌線沿線の別莊地を調査した處に依れば札蘭屯、一面坡等は事變や水害の爲め荒らされて餘程の改善を加へなければ使用出來ない程度になつてゐたので本年は老少溝（第二松花江）富拉爾基、興安等の別莊地に施設をして都人士を迎へることゝなつた、鐵路局福祉課ではこれ等の地方が氣候、空氣及び地方的生産物等夏季療養地として適してゐるので福祉課直營の別莊ホテルを作り極く安價に滯在し得ることにする外療養處も廣く一般の使用に供する、別莊ホテルはごく簡素なものとし一日二圓位の程度で賄ひ一切を引受けることとし貸別莊をも兼業することとなるので邦人の利用者が極めて多からうといはれてゐる

世に出る勝地閭山

【奉天】滿洲唯一の名勝地奉山線北鎭の醫巫閭山を廣く紹介するため鐵路總局では名稱を單に〃閭山〃と改め同地の勝地を探り神秘境を殘らずフイルムやカメラに收め宣傳の準備に大童となつてゐることは既報したが、同山は北鎭縣城の西方約七粁里にある高さ三百米の連峰で山中には仙人巖、聚仙岩、桃花洞、聖水盆、道隱谷等の奇勝あり、これを點綴して寺廟無數春秋の候には近郷の滿人がこの地を選んで遊樂し非常な賑ひを呈する、總局では同山を訪ふ人々のために同地に向ふバスの便と旅館の設備その他閭山における遊覽者の諸施設をなすことゝなつてゐるが完成の曉には滿洲の勝地として誰一人訪はぬものはなからう（寫眞は蓮華岩の春光）

惱みの〃赤大根〃
歸國か不歸國か今尚決し兼ぬ
ナンセンスを拾ふ

歸國しやうか滿洲國に殘らうかと今尚決し兼ねてゐる赤大根組は相變らずナンセンスの種子をまいてゐるが既に大部分の幹部級は引揚げ近くルデイ元管理局長その他も歸國するといふので漸次最初の緊張した氣分が薄らぎ公然と不安を表はして知人達に身の振り方を相談し廻つてゐた、この二、三を拾ひ上げて見やう

◆…この程引揚げ組み一人、機關手ニコラエフスキなるものが脱走して哈爾濱に歸つた、その話に依ると引揚げた連中は金品を悉く沒收され就職など思ひもよらぬと、同人の話が白系露字新聞に出たので大狼狽をした、處が舊從業員の名簿を詳細に調べた處ニコラエフスキなる從業員はゐないことが判つて「エミグラルト」のデマだと云ふことになつて一安心した處、又復二名逃げて來た、今度は眞實らしいが何故かあまりソ聯事情を口外しない

◆…一從業員が出發するとき友人達が狀況を打電するやう依賴した處、同人がイルクツクから打つた電報は「病氣で藥局に三回通つたが結局療養地に行くことになるらしい」とあつた、疑心暗鬼の赤大根組は藥局はゲペウ療養地は强制勞働と解釋し益々不安はつのる

◇…ソ聯總領事館はこの程粉類を持參してはならぬとの通牒を各人に發した、その理由は滿洲國からバクテリアを持ち込む恐れがあるといふのだが彼等は之を見てもソ聯政府が滿洲國は惡疫流行地のやうに宣傳してゐるだらうが實際はソ聯の方がひどいのだらうと云ふ

鐵輪車の—
通行を禁止
チチハル鋪裝道路

【チチハル】チチハルは五月に入つて降りみ降らずみの陰欝な日和がつゞき、加ふるに土木建築業者の活躍開始によつて道路が著しく損傷され、交通地獄に喘ぎつゝある慘狀に鑑みチチハル警察廳では鋪裝道路における鐵輪車の通行を嚴重取締ることゝなつた

拒毒會を解散

【錦州】上海事變當時設立された支那抗日團の尖鋭機關たる拒毒會は爾來潜行的抗日運動を續行しその活動を注目されてゐたが最近日支親善の機運漸次濃厚となりつゝあるに鑑み會幹部中にはこの儘運動を繼續するにおいては日支國交の好轉を傷くるものにして支那自體に何等益する處ないのみならず、却つて民衆の反感を買ふものであると力說する者あり政府においてもまた同會の解散を命ずる處あつたのでこの程上海支部に各支部幹部の集合を見左の事項について申合せを行つたと

一、支部廢止は先づ上海支部を解散し濟南、北平の順序に時期を見て廢止すること

二、幹部の退職に際し就職斡旋方を本部に懇願すること

るから近く實現の運びとなるであらう

契約を無視され
苦力百名紛爭を續く

【吉林】近く吉林に移轉の新京鐵路局の局舍及び官舍附近埋立のため目下永吉縣龍潭山において砂礫採取及び運搬工事に從事中の株式會社鈴木組は去る三日午前九時ごろ地元苦力約百名に對し突如作業能率不振を理由として解雇を言渡したが苦力等はこれは天津苦力の進出に依る結果ではないかと同職場の天津苦力に極度の反感を抱き就業を妨害せんとする一方解雇に臨んでの支拂賃銀が低率だと俄然不穩の擧に出でんとする氣配を示したので事態を憂慮した省公署警務廳では直に係員を派遣し調停に乘り出したが解決に至らず紛爭を續けてゐる、原因は鈴木組は該工事を請負ふに際し大貨車一輛につき國幣三圓三十錢、小貨車二圓五十錢の契約を結んで居るにも拘らず清算に對し大貨車一輛一圓九十錢、小貨車一圓五十錢の割を以て支拂ひ最初の契約を無視した事により發端するもので此の間中間搾取が行はれて居る模樣で警務廳としては此の點嚴重取調の上双方の圓滿解決を圖る事となつた

洮南地方
草根木皮で飢餓を凌ぐ
黃疸便秘患者頻發

【チチハル】洮南地方における農民の窮狀は言語に絶し、河魚或は草根木皮によつて飢を凌ぎつゝあるが、これがため黃疸、便秘患者の發生枚擧に遑なく、縣當局では事態を重大視し對策に腐心してゐる

詐欺犯人逮捕

【チチハル】チチハル領事館警察署にては新京警察署より指名手配中の詐欺犯人植田賀司（三五）が市內某所に潜伏中なるを探知し六日午前〇時三十分寢込を襲うて難なく逮捕の上、七日午後一時三十分發列車で新京へ押送した

兼久隊長歡迎會

【北安】北安駐屯新任兼久〇〇隊長の官民合同歡迎會は會場兵士ホームを變更し十日午後五時より大同ホテル大廣間にて擧行した參會者百餘名に達し盛會であつた

伸びる孫吳
犯罪事件も俄に增加

【北安】北黑沿線孫吳は龍江省龍鎭縣北部に在り黑河省境に隣接し物産集散都市として將來の北安鎭と並び稱せられる重要地點であるが昨年末より北滿黑河間の假營業開始に伴ひ北黑線の全通となり同地方に集中する日滿人は五千を突破するに至り之加龍鎭駐屯獨立〇隊の移轉並に北安の滿鐵建設事務所の移轉チチハル領警派遣所設置等々で北へ北へと進出する邦人を始め殊に奧地滿人との取引を當て込む多くの滿商人が居を移し今や異常な發展を示しつゝあり滿人街の如きは立派な新市街を形成し殷盛を極めてゐる

併し之に伴ふ裏面の犯罪が多數發生するは畢竟やむを得ざる現象と言ふべきであるが、滿洲國側のみが未だ治安機關の設置を見ぬ事は現實に對して甚だ遺憾とされ何等か可及的辨法の構ぜられんことを一般に要望されてゐる

右に對し龍鎭縣當局の意嚮を聽するに當局としても既に早くから之が必要を感じ目下內々に警察分署設置の計畫を進めてゐる模樣であ

談天說心
慢々的、快々的
國道局奉天建設處長 中村貞輔氏

◆…地圖を按じて青い靜脈のやうなものを見たらそれは河川だと思ひたまへ、乾き切つた滿洲の靜脈の存するところ如何にも潤ひを示して有りがたい、ところが有りがたくないことには、この潤ひが時ありて氾濫し蛙を呑んだ蛇のやうに見る／＼膨れ上つたと見るや、まだ呑み足らぬものか、沿岸の農作物を總嘗めに嘗め、果ては家屋人畜までも呑んでしまふ。

◆…さては洪水ぞ、大へんだとこれから大さわぎが始まり、差詰め日本人など、こんなことで何の王道政治ぞやと來るところだが、滿洲人にして見れば、あれも沒法子、これも沒法子だ、吾々が考へること程左樣に神經的ではない、かといつて捨てて置くべきかといふにさうも行きかねる

◆…洪水の損害が治水の勵行により防がれるといふなら防いでやるのが常識といふもの、唯日本式の性急な、驅兵を以て直に牙城を衝くやうな仕方は適當でない、滿洲はやはり慢々的快々的が第一、事實を以て大功を擧げる方針を取るに越したことはないのである、國道局の河川改修工作が遲々として進まぬのは確にこの方針から來たものだ、徒らに批難するのは甚だ當らない。

◆…滿蒙の河川が靜脈なら國道は動脈に當り國の榮養は專らこれによつて攝取される、鐵道が經緯を成すにしてもその經營は何がするといへば、やはり國道の完成が一日も捨て置き難いこととなる、いふ勿れ滿蒙に道路が必要ですかねと、いくら平蕪千里の滿蒙なりとて道なき道へ馬車が右往左往しただけで産業文化の花が咲くと思つたら大きなまちがひではあるまいか、

◆…馬車や駱駝が特産を運搬する滿蒙風景をたまらなくなつかしむ詩人の情懷はこれは又別物、今は空も地もエンヂンの響き囂々たる時代だ、車上駱背を遙かに過去に見送して蕪地に砂漠と泥濘とを突き切らねばならぬトラックの世紀だ、道路も貫け鋪裝も行へといふのが吾々に與へられた當面なのだ、果然動脈の方は慢々的では居られないのである（奉天）

團體往來（九日）

▲京城第一公立高等女學校生徒一行一八〇名 午前六時四十分列車で新京着
▲佐賀縣杵島郡村長團二二名 同上
▲富山縣師範學校生徒一行四五名 同上
▲撫順東七條高等科生八六名 午前七時新京發列車で吉林へ
▲シンジケート銀行團一行二二名 午後五時三十分列車で新京着
▲大分縣三重農學校生徒一行五〇名 午後四時新京發の列車で大連へ
▲德島女子師範生八〇名 五一列車にて安東より來奉、一九列車にて新京へ
▲日本紙業會社大阪支店招待團二五名 奉天撫順往復
▲小倉師範生四〇名 三列車にて平壤より來奉撫順往復
▲J・T・B主催北支視察團三〇名 三列車にて平壤より來奉二一列車にて新京へ
▲三重縣師範學生八三名 奉天、撫順往復
▲滿洲帝國教育會南滿視察團一六名 五一列車にて安東より來奉三七列車にて公主嶺へ
▲安東朝日小學生八八名 八六列車にて撫順より來奉
▲平壤師範生八〇名 二五列車にて來奉三三列車にて新京へ
▲大分縣宇佐中學生六三名 三七列車にて奉天發新京へ
▲同日田中學生五六名 奉天、撫順往復二六列車にて大連へ
▲大邱公立中學生七七名 二〇列車にて新京より來奉四列車にて大邱へ
▲奈良女子師範生三九名 二〇列車にて新京より過奉金州へ
▲四平街小學生八四名 二五列車にて大連より來奉
▲和歌山縣會議員鮮滿視察團一一名 二〇列車にて新京より來奉
▲福岡縣東筑中學生一六九名 二一列車にて大連より過奉新京へ
▲岡崎市立商業生六二名 三列車にて安東より來奉撫順往復
▲愛媛縣八幡濱中學生三三名 三列車にて同上來奉
▲京都府滿洲派遣部隊慰問團一四名 同上來奉三九列車にてチチハルへ
▲鞍山富士小學生一四一名 二七列車にて鞍山より來奉五〇一列車にて韓家溝へ
▲大連日本橋小學生一七五名 八四列車にて撫順より來奉
▲普蘭店小學生五六名 奉天、撫順往復二八列車にて鞍山へ
▲大連沙河口小學生九〇名 奉天撫順往復三〇列車にて沙河口へ
▲大連下藤小學生一七〇名 二一列車にて奉天發新京へ
▲奉天彌生小學生六年一六二名 五一列車にて安東より歸奉
▲同上五年生二〇八名 二五列車にて大連より歸奉
▲廣島師範生七五名 五一列車にて安東より來奉
▲鞍山小學生七三名 三七列車にて奉天發新京へ
▲通遼驛主催營口旅大見學團二三名 二一列車にて大連より來奉

小說 儒林外史（三）

原作 吳敬梓　翻譯 瀬沼三郎　挿畫 河野久

とかくするうちに、想はぬ不幸に襲はれた。未亡人が玉と愛した愛兒が天然痘に罹つたのだ。醫者は藥に犀角、黃連などを用ひたが幾日經つても膿をもたなかつた。神々に祈願した効驗なく、七日目に白々と健かに肥えてゐた愛兒は失はれた。未亡人は三日三晩哭き續けた。

愛兒の葬儀も出してから、使をやつて二人の義兄を招き、本家の五番目の子供に家を嗣がせたいといふ相談をした。義兄達は躊躇しながらかう言つた。

「それは私達が切り廻す譯にゆかない。それに本家の主人は不在だ、向ふの希望ならば斡旋してもいゝが」

「此の家には幾許かの財産があり今その後嗣の子がなくなつたのですから後嗣を立てることは一刻も放つておけますまい。伯父さんは何日歸られるか分りません。本家の五番息子は十一、二歳ですから後嗣になれば私は心から可愛がつて育てます。先方にも異存はありますまい」

「宜しい。ひとつ話して見やう」

と王德が引受けた。王仁は兄に話かけた。

「兄さん、それは何といふ事です後嗣定めは大切な事柄です。兎に角私達二人で書狀を認め、本家の主人が歸宅した上で相談することにしませう」

「それは實にいゝ。多分、彼が戻つても文句はあるまい」

「兄さん、そう仰しやらずに、まア、見てゐて御覽なさい。尤もそうせねばならぬのだが……」

と、弟の王仁は意味ありげな口吻を洩らした。

未亡人は二人の言分に從つて、書狀が認められると召使の來富に持たせて直ぐに省城に差向けた。

來富は省城に着くと本家の主人の住んでゐる高底街の假寓を尋ね當てたが、赤と黑の房の帽子を被つた四人の轎卒が手に棒を持つて門前に立塞がり邸內に入れない。暫くうろついてゐると、主人の供の四斗子が出て來たので、それに跟いてやつと邸內に入つた。客間を見ると中に一挺の嫁入用の赤く飾り立てた轎が置かれてあつた。轎の傍には陽を遮る大傘が立掛けてあり、その上には「補縣正堂」と書いたビラが貼つてあつた

四斗子が室內に入つて本家の主人を呼んで來た。主人は紗の帽子を被り蟒服を着、厚底の靴を穿いてゐた。來富は前に進み出て叩頭し、書狀を差出した。本家の主人は目を通してから「分つた。次男の婚儀が濟むまでお前は此處に居れ」と言付けた。來富は勝手部屋に入り、廚子の一家炊きを見てゐた。

まもなく日は西に傾いた。新郎の次男は新しい緣なし帽を頂き、祝ひ事の赤布や造り花をつけて部屋の中をそは／＼としながら「音樂師はなぜ來ぬのか」と問うた。主人は客間で四斗子を怒鳴りつけ音樂師に直ぐ來るよう催促して來いと言ひつけた。四斗子は「今は日が好いから銀八錢も奮發せねば囃し方も動きやしませんよ。それを旦那樣は二錢四分しか呉れずおまけに二分値切つたのだ。今日は幾軒も口があるから、今時分に來つこはない」と口を滑らした主人はいよ／＼腹を立てゝ「馬鹿、貴樣は文句言はずに行けと行つたら行つて來い。遲くなれでもしたら貴樣の横面を張りとばすぞ」と荒々しく怒鳴り立てた

四斗子は頰を脹ませて表に出ながら「早くから働かせやがつて、まだ一杯の飯も食はしやしねえ。なんて吝嗇坊の情知らずだらう…」と呟きを殘して走り去つた。燈を點す頃になつたが四斗子は戻つて來なかつた。轎舁や紅と黑の房の帽を被つた轎卒どもは「どうしたことだ」ぶつ／＼言ひ出した。客間に集まつた客達の口から「囃し方はなくても構はなからう時刻がもう來たから花嫁を迎へに往つたがよからう」といふ言葉も洩れ、露拂ひの軍扇を擔ぐ供の者が起ち上つた。四人の紅と黑の房の帽を被つた轎卒共は道を拂いた來客は轎に跟いて花嫁の家に往つた。

花嫁の家の客間はたゞ廣いだけで、部屋には幾つかの燈明皿に灯が點つてはゐたが、少しも明るくない。そこにも囃し方は用意されてゐなかつた。四人の紅と黑の房の帽子が薄暗い庭でひそ／＼と何か囁き合つてゐた。「何てふ嫁入だい……」と言はんばかりに來富は嫁入りとは似ても似つかぬこの光景を見て、吹出したいやうな可笑しさを感じた。花嫁の家の人達は「囃し方が來さへすれば直ぐに轎を出すが、來ぬのでは轎を出す譯に往かぬ。と叢の大旦那に告げて來い」と言出した。轎舁きや軍扇擔ぎなど行列の人足共はがやがやと騷ぎ出した。

其處へ四斗子が二人の囃し方を連れて駈けつけた。一人の吹き手と一人の太鼓叩きを、客間では待構へてたとばかりに囃しが始まつたが、てんで調子をなさなかつた兩側に並んだ客達は吹出さずにはゐられなかつた。囃し方のことでまたひと騷ぎ起つたが、とにかく花嫁の轎が送り出された。

家庭

可愛い"ユートピア"
大きくなつたら何になる
少年時代の夢を訊く

大きくなつたら何になる？は少年時代の楽しい夢想です。たとひそれが實現されやうとしまいと、かゝる夢想に生きる時代は幸福なるかなと申せませう。市内三小學校に就て、六年男生徒の理想をたづねた結果は次の通りです。

非常時の反映
＝微笑ましい彼等の大希望＝
さすが"軍人"第一位

六年 生六十四名のうち軍人さん希望が三十二名で、こゝにも非常時色は鮮明に反映してゐるわけです。中には單に軍人と答へるばかりでなく海軍、陸軍をはつきり區別して答へてゐる者もあつて例へば「ボクは海軍大將」「海軍」「海軍大臣」「ボク海軍大將になつて日本の國に盡します」とけなげなのもあり「兵隊になつてから滿鐵社員になります」といふ怜悧な子もあり「水兵さん」と簡單明瞭に答へてゐる子もゐるといつた調子です。これらの子どもは

印象 を殘してゐるものと艦隊入港の時の刺戟が強い思はれます。兒童の將來の職業に對する考へは薄いヴエールをすかして見てゐるやうなものですし、また兒童心理の方から見れば彼らは無意識のうちに選擇意識の活動によつて將來の過程を踏む第一歩を誌してゐるといふことも出來るので、これらの理想をそのまゝ彼らの希望として受け入れるわけには參りませんが、それでも或る一つの目標として、その目標に向つて勉強するといふ態度をとらせることは親ごさんとしても大切なことだらうと思ふのです。軍人のほかには

理學博士（四人）天文學者（二人）醫者（二人）外交官、政治家（五人）小説家（一人）役人（二人）滿鐵總裁（二人）最新飛行機大發明家（二人）交通巡査（一人）商業一人

右の うち小説家志望の子は作文がうまく、その點では中學三年生ぐらゐの能力を有してゐ、天文學者を志したのは自由研究時間に觀測所見學に行つた時の印象が土臺になつてゐるものゝやうに思ひます。いつたいに考へかたがインテリがゝつてゐて、實業方面の志望の少いことが注意されます。父兄の關係に依るものでせう（大連市南山麓小學校・新野新作先生談）

巡査になつて泥棒つかまへる
父兄の職業の影響

大連 常盤小學校に六年生を擔任する三代庄之衛門先生を訪ねましたら、先生はさつそく兒童を集めて彼らの理想を聽いて下さいました「みんなの眞似をしないで、いつも考へてゐる通り云ひなさい」といふ先生のお言葉について先づ「軍人」と答へる子がゐます「よろしい。軍人になりたいものは手をあげて」可愛い手が六本上る。かうした方法で調べた結果は――

實業家（九人）巡査になつて泥棒つかまへる（二人）博士、學者（十人）機械を作る、工業（一人）醫者（二人）飛校將校（一人）化學兵器の發明家（二人）教師（二人）不明（九人）などで

父兄 に實業、商業方面の人が多い影響が見られ、これは家の仕事を繼ぐ氣もちもあるだらうが、他の仕事を詳しく知らないこともあるだらう。またいつたいに相當まじめに考へてゐることを氣付くが、子供は雷同性に富んでゐるから、これをもつて彼らのはつきりした希望とすることは出來ないかも知れない――といふ先生のお話でした。

變つた希望 宗教家
次位は會社員

六年一組、二組合せて九十二名の調べによりますと矢張り軍人志望が多いやうだが

半數 までは行かず三十名といふことになつてゐます。次位は會社員の十四人、商業八人、工業家七人、醫者五人、技術家四人などが大どころで、あとは各々一名乃至二名づゝ政治家、官吏、銀行家、教育家、發明家、飛行家、辯護士などを望んでゐ、變つたところでは宗教家、水産業、農園經營、造船業などがあり

殆ど 世上の職業の全般に亙つてゐる觀があります。なほ不明は十名です。（大連市大廣場小學校・川添喜好先生談）

單軌鐵道の一方式

新式單軌鐵道が考案されました、推進法は車上に設けたプロペラーで行ひ、その角度を好きな方向に向け直すことが出來るので、自動車のハンドルと同樣に振子の自働的作用で倒れんとする反對に車體を引き起して進行するのです

"ふけ"絶滅法
お髪の手入れを怠りなく……
一に食物・二に手當

◆…唯今は"フケ"の目立つ時、汚れやすいお髪の手入れに氣をつけませう。洗髪は尠くも一週に一度はしたいものです。

◆…第一は食物…野菜や果物を豐富に攝り便通をよくします。胃腸の堪へる限り多少の不消化物、纖維を含むものを食すと腸の蠕動を促し新陳代謝をすゝめます。

◆…第二には頭髮を毎日梳きアルコールを脱脂綿に浸し地肌にすり込みます、そしてマッサージなり刷毛で輕く打つなりして頭に刺戟を與へます。

◆…洋髮の場合は平素から油氣が缺乏勝ちなものですから、洗髪の前に椿油かオレーブ油を地肌によく擦りこんで、毛に榮養を與へてやります。

◆…次に洗髪法ですが、洋髪には卵、フノリ、メリケン粉、椿の油糟などのやうな緩いもので十分で、卵は三個位を洗面器に割つてよく混ぜて使ひます、フノリは微温湯に浸してメリケン粉をドロドロにする位に入れて用ひます、椿の油糟は微温湯を注いで糟を漉して使ふのです。

◆…シャンプーは油氣の多い日本髪にふさはしく、洋髪には溶いて見てサラリとしたソーダの少いものを用ひて下さい。

◆…洗髪に冷水は禁物、脱毛を多くし髪を薄くする因です。

◆…出來れば次の處方を藥局で作つて貰つてご使用下さい。

抱水クロラール　四・〇
石炭酸　一・〇〇
酒精　五〇・〇〇
バラ水　五〇・〇〇

◆…濯ぎ湯には椿油二、三滴を落して髪を落つかせ結髪はスッカリ乾いてからいたしませう。

金屬器具は空氣と濕氣を嫌ふ
この邊に手心を加へること
㈥ 食卓用品心得帖

食卓 用の金屬品としてはナイフ、フオーク、スプンなどから砂糖入れの蓋、バタカップの蓋、盆類など相當いろいろな種類がありますけれども大別して鋼で出來たものと、鍍金したものに分けることが出來ませう。何れにせよ空氣と濕氣を嫌ふことは同じで保存上のお手入れもその點に留意して行へばよろしいわけです。但し鍍金したものは剝げる心配もありますから自然その邊に手ごころを加へる必要があります。そこで鋼製の物からお話するとすれば先づナイフ・ポリッシュを求め、ナイフ或ひはフオークなどを平なものゝ上に置いた上さきのポリッシュをコルク（瓶の口で結構です）に付けて磨きます。のち熱い湯で洗ひ

金屬 の冷えないうちに乾いた布で拭くのがこつとなつてゐます。乾き布巾でよく拭き水氣を止めないやうにさへすれば油など塗る必要はなからうと思ひます。使用ごとにポリッシュで磨くことも要りますまいけれど二度に一度三度に一度は忘れず以上の手入れをなさるやうに願ひます。布で拭いたあと、もし出來たらネルのやうな布で一束に巻いておいていたゞきます。なほ象牙の柄のついたものはこれを決して水や湯に浸けないことで殊にお湯につけると忽ち黄色に變色いたします。磨く時その部分だけ布で巻くやうにすればいゝでせう。次に

鍍金 したものはなるべく磨き粉など使はず熱いお湯に石鹸を溶し、その液の中へ金物を入れたまゝ布で洗ひます。あとはやはり水よりお湯を使つて冷えぬうちに乾き布巾で水氣を去る要領は鋼の場合と變りません。ネルで包んでいたゞくことも右同斷とお心得下さい。なほすでに曇りが來て汚くなりました時は沈降炭酸石灰をクリーム狀に溶したものを塗り乾きかけたところを布で擦ればきれいになります。銀めつきしたものなどは、あとをなめし革で拭くことも注意の一つとしてご記憶願ひませう（大連女子商業學校教諭川井榮子さんのお話）

電熱應用の栽培法

ドイツ園藝界の中心地であるエルフルトでは苗床に電熱を應用した蔬菜類の速成栽培に成功した、方法は地下一尺に電線を引いて電熱を通し大根、萵苣、トマト等を栽培するのだが、この方法によると電熱料を支拂つても普通の栽培に比し二倍の收益を得るさうである

これからの野山に跳梁する毒虫
刺された時の心得

木の芽、草の芽と一緒に、いやらしい虫が野山に跳梁し始めます。痛いめに合はない前、次のことがらをよく心得ておきませう。

さそり 滿洲では蠍の種類みたいなもの。金州、旅順老虎灘附近に澤山ゐます。晝は石の隙などにかくれてゐるから、うつかり石をもち上げようと指さきを下の方にもぐらせたりするとチクリとやられます。チクリどころでなく大人でも一晩中うならなければならぬほどの猛毒を持つてゐるものです。然し刺されたが爲に、死ぬやうなことはありません。元來は臆病な奴ですから、こつちが注意さへしてゐれば、向ふから襲ひかゝるやうなことはないのです。若し刺されたら傷口を吸ひ出すか、重曹泥を貼付し、或ひはノボカインの注射によつて解毒します。

いらむし 毛虫の一種で、綠色の一センチぐらゐな小さな虫ですが山へ行くとよく首筋などをやられることがあるからご注意下さい。街中でも、アカシヤの木によくたかつてゐます。これから夏にかけて多くなるから、アムモニヤの一瓶を用意しておけば安心でせう。

蜂 滿洲にはいろいろな蜂がゐます。一番大きなのは雀蜂。こいつにやられると、場所によつては命にかゝはるといふおそろしい代物です。山などに、土を固めて巣を作つてゐる黄褐色の蜂で、鮮かな黄の横筋を持つてゐます。大きさは三センチぐらゐ。これに次ぐのは熊蜂。ひどく肥つてて黒色です。他に足長蜂とかいろいろありますが、たいてい木の枝に巣を掛けてゐますから、枝を潜るときうつかり枝を揺すつたりすると襲はれることがあります。一旦彼らに襲はれたら、じつとしやがんで頭から顔を何かで蔽へば、眼の上から刺すやうなことはないから、どうにか危險を逃れることが出來ませう。なほ口笛を吹けば去るといふ傳説（？）があります。刺された個處へはアンモニヤを用ひます。怖いのは以上三つの蜂。以下はそれほどの害もないが、それでも用心するに越したことはないといふ蜂の群です。

むかで 滿洲のむかでは小さいし數もそれほど多くありません。サソリと同じく石の下などに潜んでゐます

毒ぐも 一般にくもの毒は大したこともないのですが、毒ぐもだけは相當強い毒を持つてゐます。然しめつたにこれに咬まれたといふ話は聞きません。地上を這つてゐる蜘蛛で背に縦縞があります。

毒蛾 夕方から夜にかけて活動する〇・三センチから〇・五センチくらゐの黄白色の蛾です。晝は草葉の蔭に眠つてゐて、うつかり手など觸れると鱗粉に刺戟されてチカチカ痛みます。やられた時はアンモニヤをつけます。（大連一中・金丸久先生のお話）寫眞は"カツ"

等々力畫伯個展
◆…淺久屋三階で

二科會の新進風景畫家等々力巳吉氏は目下來滿中であるが五月十一、十二、十三の三日間浪速町淺久屋三階ホールにて個展開催の運びとなつた。パリのアカデミー・スカンジナーブに習學した同氏の穩健な筆はイタリー行脚中に得たクラシズムの會得と共に美しい色と情緒のサムフオニイを歌ふ、出品數は滯歐力作を始め風景畫五十點（寫眞は"裸婦習作"）

海外文學の"新動向"展望
㈠ フランス　小松清氏

摸索期の文學から行動主義文學へ

日本ではフランスの行動主義的文學に對して漠然とした認識しか持つてゐないやうですが、こんな文學的傾向を生んだ社會的思想的な客觀的事情があります。戰後のフランスにはダダイズムとか超現實主義とかの文學が現れたが、それはモラルの危機に瀕した一時代の不安と絶望とを反映した受難期乃至摸索期の文學でした。この暗黒期に次いで一九二五、六年頃に入つて新しいモラルの上に立つた綜合的問題が提議され、例へば文壇ではジャン・コクトーのやうにネオ・カトリックに走つた人の文學、旅行文學、異國主義文學ラモン・フエルナンデスの行動ヒユマニズムの提唱となり、越えて二七年にはマルロオの「征服者」が出ました、兎に角一九二七年頃からフランス文學の流れは社會性、行動性、思想性を持つた文學でしたが、かうした傾向の文學が今日マルロオ・フエルナンデスその他がいひ且つ實踐してゐる革命的な行動主義文學の認識に至るまでにはいろいろな歴史的訓練が必要でした

進歩的インテリと新文學精神

私は、その一つの重大な契機として昨年二月六日のスタヴイスキイ事件をあげます、その以後フエルナンデス等のインテリゲンチヤ聯盟となり、進歩的インテリゲンチヤの關心は彼等個人としても、社會人としても如何に生くべきかの問題に、こゝ暫くは集中されてゐるやうです、その證據に彼等の書くものゝうちには著しく政治的關心を示したものが多くなつて來たことです、つまり文學の社會性が重要視せられ、藝術至上主義が行詰り、それを越えた文學が盛んに動き始めてゐます、エレンブルグの「ソウエート作家のみたるフランス文學」の如きは、かうしたフランス文學の活潑な動きを正當に批判したもので、フランスの批評家、文學者の間にも好評ですとにかく必然性のないスタイルの問題などに囚はれてゐるポール・モーランのやうな小ブルジョア作家は最早現代の前進的なフランスを反映してゐないといつていゝのです、それからソウエート・ロシアは大きな問題としてフランスのインテリの前に横たはりジイド、マルロオ、フエルナンデスの如き作家は今日を動かしてゐる新精神の祖國はソウエートである、我々はあくまでこの國を守らねばならぬといふ風な意識が強いのです、要するに今日にも根強い不安の時代が來てゐるが、戰前の「個人的に如何に生くべきか？」の問題から一九三〇年以後には「歴史的に社會的に如何に生くべきか？」の問題に轉じてゐます、現代フランス文學が行動的な人間性を反映し且つ、それを刺戟する機能を持つてゐることはその文學理論の妥當性に基く問題ではなく、時代的社會的環境が有力な條件として働いてゐるといはねばならぬ、一九二七年から今日までのゴンクール賞作品をみると何らかの意味で歴史に對してアクテイヴに働きかけやうとする意慾的な文學の傾向がはつきりみえます、例へば一九三三年のゴ賞のマルロオの「人間の條件」にしても、一九三四年のペルセルの「コナン大尉」にしても行動文學といへます

文學形式の變革

新しい文學精神の芽生えと共に文學形式も變革されて來てゐますが、フエルナンデスの小説論の如きは甚だ示唆に富んでゐます、具體的な例で説明するとジイド風のモラル文學が特定の時代に働きかけ、また、それに働いてゐる人間性は行動の上に最も端的にみられるといふのです、マルロオ、モンテルラン、ブロック、フオコニエその他の新しい内容と形式を備へた一種のレポルタジユ文學でせうそれからフエルナンデスの小説論といふのは……大ざつぱにいへば在來の追懐的敍述的なソアリズムとしての小説を物語として眞の意味における小説と區別してゐます彼によれば小説の發展秩序は生の發展秩序と同傾向の上に行はれるものであつて、瞬間的（最も廣義における）創造をなすべきものといふのです。（續く）

滿洲國 國語制定の緊急
【四】　啊慶徒

㈡滿洲國に於ける國語國字教育

「滿洲國標準國語は北平官話を採用すべし」との結論に到達したとはいへ、其確立、普及、教育に就いての實際問題に至りては何ほど幾多の考究を要するものがあること明である。

筆者の寡聞を以てすれば滿洲建國以後にも初等教育に於ては（上級教育は姑く措く）此の國語問題に就いては未だ何の特殊な注意も拂はれて居らず、只中國所謂臨時代よりの習慣に從ひ、漫然として在來と大差無き課本の讀法を、教師の所好に從つて教ふるに過ぎない。地方農村等に於ては、依然として村夫子先生が「莊農雜字」「三字經」「百家姓」進んでは論孟の類の素讀を鄙陋に私塾に於て教ふるに止る。然れども新たに國語教育の方針を定めて標準國語の普及を計らんとせば、其標準たるべき發音法、言葉文章（說話）に就て一定の方針に從ふ教授法に基き、此等の各種初等教育機構に涉つて其普及を圖り其效果を何年かの後に期すべきである。

國語（滿洲國標準國語）の發音は他の外國語と異り、其用ふる形象文字――漢字に依り一語一語特有の抑揚、即ち四聲の別がある。之に就ては英人トーマス・ウエード以來、外國人の支那語修習に當りては必要上良く區別研究せられたが、滿洲人（中國人も固より）に於ては自然に之を自得するため却て其區別の存在すらも（古詩文における文字の四聲平上去入とは異る）明確に自覺する者殆ど無く一語一語が何れの聲音に屬するやを説明し得ざるを普通とする。併しながら標準國語の確立普及のためには、今後此點に就て滿洲國人自ら、殊に教育者は十分の意識を以て之が分別を自得して、之を後生子弟に教ふることが肝要である（つゞく）

ブックレヴユウ

- 日滿評論（四月號）東京本郷三組町其社、四〇錢
- 調査日報（四號）京城朝鮮總督府三〇錢
- 航空海防（五月號）東京麹町日比谷公園市政會館海防義會、二〇錢
- 性（五日號）東京本郷湯島日本體性學會、二五錢
- 海友（五月號）大連寺内通大連海務協會、三五錢
- 中外公論（四月號）東京京橋木挽町泰聖ビル其社、三〇錢
- 新天地（五月號）治外法權撤廢と司法制度の現狀（平井庄二）日滿連絡日本海航路問題（竹内虎治）極東の安全保障と日本海軍（ボロニウス）對支文化事業に就て（中川謙）日支關係の新展開（横山重起）等（大連楠町其社、三〇錢）

慢性胃腸病にアイフ！
胃腸疾患
急性胃加答兒
盲腸炎
胃擴張
胃酸過多症
腸結核
慢性腸加答兒
腸潰瘍
胃アトニー症
治療藥アイフ
凡そ人體の健康は胃腸からと言はれる程、胃腸の強弱は直ちに吾人の健康を左右するのである。然るに胃腸疾患は餘りに一般的なる爲か、兎角輕視され勝ちである事は遺憾千萬である、胃腸病に限らず、凡て疾病は當初に於て、充分の手當と誤らざる治療をなすべきで、既に久しく胃腸に疾患を有して◉食慾進まず、消化惡く胸先つかへ、嘔つきゲップ出で、◉常に下痢や軟便で、便には粘液、血液膿汁を混じ、◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵なり放屁多く下腹痛み、◉滋養物を食しても身に附かず、身體衰弱し、◉元氣衰へ顔色惡く、神經過敏で短氣となり、◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の、諸症狀に惱む人は些の油斷もなく、適切なる治療藥アイフを服用して、胃腸疾患の原因たる、胃腸粘膜の異常を整へ、病衰細胞に活力を賦與して全機能の健全なる活動に努めるとゝもに、下痢、腹痛、食慾不振等諸症狀を消退せしめて、胃腸の強化を計らねばならぬ。
胃腸讀本
藥價
胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)
三服入 二十錢
四日分 七十五錢
八日分 一圓五十錢
十七日分 三圓
四十五日分 七圓
特製十二日分 五圓
胃病には健胃アイフ(錠劑)
七十五錠入 五十錢
三百六十錠入 二圓
百六十錠入 一圓
千錠入 五圓
大阪市東區淸水谷西之町
發賣本舗 順和商會
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
振替貯金口座大阪三四五番
東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二八八番 電話(小石川)四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇八番
全國到る所の有名なる藥店に販賣す

海國日本の偉容を 茲に「Z」旗の波

大海戰參加の將星勇士の寫眞と揮毫を 三笠艦上にかざる

記念日にこの壯擧

【東京特電十日發】日露戰役三十周年の海軍記念日を近く迎へんとして當年の榮えある旗艦「三笠保存會」では、此の記念日の意義を深からしめる事業として、各海軍大將、各艦隊司令官と日露海戰に參加せる當時の各艦長、三笠乘組員、旅順閉塞隊參加勇士等の生存者百四十名に對し色紙に揮毫を求め、之に揮毫者の寫眞を添へて横須賀の三笠保存會艦內に永久保存陳列することになつた、また同會ではZ信號旗の下に「皇國の興廢此の一戰に在り」の東鄕司令長官の激勵辭を記入したポスター八萬枚を印刷し、これを日本各地をはじめ滿鐵、國際線にまで配布し更に同樣の紙製マーク三十萬個を東京中心に配布して行人の胸に飾らしめ、この記念日を信號旗で塗り潰すことゝなつた

滿洲行の客を 哈爾濱へ攫ふ

市公署に觀光科を設け 更に觀光局へ飛躍

【哈爾濱特電十日發】觀光シーズンに入つたので毎日哈爾濱を目指して南滿から押しかける觀光團體で市中の各旅館は滿員の盛況だが哈爾濱鐵路局、驛、ビユーロー、市公署等もこれ等觀光客接待に大童だ、北鐵接收直後案外觀光申込みが少かつたので落付き拂つてゐた各機關も

四月末から 未曾有の觀光客洪水に襲はれ尚續々新規申込みがあるのでやゝ狼狽した形だ、兎も角觀光機關を新設することが急務だといふので市公署及び鐵路局は之れが急速な實現に邁進する事となつた、特に市公署側はこの程各國所代表者が協議した結果、七月一日から觀光科を設けることに大體方針が決定し、科長には外部からエキスパートを招聘し科員の人選に着手することになつた

市觀光科の目的は日本內地や外國からの觀光團に充分目的を達せしめるため名所案內や哈爾濱並に北滿に關する紹介をするにあつて、新京まで來た視察團は是非共哈爾濱まで誘致しようと言ふに重點を置いてゐた、又明年新京の博覽會に來る客を全部哈爾濱に案內する爲めの

小手調べの 意味もあつて規模も相當大きいものにする意嚮である、先づ哈爾濱を見ない日本內地や南滿方面からの旅行者に概念を與へる爲めに主要地點や驛等に松花江鐵橋と喇嘛臺を配したロシア美人のポスターを配り團體客市中案內には遊覽自動車を設け觀光科員がついて說明し、案內書を洩れなく渡す外觀光コースを是非とも松花江上にまで延長しようと計畫中である、この新コースは觀光科に遊覽モーターボートを備へ從來旅行者にデビウしてゐなかつた水上から見た哈爾濱を紹介し併せて東洋一の三棵樹鐵橋や同埠頭施設を見せ、江岸の雄大な風光にも接せしめようといふわけ又對岸の施設を完備し水上コースの客を一度茲に上陸させて一休みさせようとの計畫もある

鐵路局側の同樣の機關新設についてはまだ具體化してゐないので、目下旅客係が當つてゐるが

佐原局長は 元鐵道省觀光局長でその道の專門家だから同氏を局長に、鐵路局、市、ビユーロー、旅館業者、新聞關係者等を網羅した綜合的な觀光局を設置しようとの意見も出てゐる

苦力に不足なし

支那側官憲の壓迫除去から 今月は五六割の增加

入滿苦力に對する支那側官憲當局の彈壓的態度は日滿當局者の神經を著しく刺激し、大東公司の如きはその不當なる處置に痛く激昂し、しばしば出先官憲に

抗議 を提出してゐたが、これに對し青島、天津、塘沽等の支那側官憲は中央部よりの命令に從ひ當然の處置を採つて居るものであるとし、依然としてその態度を改めぬので、過般駐滿大使館においては南京公使館を通じこれが嚴重抗議を南京政府に通達した、その結果本月に入り俄然各地出先官憲の態度は軟化し、最近においては殆ど入滿苦力に對する支那側官憲の壓迫は除去せらるゝに至つた、從つて入滿苦力の數は急激に增加し、この狀態で進めば工事期の勞働力の不足も解消され、また奧地より殺到する入滿苦力に惱まされてゐた在滿青島、天津、塘沽等におけるトラブルもこれによつて大體解消された形である

四月中の大連港における入滿苦力數は天津より四、〇六二人、龍口より六、二〇四人、芝罘より一四、三五七人、威海衞より一、一三一人、青島より九、六二〇人の計三五、三七四人であつたが、本月はこれより五、六割の增加を見るものと觀測されて居り、從來支那側官憲の入滿苦力に對する阻止政策は滿洲國否認の支那側の根本的建前に起因するものだけに、今回の急變は各方面より非常な興味をもつて注目されてゐる

なほ 大東公司においては今後これらの入滿苦力に對しては就職の斡旋、團體的運送方法等を講じ、また大連、營口の二ヶ所に大收容所を設け苦力群の保護に積極的に乘り出すことになつた

軍用に國粹犬

◇…外來犬を向ふに廻して 愈よテスト臺に上る

【新京十日發國通】軍用犬の耐久力をテストする大會が來る十九日中山競馬場で開かれる、出場する軍用犬は滿二年以上六年以下のシエファード、エヤデール、ドオベルマン、それに今度初めて軍用犬に採用されようとする日本犬等二十頭で、テストの方法としては出場犬の頸に紐をつけて自轉車で導き乍ら競馬場の周を走り廻つた後その身體檢査をする

このテストは一分間に百十米の速度で一周、千四百八十米の馬場を十三周すると丁度二十粁一時間を要する、その上で農大の板垣審査員が體溫、脈搏、呼吸血壓、體重其他につき詳細な觀察をするのであるが、今回初めてテストされる日本犬はこの耐久テストに首尾よく合格すれば愈々正式に軍用犬に採用されることゝなるのである

爲替の惡戲

青島から逆戾して大連へ 歐洲行の船客增す

爲替の變調が齎したいとも朗かなニユース——九日大連港着の大汽貨物船青島丸は十日大連發ヨーロツパ行のモーゼル號に便乘する外人船客二十數名を乘せて賑々しく入港したが、ヨーロツパ行の客がわざわざ青島方面から逆戾りして大連に迂遠廻りして來たといふのは實は爲替の變調によつて躍らされた笑はれぬ時代劇の一幕であつた、卽ちドルが下るにつれてポンドがぐんぐん上つてゐるので、上海からポンドの船賃を拂つて出かけるよりも、モーゼル號は上海に寄港しない關係上、大連まで逆戾りしてドルの船賃を拂つて出かける方がずつと安く上ると云ふ譯でわざわざ青島からまる一日を費し、しかも貨物船なんかに乘つて大連まで出向いて來たのだつたとは爲替も又罪な戲れ者ではある

貨物船建造の 三技師來連す

長崎三菱造船所技師楠原鉞止氏、同秋庭茂衛氏、三井玉造船所技師北鄕七次氏らは今回大連汽船會社において建造することに決定せる貨物船七千五百噸二隻、五千噸二隻の見積書を持參十日入港ばいかる丸で來連した、これによつて大汽は直ちにこの建造に着手することになつた、なほ七千五百噸の貨物船は横濱、神戶間航路に配船のはずである

戰蹟見學團募集

既に申込受付開始さる

日露戰役三十周年記念行事の一として、我社は此に次の要領により戰蹟見學團を募集することゝなつた。方に戰蹟の好季節、當年屍山血河の激戰に、盡忠報國の一念凝れる多くの先人が、碧血を灑ぎ忠骨を曝いた山野は綠草深く埋め盡してゐるであらう、此の聖地を訪れ目のあたり往時を偲び、英靈を慰むることもに我等の士氣を自ら振肅することは非常時に處して意義淺からぬものがあると信ずる。殊に指導ご說明を煩はす長谷部將軍は當年の金州、旅順の攻擊に從軍した武勳輝かしき勇將である。その體驗と雄辯とは參加者をして感奮興起せしめるものがあらう。

一、第一日　五月十二日午前七時半常盤橋滿電バス前集合、八時出發、金州城、南山、大辛寨見學、午後五時歸連

一、第二日　五月十九日午前七時半常盤橋滿電バス前集合、八時出發、營城子附近、松樹山、大頂子山見學、午後五時歸連

一、講演者　長谷部照俉將軍

一、募集人員　三百名限り（滿員の節は御斷り）

一、會費　二日共通一人三圓五十錢一日限り一人二圓（小學生半額）

一、會券發賣　八日より滿電バス及本社受付

一、晝食　各自持參のこと（但し奉仕として豚汁一杯宛無料接待す）

主催　滿洲日報社

後援　南滿洲電氣會社

手鍋さげた花嫁

まだ見ぬ夫君の許へ嬉しい旅 きのふ濱江に着く

【哈爾濱特電十日發】佳木斯移民地に向ふ第二回家族百四十名が十日午後二時半濱江驛に到着した、一行は出迎への森合庄次氏に引率され東京、敦賀に各一泊北鮮經由來哈したもので、內百二十名は

二十歲 前後のうら若い花嫁、まだ見ぬ夫の許に急ぐ嬉しい旅である、流石質實な農村の子女らしく白粉氣のない質素な身なりに夫々持ちきれない程の家財や食器などをさげ、出迎への二臺のバスに乘せられ傅家甸埠頭に向つた、花嫁の外にはるばる息子や父の許に赴く老母や子供も混じつてゐたが、福島出身の小野ヤイさん（六七）の元氣さは一入人目を惹いた之等の家族達は十日夜は一泊、途中二日を費し佳木斯に一泊、十二日あこがれの永豐鎭（內湖南營二十名）に到着、いやさか村の血をわき立たせる合同

結婚式 が擧行される筈花嫁達は見慣れぬ哈爾濱の光景に眼をぱちくりしながら語る

妾達の內三名だけは代表として選られた人と見合結婚をなすつたのですが、他のものは皆寫眞結婚です、佳木斯のことについては何も知つてゐませんでしたが、拓務省の方が來られて樣子が解りましたので皆興味を持つてゐました（寫眞は濱江驛へついた花嫁さんたち）

春祭に一景 繁華祭

きのふの賑ひ

大連の春祭に一景氣を添へる傑紙大連新聞社主催第六回繁華祭は十日午前十一時より電氣遊園前廣場において擧行された、定刻繁華祭を行つた後午後二時より堂々と廣告繁華隊の市中行進に移つたが、參加四十五商店の何れも趣向をこらした假裝廣告は折柄の春祭に出盛る行人の興味を集め、充分目的を達して午後五時大連神社に到着、盛大裡に解散した

東京夏場所 初日の勝負

【東京十日發國通】東京大相撲夏場所初日は大入滿員裡に開始された、勝力士左の如し

楯甲（押し倒し）星甲
三熊山（寄り切り）翁嶽
金湊（突き落し）瓏光

中入後

射水川（渡し込み）常陽山
伊達ノ花（寄り倒し）大浪
駒ノ里（押し倒し）大八州
九州山（出し投げ）筑波嶺
笠置山（寄り切り）太刀若
土州山（寄り切り）錦華山
海光山（寄り倒し）防長山
磐石（寄り切り）出羽湊
和歌島（掛け凭れ）富の山
綾昇（出し投げ）玉の海
能代潟（吊り出し）瓊の浦
出羽の花（上手投げ）松前山
綾川（寄り切り）番神山
鏡岩（寄り倒し）双葉山
高登（浴せ倒し）幡瀨川
新海（捻り）巴潟
清水川（寄り切り）旭川
男女川（引き落し）大潮
武藏山（寄り切り）桂川
玉錦（吊り出し）大邱山

◇打出し午後五時五十五分

鹽務駐在員拉致さる

【安東電話】九日午後十時安東緝私局三頭浪道分局鹽務駐在員有馬鐮一氏（三〇）安井勇次（共に滿洲國人）以下滿人局員三名が三頭浪道下流二邦里の安民村の一民家に警戒潛伏中突如二、三十名の匪賊に襲はれ何れへか拉致された、急報に接した當局では直に手配、鹽務局及び警察隊から行方搜査のため出動した

祭日の晝火事

十日午後零時四十五分大連市丹後町二十三番地山本勇方倉庫より發火、折から市內は祭日で賑つてゐることゝて一時は非常な混雜を呈したが、同五十七分鎭火、幸ひに損害輕微原因は煙突の飛火

けふのメモ

▼大連神社春季大祭　神輿渡御午後五時御鳧還六時より奉納神樂
▼獻茶釜會　午前九時半より午後五時まで大連神社境內
▼旅順愛婦支部映畫會　午後一時半から昭和園
▼臺北州物產展示會　午前九時より三越にて展示並に卽賣十三日迄
▼保護者幹事會　日本橋小學校
▼市役所懇親會　正午より中央公園南華園
▼戌の日會　午後三時より中央公園西園亭
▼小運動會　常盤小學校
▼保護者總會　甘井子小學校
▼旅順赤ん坊審査會　午後一時より五時まで新市街
▼初等敎育會總會　午後一時より旅順第二小學校
▼小笠原流作法講習會　午前九時から星ケ浦幼稚園
▼早起會　下藤、光明臺兩小學校
▼職員運動會　朝日、霞浦兩小學校
▼ホーリネス敎會傳道會　午後一時、午後七時の二回播磨町同敎會
▼水上署家族會　十一、二兩日午後一時より山縣通福利協會にて

きほひの春祭り……本社前の獅子舞（入井洋行）と沙河口神社の奉納相撲（きのふ寫す）

異人劍法（79）

伊東行男
金子清之介畫

ながれ（その二）

襖を開くと、暗い部屋へ、さつと明りが流れ込んだ。
初音は眉をあげて、昂然と岩太郎や勘太達を睨みつけた。
岩太郎は、闖際につゝ立つて、初音をすかして見るやうにして、
「なんだ、猿ぐつわをはめてあるぢやアねえか」
「へえ、あんまりぢたばたしやアがるんで……」
「可哀想にほどいてやれ、顔がよく見えやアしねえ」
「おつと、そりやアいけませんや何うして女の癖に氣の強えのなんのつて、まるで手がつけられねえんだ」
「まアいいから一寸はづして見せろ」
「へえ、ぢやア親分一寸ですよ、よござんすか」
「くでえ奴だな」
勘太は初音の背後へ廻つて、その猿ぐつわを解いて、
「さア親分よく見て下せえ」
「ふうむ」
た掟へるまでは大事な人質、どうです親分、もう巳之助なざアどうだつていいでござんせう」
「馬鹿つ」
と岩太郎は苦笑して、
「話は巳之助が先だ。巳之助を見つけて先づ巳之助の片をつけろ。それまでは仕方がねえ、當分闖がねえやうに猿ぐつわをして、そこらへ放つておけ。そのうちにやア草疲れて、きつと氣も折れるだらう」
「へえ」
勘太が再び手拭を口にあてたが初音はもうされるままになつてゐた。さからつても、もがいても、どうにもなりはしないのだ。
初音はまた暗い部屋へ置去りにされてしまつた。
「しかし、いい女だ」
隣で岩太郎の聲がする。
初音は侮辱された感じで、明りをさへぎる心の襖をキッと見た。
岩太郎を中心に、また向ふでは酒のつづきが、始まつてゐるらしい
すると、その時である。
乾兒の聲が、あわたゞしく、
「ヤア、先生が戻つて來たっ」
岩太郎がうなつた。
髮がくづれて、なまめかしく、口惜し泪をたゝへた眸は、かへつて艶に見えるのだつた。
初音は縛めの、あられもない姿を恥て、唇をむすんでうつむくと。
「どうです親分、何といい玉ぢやアござんせんか」
と勘太が初音のあごに手をかけた。
「何をしやるつ」
額に癇癪の筋をたてゝ、初音はいきなり顔をふつた。
「無禮なつ、お前か、お前が岩太郎かつ」
と睨んで、
「巳之助さまのお母さんをどうしました。さアお前達、どうしました。云ひませぬか、何故、何故默つて……」
青ざめた顔をあげて、叫んではまた唇をかみしめつゝ、初音は眸に憤怒をこめて、岩太郎につめよつた。
だが岩太郎は、とりあはないで
「勘太、こりやア町人ぢやアねえや」
「だから、だから親分驚くはねえんだ。こんな女はざらにやアゐるませんや。とても俺等の手に入るやうな代物ぢやアねえんだが、ねえ親分、ともかくあの巳之助の野郎

滿洲日報　夕刊
發行人 本村武盛　編輯人 橋本喜代治　印刷人 南里順生
大連市東公園町三十一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

海兵一萬一千名增員 驅逐艦十五隻現役へ

米海軍兵力擴張に努む

【ワシントン八日發國通】アメリカ海軍當局は八日豫備驅逐艦の現役編入につき左の如く發表した 現在豫備艦籍に變更されてゐる驅逐艦はサンチヤゴ海軍根據地に十九隻、ノーフオーク海軍根據地に六隻繫留されてゐるが、右十五隻は今夏より再び現役に編入される事となるであらう、茲數年來海軍兵員不足のため毎年凡そ三十五隻の驅逐艦が豫備籍に編入されてゐたのであるが一九三五、六年度海軍豫算の擴張により兵員一萬一千餘名が增加される事になつた爲め、今回の兵力擴充を見る事となつた譯である

海軍々令部 確認聲明

【ワシントン九日發國通】海軍々令部當局は八日に至りミツドエー島の編隊大飛行計畫を確認左の如く述べた 海軍飛行機其他四十二機が八日早曉ホノル、出發ミツドエー島へ向け千三百浬の編隊飛行を敢行する事は事實であるミツドエー到着後の行動は言明する事は出來ないがミツドエー島以西へ飛行する事は絶對にない

尙スワンソン長官は、今後大西洋上の驅逐艦は一切豫備艦に編入する事はないであらうと言明したのである

楠公六百年祭 在滿愛國團體聯盟の催し

來る二十五日の大楠公六百年祭を記念するため在滿愛國團體聯盟では同日午前六時より大連神社において祭典を執行、午後七時より協和會館において〃大楠公の夕〃を催し記念講演、兒童劇、琵琶演奏等を行ふことゝなつた

國策審議會の本質 農漁村救濟機關か

岡田首相の言明

【東京特電九日發】岡田首相は安達國同總裁との會見において同總裁の質疑に答へて內閣審議會の本質目的につき左の如く斷言した 內閣審議會が恒久機關か暫定的機關かといふ點に疑義があるやうであるが恒久機關であるとは考へてゐない、さりとて內閣の更迭と共に運命を共にするやうなものでもない、要はこの非常時に處して眞の國策を確立する目的に外ならぬ、國策と言つても多岐に亘るであらうが農漁山村問題の解決の如き先づ第一にはかつて頂きたいと考へてゐるこの目的の外に出ないのであるから私は內閣審議會に政治上の責任を轉嫁する様な事は斷じて致さぬのである

なほ內閣審議會委員は直に發表する筈

首相　岡田啓介

內閣審議會々長被仰付　藏相　高橋是清

同副會長被仰付　子爵　齋藤實

內閣審議會委員被仰付なほ右の決定以外、內定せる向は左の如くである

男爵 山本達雄　子爵 青木信光　男爵 黒田長和　馬場鍈一　水野錬太郎　安達謙藏　秋田清　賴母木桂吉　川崎卓吉　富田幸次郎　伊澤多喜男　池田成彬

人選漸く纏る

【東京九日發國通】內閣審議會の組織は十日午前中に完了し、十日の閣議にて正式決定の上發表される筈で、十日の閣議までに手續きの間に合はぬ場合は、十一日持ち廻り閣議を以て右手續きを終へ、

北鐵代償物資協議　北鐵讓渡協定に伴ふ代償物資九千三百三十萬圓の巨額に達するので各方面より注目をひいてゐるが過般着任せるソ聯側經濟代表一行等の日滿ソ三國代表協議會は八日午後零時半より東京帝國ホテルに於て來栖通商局長主催の下に開催された（寫眞は中央立てるが來栖通商局長、其の左コチユトフ商務參事官其他）

政友會を脫し 內審入受諾

水野氏の態度決定

【東京特電九日發】政友會が內閣審議會入りを拒否した折柄、九日吉田翰長より交涉を受けた水野錬太郎氏は同夜鈴木政友會總裁を訪問し審議會入り交涉を受けた顚末を報告し 自分としては政友會が黨議を以て入會を拒否するに決した以上は脫黨しても委員を受諾することが國家のために盡す途であると信ずる と述べて諒解を求めた、卽ち同氏は政友會を脫黨して審議會に入ることゝならう

政府對政友 關係漸次惡化す

【東京九日發國通】政友會は政府に對して組閣以來反政府的態度を執つてゐたが床次系及び舊政友系は政府の一部と通じて曖昧な態度を執つてゐた然るに內閣審議會參加不參加問題に就ては、斷乎拒否し一層反政府的態度を强化するに至つたが民政黨は委員を入れ、與黨的立場を明かにしたのでこの結果政民聯携に大影響を齎すべく同時に政府對政友會關係は惡化するものと見られる

政友參加せぬも 擧國一致と認む

首相、交涉の經過を語る

【東京九日發國通】九日朝來各方面を歷訪して、內閣審議會委員就任の交涉を行つて官邸に引揚げた岡田首相は左の如く語つた 先づ鈴木政友會總裁に會つて、是非委員になつて欲しいといろいろ懇望したが、鈴木總裁は考慮を重ねた結果私は入らない、また黨員も入れぬ事に決めたから惡しからず……と云ふ事であつた、私は更に考慮を求めて別れたが、政友會が斯くの如くはつきり斷つた以上、政府は最早積極的に就任を求むる考へはない、齋藤子、山本男は快諾された、又民政黨からは三人入る事になつて居る、人選決定次第十日朝までに回答がある筈だ、國同の安達總裁は考慮される事になつて居るからいづれ何分の返事があると思ふ、其他の人々についてはこれから交涉する譯だが、練達堪能の士は方々に澤山あり、政友會が參加しなくとも私は擧國一致と考へるから、この上は椅子を空けて待つと云ふやうな事は決してやらぬ、十日の閣議で委員の全部を決定したいと思つて居るが、相手の返事次第でどうなるか分らない、兎に角傍目をふらず眞直ぐにやつて行くのだから、一日や二日遲れてもこれは已むを得ないと思ふ

民政三氏 參加決定

【東京九日發國通】町田民政黨總裁は九日岡田首相より內閣審議會委員三名を送られたいと懇請されたので、町田總裁は同日午前十一時より商相官邸に賴母木、大麻の兩氏を招き協議した結果、民政黨側審議會委員は賴母木桂吉、川崎卓吉、富田幸次郎の三氏と決定し十日櫻內幸雄氏が歸京してから同氏の諒解を求めた上同日首相に回答するといふことに決定正午散會した

各務鎌吉

懇請交涉は一段落

【東京九日發國通】吉田翰長は岡田首相の命を受けて九日午後一時四十分永田町藏相官邸で馬場鍈一氏と會見內審委員就任の快諾を得たのを皮切りに秋田清、水野錬太郎、黒田長和男、青木信光子の諸氏を歷訪して交涉したところ黒田男、青木子は直に受諾し秋田、水野兩氏は考慮を約した

政民聯携會合 無期延期

【東京九日發國通】政民聯携委員の第三回會合は十日午後六時から開催の豫定であつたが十五日以後に無期延期となつた、內閣審議會參加問題を挾んで政民兩黨が截然たる與黨と野黨に分れた際聯携委員會の今後の成行が注目され民政黨では聯携の今後に就き悲觀的觀測が有力である

東京富山間の定期航空

【東京特電九日發】昨夏から開始された日本アルプスを越えて表裏日本を結ぶ日本空輸會社の東京、富山間本年度夏季定期航空は愈々九日から開始された 鈴木友義一等飛行士操縱のスーパーB・C・X・O・機は午前八時半福士航空官ほか數名の客を乘せ羽田飛行場を出發、奉天の惡氣流を押し切り同十時四十二分富山飛行場に着陸、多數官民に迎へられ見事使命を果した

北支諸問題の打診一段落

一先づ殷同氏退京す

【東京特電九日發】國際觀光會議に出席の用務を帶び入京した北寧鐵路局長殷同氏は北支那における新進の重鎭として又通車通郵問題等日支間の北支那工作に盡力した人として各方面に迎へられ、政府は勿論實業界でも相當期待してゐたが、氏は頗る愼重な態度を執つて寧も具體的な意見を吐露せず特に外務省及び陸軍省當局と會見した際日支經濟提携問題を中心に相當突込んで氏の意見を聽かんとする質問があつたが、用心深き氏は入京途上新聞記者團に公言したと同樣外交官軍人に對しては何等意見を吐かず唯經濟界實業界の人々が日支間の提携工作に當るために意見を徴するならば喜んで會見し腹藏なき意見も提出するといふことで結局具體的に何等の話合ひ等なく一先づ退京した

全國各大學より權威者を集める

來る二十五、六兩日總會を開く

滿洲醫學會の飛躍

滿洲醫學會の第二十三回總會は來る二十五、六の兩日に亘り大連醫院にて開催されるが、本年は特に內地各大學、研究所に對し招待狀を發送した結果、東京、京都、大阪、北海道、九州の各帝大、長崎、福岡、慶應の諸大學及東京傳染病研究所等より斯界の權威者約二十名が來連出席する旨の應諾あり、當日は會員の研究發表以外に松本大連醫院外科醫長、奉天醫大黒田博士の特別講演もあり、滿洲醫學會の一大飛躍を期待されてゐる、研究題目其他詳細は追つて發表される筈

鈴木氏は滿洲各地視察の後歸朝する筈

サラリーマンの保護と訓練

鈴木勞働代表語る

【滿洲里特電九日發】去る四月初旬ジユウネーブに開かれた國際勞働準備會議に出席した、國際勞働日本代表鈴木文治氏は國際列車で滿洲里經過哈爾濱に向つたが車中左の如く語る 準備會議に出席した各國代表は十三名で四月二、三日の兩日に亘つて開催された、可決事項は外國サラリーマンの入國許可、靑年サラリーマンの保護及び訓練、銀行使用人の使用狀態及び條件、商業的及び產業的旅行者並に代表者の法律的地位の確立の四題で、理事會に回附せられた、なほ一九三六年からは一年に二回開催することゝなつた

石鹼評價引上 緩和陳情

【大阪特電九日發】既報滿人向化粧石鹼の評價引上問題に關する在阪業者の陳情書は大阪商務官辦公處の意見を附して九日大連稅關に移牒された、これにより相當の緩和策が講ぜられるべく大連において通關手續を見合せ中であつたものも近く圓滿解決をみるものと測されてゐる

滿蒙視察團

【大阪特電九日發】大阪鮮滿案內所扱にかゝる滿蒙視察團左の如くである △京都府龜岡農學校生徒四十名は島兵七氏に引率されて十一日出發△滋賀縣彦根商業學校生徒約五十名は山田武雄氏に引率されて十五日出發 いづれも朝鮮經由陸路赴滿する

岡田政友顧問 歐米視察へ

【東京特電九日發】政友會顧問岡田忠彦氏は十六日横濱出帆の淺間丸にて愈々外遊の途につくことゝなつた、先づ米國より英國に渡り佛獨その他の歐洲諸國を一巡して今秋十月末迄に蘇聯經由歸朝の豫定であるが主として歐米各國の政治經濟狀態と軍事產業關係を視察し出來得る限り廣く調査を遂げる筈であると

傍系三十四社の持株開放斷行

滿鐵重役會議で決定

滿鐵の關係會社持株開放は中央財界における下準備を終つた竹中理事の歸連及び滿鐵東京支社長大淵理事の來連を俟つて具體化すると見られてゐたが、八日午前開催された滿鐵重役會議において竹中理事より株開放に關するこれまでの報告があつた後、協議を行つた結果、滿鐵としては證券界の狀勢に應じて開放委員會の決定案により何時でも開放を斷行することに議を決定した、卽ち昭和製鋼所、滿洲化學工業會社等國家的統制を要する重要產業を除いた一般產業會社の中開放に內定せる三十四社に就いて滿鐵としての開放方針を決定したもので市場公開の方法によつて順次開放を斷行する方針であるが、最近證券界の氣配が弱いため當時に注目し財界の狀勢が順調となれば直に開放に乘出すことゝなつた

對滿投資の好調は正しき發展の反映

菊本シンヂケート團長語る

【新京九日發國通】シンヂケート銀行團の菊本三井銀行會長は九日新京に入ると共に左の如く語つた

【問】內地の金融情勢如何、北鐵公債殘金分一億五千萬圓其の他資金を必要とする滿洲國の情勢に應じ得られるや否や

【答】昭和七年以降のインフレ財政は信託預金共にタブつき未曾有の金融緩慢低金利時代を現出し多少の緩急はあつても根本には變りなく當分はこの傾向が持續されるものと考へてゐる、北鐵公債の殘金分一億五千萬圓は既に打合せ濟みで心配はない、今後適當な時期を捉へて發行する豫定でたまたま金融界の條件が惡ければ貸付金の形式で融資し支障を來すことは絶對ない、今後滿洲の要する資金も相當多額なものと思はれるが滿洲國の開發上當シンヂケート團は出來る限りの援助を惜しまない決心である

【問】支那の貨幣混亂の現狀に對する見解が滿洲國に及ぼす影響如何

【答】米國銀政策が支那における銀流出となり支那財界を異常な混亂に陷れてゐるこの將來性如何については此にいふ筋合ではない、來秋の大統領改選までは續くといふ意見が相當行はれてゐるがたゞ銀流出に對しては在上海の外銀筋が支那財政當局と協調してやつてゐるから支那財界の特異性に鑑みて何とか落つくのではないかとも考へてゐる之と經濟的に密接な關係にある滿洲國にも若干の惡影響はあらうが其處は管理通貨性の妙味で百十圓挪みでピタツと落つき何等の不安なく現狀を見て統制ある新興國たる事をひしひしと感ずる貨幣の根本的機能は何と云つても物價の安定にあり貨幣價値の維持にあるから此の點については日本當局も援助を惜しむ筈はない、今に至つて銀高に惱む支那國民は貨幣價値の安定した滿洲を見て何と感ずるか、新興滿洲國の管理通貨制の功績は紙幣統一の大事業と相俟つて茲にも具現された事と慶賀に耐へない

【問】鮮銀券と國幣の二種通貨が流通してゐる滿洲の現況を如何に見るか

【答】何とも云へない

【問】高橋藏相後對滿投資が中絶の恙にあるか對滿投資の現況如何

【答】別に中絶してゐるとは考へないが日本の對滿投資額は建國以來既に六億圓餘に上り日本の財界の狀況が然らしめてゐるのだらう特別に具體的な投資統制なんてものは無いと思つてゐる最近三ケ年における日本の社債增加高は三億二千萬圓であるがその殆んど全部が滿洲關係の分であるといふ一事をみても日滿の經濟關係が如何に緊密であるかゞ窺はれる、この多額の資本が順調に捌けて行くのは一に滿洲國の正常な發展と堅實な經營によるもので日本がこれを正しく理解してゐる故だと思つてゐる、その證左としては發行條件が逐次有利に轉換してゐるのをみれば判る事と思ふ

晩餐會開催

【新京電話】滿鐵竝に滿洲中央銀行の招待による日本シンヂケート銀行團滿鮮視察團菊本直次郎氏以下十八名は、田中財政部理財司長等の案內にて九日午後一時半着あじあにて榮中銀總裁、山成副總裁、星野財政部總務司長その他多數に出迎へられ春京ヤマトホテルに入つたが同日午後七時よりは榮中銀總裁の晩餐會に臨んだ

關東軍經濟顧問招待

關東軍經濟顧問として來連の商工省竹內工務局長竝に荒川大藏省銀行檢査官兩氏歡迎の爲め、大連商工會議所、大連五一會共同主催で九日午後六時より湖月に於て招待宴を催した

竹中理事新京へ

滿鐵竹中理事は市川經理部長帶同九年度決算見込に就いて打合せ報告のため九日午後八時發列車にて新京に向つた

神戶商品陳列所

【大阪特電九日發】神戶市商工課では奉天城內鐘樓、總商會隣接の地に同市の商品陳列所を開設することに決定した

看護婦養成所生徒奉天見學

大連醫院看護婦養成所二年生四十八名は來る十八日より二日に亘り岡本舍監等に引率され奉天見學旅行に赴く筈

人事

▲ベー氏（スタンダード・オイル奉天副支配人）九日午後六時半着あじあにて來連
▲鈴木主稅氏（滿鐵營口病院長）同上
▲林博太郎伯（滿鐵總裁）九日午後八時發列車にて視察の爲北行
▲山崎元幹氏（滿鐵理事）同上
▲西脇豐造氏（滿鐵秘書役）同上
▲佐藤應次郎氏（建設局長）同上
▲竹中政一氏（滿鐵理事）同上新京へ
▲市川健吉氏（滿鐵經理部長）同上北行
▲浪華洋行招待滿鮮視察團一行同上北行
▲山內靜夫氏（電々總裁）北滿視察中の處十日午前八時着列車で歸連の豫定
▲大礒義勇氏（電業技術次長）九日午後十時發列車にて朝鮮へ

大觀小觀

支那は日米兩國の政策が支那の產業を壓迫すると怨んでゐる▲その謂ふところは日本の輕工業製品が支那工業の芽生えを摧ぎ米國からの農產品の洪水に支那農民は溺れかけてゐるといふのである▲日本の工業製品は支那民衆の生活必需品であるに拘らず一般の欲求を抑止して排貨を行ひ高價な歐米製品を押しつけて民衆を苦しめてゐるのは誰であるか▲米國の農產物强制輸入と銀政策こそ支那を經濟的苦境に陷れた主因である▲此の點だけは歐米盲拜主義の支那も近來漸く判りかけたらしい▲排日禁止は其の後何うなつたか▲排日排貨を愛國運動なりと鼓吹した國民政府である▲此の愛國運動によつて實は歐米の手先となり甘い汁を吸つて來た連中が政府の「院外團」である▲此の「愛國者」群の反對を押しきつて排日禁止を斷行する勇氣が南京政府にありとは思はれず▲要するに靜觀觀察して支那全體が眞に目覺めるときを待つ他はない。

謹告

九日付朝刊印刷の都合上配達遲延せる地方あり御諒恕を願ひます
滿洲日報社

愛戀十字街（64）

淺原六朗　橋本八百二繪

青春の人生（二）

間もなく街子が、派手なアフタヌーン、ドレスに、クリーム色の化粧をしてたづねてきた。アイシエドから、唇の色から、いつもとすつかり違つた印象を街子はあたへた。その上幸福さうな活氣で、眼を輝かしてゐた。

「伸吉さん、あんた、この間怒つて歸つたんでしよ」

應接に入るや否や、とつぜんこんな風に話しかけられて、森は面喰つて、眼をパチパチさした。

「あたしがとびだしたからつて、何も怒らなくたつてよかりさうなものだに、よつぽど明子さんとの間に、何か話があつたのね」

「何もなかつたさ。それよか行家さんはどうしたんだ。眞實に行方不明なのかい？」

「眞實よ。あたし驚いちやつた。あたしも隨分はねつかへりだけれど、まさか家からとびださうなんて想やしない。明さんがそれを敢てしたんだから、あたし意外な氣がした」

「あの人には、最近、何か家庭上でも、重荷になることがあつたらしいね」

森は、明子が仕事の口を世話してもらひたいと賴んだ時の前後を考へてみた、その時の彼女には、まだいろいろ想ひあまつて、彼に相談したさうであつたことが考へられた。森は今になつて見ると、あの時、何故もつと彼女の氣持にそつて相談をうけなかつたかが悔まれた。

「重荷になるとがあるつて、ぢや伸吉さん何か相談はうけたのね」

「そりや感じなんだよ。只、何處かに働くやうな口はないか知らとは云つてゐたがね」

「へえ、明さんが働きたいつて、あたしには一度もそんなこと云つたことはなかつたのに……」

街子は自分に相談をしなくつて、森などに相談した明子に腹をたてながら、

「あの女は性格的には纖和しさうだけれど、何處か妙な處があるのね。今それに氣がついた。でも、お父さんが死んでから、あそこの家は、すつかり駄目になつたんですつて。何とかつて會社もやつてゐたでしよ。それも他人手にわたして、あそこも引きはらつて浦和に引つこすつて騷ぎなんですもの」

「行家さんは昨日ゐなくなつたんだね？」

「さうなの。昨夜とうとう歸らなかつたんですつて。何か短い置手紙があつたさうよ。あのお母アさんは、知つてゐる方の家中に電話をかけながら、プンプン怒つてゐるのだからやつぱり變つてゐるのね」

森は街子が今迄一番仲よしだつた友人の苦境を、心から同情で考へるよりも、批評的に、何か愉快な、刺激的な出來ごとのやうに喋舌りちらすのが、氣に喰はなかつた。

「置手紙の內容きかなかつた？」

「よくはきかなかつたけれど、死んでゐないことは確なのよ。伸吉さん、あんたには、もつと何か話したんぢやないの？仕事の口をたのむ位なんだから」

「いや、ほかに何もきかない。君んとこに行く途中、偶然に逢つた女ぢやないか」

「それもさうね。ぢや、やつぱり青柳さんよ、青柳さんとこにあんた行つてみてくれない？」

親鸞聖人 (206)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

霧の扉（一）

あらゆるものを斷ちきつて妻ッしぐらに歩み出した闇であつた。範宴は四、五町ほど驅けてから聖光院の方を振り顧つた。

門の潜り戸を開けて、その前に立つて見送つてゐた性善房の姿もすでに見えない。唯と天地の寂寞を翔り立てる暗い風があるばかりだつた。白い小禽星は有明に近い空をいちめんに占めてゐた。

「ゆるせ。おまへにも苦勞ばかりかける……」

詫びないでゐられないものが、範宴の胸を突きあげてくる。まだ僧門に入らない幼少の頃から起居を共にして來た性善房には、骨肉以上な恩愛をさへ抱いてゐるのに、その性善房に對しては、省みてみると、殆ど、安心といふものを與へた遑がなかつた。彼は何か、自分のかういふ不羈な性格の人間に常識的な支へをしてくれる爲に生れて來たやうな男に思はれる、自分の爲に彼を犧牲にしてきたことが實に多かつたことを範宴は沁々と今こゝで感じる。

「しかし恕して。わしはそれを無駄にはしないぞ」

掌を拜せて云ふ心持になるのであつた。――同時に、青蓮院の僧正に對しても、そこにゐる弟の尋有にも、又、世を遁れて竹城の奥深くに一切を斷つてゐる養父の範綱に對しても、ひとしく心からな謝罪の念が湧いて來ずにはゐない。

「後ではさだめし、不淨者とお罵ひになりませうが、範宴はもいちど自分を鍛ち直して参ります。決して、敗れて遁れるのではありません、世評を怖れて隱れるのでもございません、又、罪の愛戀を知つて姿を消す次第でもないのです唯、この一身一命を奉じて、もいちど大磐の闇に閉ぢこもつて、御佛の膝下へ礎乎とすがりつきたいのです。おゆるしください。暫くのあひだ」

この夜半すぎに聖光院を捨てゝ、そも何處へ走らうとするのか、聖光院門跡の纏ふ綾の法衣や金襴は一切着いてゐなかつた、一笠一杖の寒々とした雲水のすがたであつた。

さうして聖光院を捨てゝ出る彼の心は、性善房だけには、いひ殘して來た。彼にはすべての秘密もうちあけて――又後々の事もたのんで。

木幡民部と覺明には、遺書を認めておいて來たのである。どんなに彼等は後で驚くだらう、悲しむだらう、然しさういふ目前の感情は、範宴の今の大きな覺悟のまへには餘りに小さい問題だ、もつともつと大きなものすら踏み越えてゆく決心なのだ、女々しくてはこれからの萬難の一つも越えられまいと自身を叱つて自身の心をかたく鎧ふ。

「さうだ、夜の明けない間に――」

歩み出さうとすると、彼の法衣のすそを引くものがあつた、大きな黒い犬である。

「叱つ」

範宴は追ひ拂つて驅けた。犬は、寢しづまつてゐる世間へ告げるやうに吠えたてる。彼は、犬の聲にすら袗はれるやうな氣持がした。

まだ暗い加茂の瀬に添つて、彼は足のつゞくかぎり急いだ、幸ひにも、京の町では誰にも咎められなかつた。そしてやがて、息を喘いて上つてゆくのは叡山の麓だつた。彼の心には常にこの山があつた。この山は範宴にとつて心の故郷なのである。

◇◇猫と提琴◇◇　メトロ超特作ウイリアム・K・ハワード監督、ジャネット・マクドナルド、ラモン・ノヴァロ主演、レヴュウ場面は總天然色とした豪華音樂映畫、目下日活館に於てRKO特作「小牧師」と併映中

エトナ映畫　五月末日解散

京都の青年千萬長者田中伊助氏の經營するエトナ映畫社（本社京都市御幸町六角上ル、撮影所京都市御室大投ケ丘）は創業一ヶ年、九本を製作したが收支償はず田中家の反對する處となり五月末日を以て解散すること、なつた、田中氏の映畫事業斷念は既に客月二十三日に決意したものであるが總務野村雅延氏は事業繼承の意圖のもとに京都の寺田キネマその他有力筋と徹行的に折衝を行つてゐたので荏苒今日となつたが遂に不調に終り製作中の「義人長七郎」は四日撮影を以て完了したので今や同社は事實上解散するに至つたものである

16ミリニュース

〃近世食客亀鑑〃開始　元日活にあつた新進岡田敬監督大都入社第一回作品は自身のシナリオで明朗篇〃近世食客亀鑑〃を澁江田讓二、月宮乙女主演で富澤恒夫のカメラで撮影着手した、主なる共演者は伴淳三郎、大岡怪童、久野あかね、春水龍子、松村光夫、遠山龍之優、介田義一、清水明、若光俊夫、關三郎、吉江一郎等

「地雷火組」發聲化　日活、太秦發聲兩社ではかねてより提携第一回の超大作、時代劇を製作すべく兩社首腦部で協議中であつたが往年日活が超特作として製作して壓倒的な好評を博した大佛次郎原作の「地雷火組」を全發聲、上中下三篇三十巻の大作に製作することに決定した、主演は新入社の村井永三郎、黒川彌太郎に日活のスターが總動員で出演する

紙語線

奉天新富座ではウエスタン再生裝置とりつけのため四日間休館してその間全從業員は大連の映畫館視察とかで來連してゐたが

▲今や再生裝置の完備は觀客に對する最大のサービスとして全滿各地各館に力を入れ新京キネマはWE、大連中央館はRCAを既に註文したことも既報の通り▲更に奉天平安座を始め新京、哈爾濱の各一館もRCA採用の意向があり▲平安座の如きは映出百パーセントのマグナー・アーク・ランプまで取りつけようと研究中である▲大連の映樂館、奉天の奉天館、新京の公會堂以上三館も早く再生裝置を研究してほしい

朝夕刊共十四頁

内閣審議會陣容愈よ成る
一流の人材を網羅し
政府、出來榮えに滿足
來る十七日頃初顔合せ

【東京十日發國通】内閣審議會並に調査局構成には岡田内閣の産婆役たる齋藤、山本、高橋の三長老がこの組織に力を入れ、高橋藏相は自ら副會長として審議會の中心となつて國策樹立に努力する事になり、齋藤、山本兩長老も委員として參加するため、民政黨も最高幹部たる賴母木、川崎、富田の三氏を入れ、貴族院より研究會の大幹部青木信光子及研究會の智慧者といはれる馬場鍈一氏、公正會の大幹部黒田長和男、民政系の各務鎌吉、三井合名會社の池田成彬氏も入れ政友會の長老水野錬太郎氏及び前衆議院議長秋田清氏、更に望月圭介氏を入れゝば政友首領幹部系を除く一流人材を集め得たといふので政府は審議會の出來榮えに滿足し、之れを以て補強工作成れりとし愈々來る十七日頃初顔合せをなし國策樹立に邁進する事となつた

十一日中には發令

【東京十日發國通】内閣審議會委員は目下交渉中の望月圭介氏を除き他の十四名は殆ど決定を見たが望月氏の回答を待つ必要其他のため十日の閣議で正式決定發令する事は困難と見られるが、何れにするも十一日には發令を見る筈

各務池田兩氏

【東京十日發國通】内閣審議會委員中未決定二名の各務鎌吉、池田成彬兩氏は十日朝受諾の回答を爲す筈

補強工作順調
政局安定は運用の如何

【東京特電十日發】岡田内閣は過去二回の議會で解散の機會を逸し弱體内閣振りを非難されてゐたが審議會委員銓衡では豫想の如く政友會の參加拒絶にあつて未練がましき擧國一致の望み絶え名實共に對政友關係を清算するに至つたが齋藤、山本兩重臣や貴院の一流所の參加を得るや、水野、秋田等政友系の審議會入りとなり、財界巨頭の參加にも成功し、更に政友長老望月氏まで腰を持あくるに至り斯くて十一日の持廻り閣議員で委員並に書記官長を正式決定して任命すると同時に、關係勅令を公布し劃期的國策樹立のため陣容を整備し國策樹立に邁進すべく、弱體内閣は相當見通したやうであるが、この補強工作の成功は未だ形式的のものであり、政局の安定は審議會並に調査局の今後の運用如何によるであらう

政友會内部また紛糾
内審入り兩氏處分問題で

【東京特電十日發】政友會の長老水野錬太郎氏が岡田首相に口説かれて内閣審議會入りを受諾したことは政友會に衝撃を與へたが、續いて同じく長老望月圭介氏も内田鐵相に勧説されて審議會入りを承諾するに至つた、勿論兩氏とも之れに伴つて自ら離黨する筈であるが、水野氏は黨内に所縁のもの甚だ少い關係上實質的には大した影響を見ないが望月氏は政友會の元老として且つ岡崎、山本（条）、三土、前田等の諸氏とともに所謂舊政友系の代表者であるだけに黨内の波瀾は極めて多大である、政友會は十日の幹部會において兩氏に對する措置及善後策を協議する筈であるが、例によつて除名處分問題を繞る硬軟兩派に對立することは必然であつてこれまで一時小康を保つた政友會の内部はこれより又紛糾を生ずるものと見られる

委員を送らぬ以上已むを得ず政友會を脱して審議會に入り國家の爲め微力ながら盡したいと述べ、決意を表明したので、鈴木總裁は「他人の決心を動かす譯に行かな

調査局人選
二十日頃までに完了

【東京十日發國通】内審委員の決定に次いで陣容整備を待つ内閣調査局は、先づ十五名の調査官を先決とし、參與三十五名、專門委員百名、囑託二十名を銓衡することになつてをり、既に人選に着手してゐるが、之が完了をみるには二十日頃までかゝる見込である

望月氏も參加内諾

【東京十日發國通】政府は審議會委員十四名を決定したが、殘り一名については政友會の長老望月圭介氏の參加を希望し、秋田清氏に對し望月氏の入會に關し斡旋盡力方を依頼する一方、内田鐵相をして九日夜麻布の私邸に望月氏を訪問せしめ、政府の熱意を傳へて内閣審議會入りを懇請した所、望月氏は政友會内の事情もあるから考慮して回答するとて就任の意のある所を示したので、内田鐵相は直にこの旨首相に報告した、よつて首相は十日午後望月氏と會見、正式に審議會委員就任方を交渉することとなつたが、望月氏も結局受諾するものと觀られてゐる

水野氏の離黨屆
鈴木總裁に手交

【東京十日發國通】水野錬太郎氏は十日朝七時二十二分九段の私邸に鈴木總裁を訪問、岡田首相より審議會委員の受諾方を要請された

い、貴下が左樣な決意を固めるなら致し方ない」と無理止めせず、水野氏から「今回都合により離黨致し度候間此段御届候也」との離黨届を鈴木總裁に手交同八時二十分辭去した

政府の非政友合同策
政友側、純野黨的態度強化

【東京特電十日發】遂に組閣に際して政友會の一角を切崩した岡田内閣は更に今回審議會人選に當つて水野、望月兩氏を政友會から引き拔いたことは組閣における行き方と全然軌を一にするものがあつて、政友會は此の兩氏の離黨により大した痛痒なしと稱してゐるが政府の此の措置に對してはいよいよ純野黨的態度を強化する他ない立場にある、殊に政府はこれまでの對政友策の成功に乘じて民政黨を中心とする非政友合同に向つて方途を進め、政友會内に待機する床次、秋田、望月、水野の各系統分子を糾合して政友會分裂を策する形勢が濃厚となつたので、政友會の中心勢力も此の際黨の統制を強化し、反對黨としての旗幟を明確にして政府の挑戰に應ずる外なしと覺悟を定めたもの〻如くである

憲法學說問題と重臣の意見扞格
樞相、自發的に隱退か

【東京特電十日發】現内閣にとつて一大難關と見られる憲法學說問題は過般美濃部博士著書の發禁處分を以て軍部方面も一應納得したかに見えてゐるが、

右翼團體 方面は尚ほ不滿を表し殊に最近政府が暴力團檢擧に名を藉りて右翼方面の牽制を企圖し、延いて學說問題の防禦陣を張らうとする態度に對し著しく反感を増大したかに見受けられる一方東京地方裁判所内部では美濃部博士を起訴すべしといふ硬論が依然存在し、之を小原法相が抑へ切るかどうか疑はしい狀態である

尚ほ聞く所に依れば、學說問題に關して牧野内府と齋藤前首相との間に意見の喰ひ違ひを來し政府は牧野伯の急速解決意見を是として美濃部博士を行政處分に附したが齋藤子は

尚慎重に 善處すべしといふ例のスローモーションで行く意見を持し、西園寺公亦齋藤子の意見と略同一の意嚮だつたと傳へられてゐる、隨つてこの問題が累を

バルカン會議
主なる諸問題

【ブカレスト九日發國通】バルカン共和國會議は愈々十日からブカレストにおいて開かれる事になつた、その主なる議題として傳へられてゐる所は、先づ政治問題としてオースタリー、ハンガリー兩國の再軍備問題に次いで、トルコ代表はダーダネルス海峽の武裝權を要求するものと見られる、その外佛ソ雙互援助條約に對するバルカン共和國の態度を決定し、更に伊墺、洪三國間に成立したダニューブ會議に關する件等が議せられるものと見られる、なほ經濟問題、關稅同盟、郵便電信電話等に關する協約、バルカン共和國共同中央銀行創設についても協議が行はれるものと見られる

英國は強ひて反對せず

【ロンドン九日發國通】權威ある筋より觀測するに南阿聯邦政府が委任統治領西南アフリカをドイツ政府に返還する用意を有するとへられるが、英本國政府として殆どドイツ人に限られる委任統治領タンガニイカの領有を決して望んでゐない實情にあり、南阿代の提案を一蹴するやうなことはあるまいと觀られる、但し飽くまドイツ政府を含む歐洲政局の全的處理を實現する建前から植民地返還の前提として先づドイツ政府の聯盟復歸を要求するものと豫想される

廿四隻建艦を含む
一億弗豫算案
米上院委員會可決

【ワシントン九日發國通】アメリカ上院歳出委員會は二十四隻の建艦費を含む一億弗の海軍豫算支出案を可決した、なほこの建艦は來る七月一日までに各造船所との間に契約を結ぶ事が出來ると當局は述べてゐる

米國空の艦隊
眞珠灣を離水

【ホノルル九日發國通】アメリカ政府の全世界に誇る空の艦隊海軍飛行艇四隻は九日午前七時十七分より九時十七分の間、逐次眞珠灣を離水、全軍空の戰時編成で一隊編隊を結成し、爆音勇ましく太平洋上の前進基地ミッドウェイ島に向け千三百哩雰波の壯途に上つた

西南アフリカを
獨逸に返還

【ロンドン九日發國通】英帝銀冠式參列のためロンドンにある南アフリカ代表部より確聞するに、南阿聯邦政府はヒットラー總統再三の要請に鑑み、委任統治領西南アフリカをドイツ政府に返還する用意あるものといはれる、同時に英本國政府が委任統治領タンガニイカをドイツ政府に返還することを希望し何れ近くヘルツオーグ首相は非公式にマクドナルド首相、サイモン外相の意向を打診するものと觀られる

最近南阿聯邦のピロウ國防相が海軍武官に對しドイツ政府が植民國として南阿に復活する日の近いのを期待すると言明した事實あり、南阿聯邦政府としては人口三十萬に滿たず、然も八十萬平方キロ以上に達する尨大な領域を持て餘してゐる實情から委任統治領返還を決意したものと解される

不振の開灤炭礦
排日跡を斷つた秦皇島

停戰地區を行く（2）　特派員　吉田凱

四月二十四日正午發の特急はとで、まだどこか冷々とする新京を出發した記者は翌朝山海關に着いた、山海關の驛舍は關内にあるので、もはや戰區に一歩足を踏み入れたわけだ

☆

めつきりと綠を增した若葉には早やすが〳〵しい初夏の香りがする、鐵路總局のマークの入つた眞新しい總局旗が北寧鐵路旗と仲良く肩を列べて青空にへんぽんと飜へつてゐる、特務機關の好意で驛から自動車を驅つて日、佛、伊の兵營を貫ぬく國際道路を過ぎ、海水浴場で知られてゐる南海々岸に到る、こゝには北淸事變を物語る各國の占領地があり、その反對側の海岸には滿支の境界をなす萬里の長城の尖端〝老龍頭〟が長々と延びて海を壓してゐる、山海關市街は八分通り關内にあり、東方旗行社をはじめ交通經濟關係の日滿諸機關がある、之が即ち「關東軍の指定する諸機關の配置を認容」する云々の停戰協定申合せ事項の

驛から一、二町の處に問題の入滿苦力統制の元締大東公司の辦事處がある、滿部處長の案内で入滿苦力を查證する現場を見せてもらつたが、大洋二元の查證料を拂つて檢查をうける苦力群が列をなして殺到、處長以下三十七名（内邦人七名）の出張員が檢證に大童になつてゐる、この關門をパスして入滿する苦力は多い時期は一日千五六百にも及ぶさうだが、現在は五、六百程度ださうである

◇

時間の關係でさつそく北寧鐵路で秦皇島へ向ひ、市内を一巡するさすが英人の町だけにこぢんまりと整頓されてゐる、こゝから北戴河まで鐵道以南の土地は全部開灤礦務局の私有で、英國資本でガッチリ固められてゐる、開灤炭礦の傍系會社である硝子工場を過ぎて埠頭に行く、資本金五千萬圓、開平、灤州にまたがる六坑を擁する北支第一の開灤炭礦の出炭量の五、六割は同じく英國資本下の北寧線によつて、この秦皇島から上海をはじめ内鮮滿その他へ輸出されるのだ

滿洲建國後は滿洲炭（主として撫順炭）の進出で内、滿、鮮向きの輸出は激減し、更に開灤炭の唯一の顧客たる上海方面への輸出狀況も八年五月以降中國政府のとつた高率輸入關稅の實施にもかゝはらず日滿炭のダンピングによる猛烈な進出、これに反して開灤炭の炭價の引上げに禍され一時三萬圓の收益を唱へられてゐた開灤炭も昨年度は四百萬圓の赤字だといはれてゐるが、とまれ開灤炭と北寧鐵路を足場とする英國の北支における權益は大きい、開灤礦務秦皇島分局の支配人チルトン氏を訪れると、記者の質問に對し多く語らなかつたが、たゞ滿洲建國によつて直接の影響はうけなかつた、もつとも利益は從來より減つたが、ボリユウムとしての影響はないと意味深い言葉で答へた

☆

秦皇島の邦人（鮮人とも）は二百名、三菱社員と藤田組の社員、煉瓦工場の社員のほか、一般邦人はあまり振はぬ模樣だが、從來の排日思想が盛んだつた同地方が滿洲事變以來眼に見えて改まつて來たことはよろこばしい限りだ、こゝには特産なく物資はすべて天津方面に仰いでをり、英人が幅をきかしてゐるので物價は沿線附近では一番高いとのことだ（カットは秦皇島築港、挿畫は開灤礦務局支配人チルトン氏（左端）再前列守備隊長）

ラ佛外相訪蘇

【パリ九日發國通】ラヴアル外相はレジエ事務總長ならびに令孃を同伴、九日午後七時二十分國際列車でパリ出發、ワルソー、モスクワに向ひ外交行脚の途に上つた

張檢閲使訓示

【奉天九日發國通】九日來奉ヤマトホテルに一泊した張特命檢閲使は同ホテル大廣間に於て于第一軍管區司令官、邢中央訓練處長、井端安東軍司令官等を始め滿洲國軍隊校官以上の伺候を受け席上張特使は益々軍務に精勵し滿洲國軍の武威を發揚するやうにとの訓示をなす所あつた

南軍司令官
十日新京に歸任

【奉天電話】南關東軍司令官は十日午前八時五十五分旅順驛發の列車にて病院に起き病床に呻吟する幾多の病める勇士に慈父の如く懇な慰問の言葉を與へ終つて測候所の檢閲を行ひ午後零時五十分奉天驛着同一時五十二分同驛發あじあを驅り同一時五十二分奉天發あじあにて新京に歸還した、なほ西尾參謀長は大石橋部隊檢閲のため午後一時四十三分發あじあにて大石橋に向つた

兩經濟顧問
十日新京に着任

【新京電話】關東軍經濟顧問に就任した商工省工務局長竹内可吉氏並に大藏省銀行檢査官荒川昌二氏は十日午後五時半着あじあで着任した

林滿鐵總裁

【新京電話】林滿鐵總裁は山崎理事帶同十日朝來京、直に午前九時二十分總務廳長を訪問、滿洲國の經濟施設の實態に出發した

人事

▲山内靜夫氏（電々總裁）十日午前八時着列車にて歸連
▲草場辰巳大佐　同上來連ヤマトホテルへ
▲荒川昌二氏（關東軍經濟顧問）十日午前九時發あじあで新京へ
▲竹内可吉氏（同）同上
▲山西恒郎氏（滿鐵理事）同上奉天、安東方面へ
▲安藤一郎氏（承德副領事）同上赴任
▲結城司郎次氏（駐滿大使館書記官）同上
▲コッホ氏（ドイツクルップ會社ユンケルス飛行機會社日本總代理店長）同上北行
▲高木二郎氏（同營業部長）同上
▲若月太郎氏（大連市會副議長）同上赴奉
▲槍崎鐵一氏（大毎滿洲通信總局長）同上新京へ
▲島岡亮太郎氏（大倉組重役）同上北行
▲下津春五郎氏（鐵路總局總務處長）十日正午發はとにて歸任
▲小澤寅吉氏（豫備陸軍中將）十日出帆はいかる丸で來連
▲内田三郎氏（滿石理事）同上
▲本田敬太郎氏（滿石理事）同上
▲原物兵衛氏（代議士）同上
▲榊原鐵止氏（長崎三菱造船所技師）同上
▲秋庭義衛氏（長崎三菱造船所技師）同上
▲北郷七次氏（三井玉造船所技師）同上
▲飯尾知千博士（滿鐵瓦房店醫院長）同上歸連
▲中西敏憲氏（滿鐵地方部長）同上
▲尾上菊左衛門一座三十九名　同上來連
▲末松茂治中將（陸士校長）以下陸士教官生徒三五三名十日はるぴん丸にて歸國
▲柳原博光大佐、櫻本盛一郎中佐今關常夫少佐、三原敏男少佐以上憲山海軍教員）十日はるびん丸にて歸任
▲中野義雄一等軍醫（陸軍運輸部附）傷病兵に附添ひ十日はるびて内地へ

うすりい丸船客　十二日

大連へ入港の豫定
（以下船客名簿）

中西地方部長

歴代議士視察

吉林日本視察團

蛇角

◇

内閣審議會の顏觸れは誠に立派である、餘り立派過ぎて内閣が蹴けをするさうな

◇

所謂擧國一致——とは昭和姥捨山の別名をいふ、とさ。

◇

政府は牛蒡拔きをせぬといつたが牛蒡の方から拔かれて參加したものもある。

◇

拔かれた牛蒡畑は草蓬々、蛙や蝉が鳴りにジャズを奏でる。

◇

警官瀆職事件で目につくのは警官の魔手が如何に巧妙に人情の機微に乘ずるかの點だ。

社説

内閣審議會と政友會

内閣審議會は大體の委員顏觸が内定した。但し政友會の態度は飽まで强硬で、鈴木總裁は勿論拒絶し、參加する水野錬太郎望月圭介の二氏は脱黨若くは除名となる。隨つて政友會除外の聯合狀態で一先づ成立を見るであらう。内閣側では之を以て事實上擧國的標幟を失はぬものと揚言して居るが、併し立法機關の多數を制する政黨の代表が全然除外されては、少くとも形に於て擧國的基礎を缺いて居る。隨つて今後の内閣對政友會關係は、對立的狀態を明確に尖銳化したものといはねばならぬ。

◇

審議會は、現内閣の補强機關ではないといはれるけれども、その成立の動機自體が政府の無力を暴露したものたるは爭はれぬ。唯、現下の國情、各方面とも政變を好まぬが故に、斯樣な機關の成立も許されるのみ。故にその運用如何に依つては問題になる。即ち力弱ければ官制に示す通り政府の諮詢に資するだけだが、若し力强ければ事實に於て内閣を指導して國政を左右する。しかもその間に調査局が活躍することになると、事實上の官僚政治となり、立憲政治を破壞することになる。

◇

政友會裏面の消息は此處に敢て問はぬが、その表面的主張には理由なしとせぬ。即ち如何に政變の頻發を好まぬにしても、補强工作を要するほどの内閣の存立を强ひて維持しなければならぬ理由はない。國情が擧國一致を必要とするは無論だが、强固なる國策は輿論の抑壓盲從を意味しない。内閣のなす所當を失しても擧國一致の名に於て盲從せねばならぬとすれば、潑剌たる政治の實現は望み難いといふのがその主張である。

◇

唯だ問題はかうした主張をなし得る資格が、政友會にあるかどうかである。此問題になると一般の政友會に對する態度も心細いもので餘り强くは支持しない有樣だ。隨つて内閣をして政友會の參加を見ないでも、擧國的名實を失はぬと廣言せしめる所以だ。唯夫れ今後の經過は事實問題である。審議會の輕重はこの事實に依つて證明される外はない。而して之と對立の牆を堅めた政友會の運命も、今後果して如何の淸新振りを發揮するかに依つて決せられる。

總務廳長の任務

關東局總長長岡隆一郎氏が、遠藤柳作氏辭任の後を襲ぎて滿洲國國務院總務廳長になる。吾人は曩きに遠藤氏辭任の報を得て、後任者その人を得んことを望んだが、長岡氏ならば申分はない。いふまでもなく總務廳長の地位は滿洲國政府の實際の中樞である。我が二位一體の在滿機構が漸次内容を整へ、追々その任務に進まんとするが、その任務とはいふまでもなく日滿不可分關係を强化完成することである。それには先づ以て在滿日本各機關を統一する外に、滿洲國の各政務機關を統一し、その兩國機關の統制中心たる機關が事實的に不可分狀態にあることを希求せねばならぬ。

◇

在滿日本機關の中心機關は軍司令官全權大使たることいふまでもなく、滿洲國の中心機關は國務院總務廳長である。此兩機關を統制する機關といふものはない。隨つてその結合は兩機關に當る人物の個人意思に依るより外はない。國際關係だから自然に斯樣になる。即ち此兩者が事實的に不可分狀態にあらねばならぬ所以である。南大將と長岡氏と、その赴任後の樣子を見るに、全然意氣投合してゐるもの丶如くである。隨つて兩者の事實的不可分狀態が期待される。故に此兩者によりて日滿不可分關係の强化完成され一位一體制の機能は十分に發揮される事を期待される。滿洲國政府内の統制も頗る困難な問題であるが、此點も長岡氏の從來の言論態度及び世評などを綜合して見て頗る適任と思はれる。吾人は此際に於て長岡氏就任の後、内外に對して世人の期待に副はんことを切望す。

關東軍經濟顧問愈よ本格的活動開始
當分は四顧問合議制

【新京電話】農林省山林局長村上龍太郎氏の關東軍經濟顧問就任は近く發表を見る豫定であるが、氏の就任によつて各顧問の

擔當範圍 は竹内氏は商工業關係、荒川氏は金融財政關係、植木氏は法制關係と大體決定、十日の竹内、荒川兩氏の着任に引續き近く村上氏も着任の筈で、愈々關東軍經濟顧問の綜合的活動開始されること丶なつた、而して問題は最高顧問の地位にあつた野緣一郎氏の轉出により、それに代る人物を更に任命するか否かにあるが、現在では急速に任命の模樣はなく、殊に現地において緊急を要する經濟的問題として治外法權撤廢問題以外では金融問題、鑛業開發問題、山林問題、移民問題、關稅問題等であり、しかもこれ等の問題は何れも現在の滿洲顧問の

擔當部門 になつてゐるため今急に新顧問の任命を必要とせず、今後の增員については愼重に人選に當つて急がず、當分は四顧問の合議制によつて仕事を進めることになる模樣である [illegible]

經濟顧問に村上氏

【新京電話】關東軍司令部經濟顧問大野綠一郎氏は關東局總長に就任する事となつたため、更に經濟顧問に一名の缺員を生じ關東軍では鋭意各方面に人選を急いでゐるが、最近農林省山林局長村上龍太郎氏が顧問に內定した模樣で、滿洲國今後の問題に山林問題が相當重要問題として殘されてゐる際、氏の就任は恐らく現職の儘として實現するものと見られてゐる（寫眞は村上氏）

大野關東局總長
十日閣議で任命決定

[illegible] 任關東局總長　從四位勳三等　大野綠一郎

[illegible] 氏は關東軍經濟顧問を兼ね [illegible] の筈である

新京着のシ銀行團

日本シンヂケート視察團一行は九日午後五時卅分着あじあで着京した（寫眞は新京驛にて）

哈市慶祝大會

【哈爾濱十日發國通】哈爾濱特別市主催の國民慶祝大會は十五日午前十時より埠頭區公園において五十萬全市民を擧げて盛んなる慶祝大會が擧行されること丶なつた式の順序左の如し

午前十時開會、國旗掲揚、呂市長詔書奉讀、國歌合唱、滿洲國學生の日滿交驩合唱、奏樂、呂市長、岩越○團長、森島總領事、于第四軍管區司令官等の挨拶終つて高脚踊を先頭に日滿各市民學生の大遊行が行はれる、午後二時よりは公園において御訪日に關する記念講演御訪日記念映畫が上映される

記念事業贊助會
幹事長並に幹事選任

【新京電話】新京特別市の皇帝御訪日並に詔書渙發記念事業贊助會は金新京市長ほか自治委員發起人となり、名譽顧問に金市長外各大臣參議を推し贊助員として政府各部局處長並に滿洲國側銀行、日本側銀行各代表者が當つて設立されたが、實務の衝に當る幹事には左の諸氏が任命された

△幹事長　植田特別市總務處長
△幹事　重特別市行政處長、武藤同工務處長、原口電業公司人事課長、才津電々會社總務主任、清水中銀文書課長、孫附屬地商會坐辦、稻葉滿鐵地方事務所庶務係長、田中居留民會副會長、史市商會坐辦

江防艦隊巡航

【哈爾濱十日發國通】江防艦隊では解氷後における松花江及び國境方面を警備巡航につくこと丶なり十日午前九時四十七分先づ利綏（艦長趙少校）を先頭に利濟（艦長将上尉）これにつゞき堂々富錦に向け拔錨、殘る艦隊も十六日頃までには一齊に就航しアムール、ウスリー兩國境方面の警備につく豫定

日滿蘇諸懸案の解決に乘出す
ク總領事新京訪問

【哈爾濱特電十日發】哈爾濱駐在ソ總領事クヅネツオフ氏は下村外交部哈爾濱特派員と同道九日夜新京へ向つた、今回の赴京の目的は廣く日滿要人と會見、目下日滿蘇三國間に介在未解決の儘殘されてゐる外交上の諸問題につき彼我の意見を交換して三國外交の好轉に資せんとするもので、ク總領事が斯かる積極的な外交工作に乘出したことは同氏就任以來最初のこと丶て注目されてゐる

滿洲國に對する根本觀念の確立
これが今回視察の最大收穫
陸士一行十日離連す

陸軍士官學校の滿鮮見學團一行教官二十四名、生徒三百二十四名兵五名は朝鮮經由來滿、約二週間に亘り奉天、新京、哈爾濱、チチハルの各地を視察し十日出帆はるぴん丸で離連した、一行を引率の陸軍士官學校々長末松茂治中將は特別室で語る

◇…昨年も生徒と共に來滿したが當時に比べて內容的に滿洲の實情は著しく向上してゐる、殊に滿洲國側においては政府要人始め指導階級の人々はいづれも確乎たる信念をもつて建國の大業に當つて居られることを痛感した

◇…今回の來滿において特に大きな收穫は滿洲國に對する觀念において軍部內でさへ兎角見解の相違があり、色々のデマさへ飛ばされてゐるので陸士の生徒は日本國民としてまた軍人として根本的觀念をはつきりと確立することが出來たことである

◇…また私は新京において滿洲國皇帝陛下に拜謁し、政府要人にもそれぞれ面談の機會を得たがいづれも日本と滿洲國は〃一心同體〃の精神をもつて互に相協力し合はねばならないとの信念を力强く强調してゐた、この言葉は單に口先のことではなく眞に腹の底から湧き出た眞情のほとばしりであることを吾々は感じたのであつた（寫眞は末松中將）

歐洲の不安
佛蘇互助條約と獨佛對立の激化
遠ざかり行く平和

◇颯爽として「ハーケン・クロイツ」の旗の翻る所ヨーロツパでは眩ぐるしいまでに外交的旋風を捲き起してゐる、幾度か調印の瀨戸際に及んでは延期に延期を重ねてゐた佛蘇相互援助條約が遂に本月二日パリにおいて急轉直下假調印の形式を飛び越えて正式調印を見るに至つたのも要すれにその旋風の一部分として現れたものに外ならない

◇五年前對蘇サニタルコードン（ロシアの赤化政策を傳染病と見て、その防疫區劃―一種の封鎖政策）の主唱者であつたフランスが、一轉してこれと握手するに至つてはジュピターの惡戲もまた極まれりといふべきか

然らば何うしてこの二國が俄然斯う親交を恢復したか、それは外でもない、一昨年ヒツトラーによつてドイツの政權がナチスの手に歸するや、大戰の復讐を怖るゝフランスとして最大の畏怖を感じフランス近世の名外相バルツーは七十二歲の老軀を厭はず、傘下の小協商諸國を結束すると同時に、ポーランドとの聯携を舊に復さうとして東奔西走した、けれども建國再興の大恩を忘れたかの如くポーランドの對佛態度は案外冷やかなものであつた、それは何故か

◇ロシアの桎梏から、ポーランドが獨立し得た最大の後援はフランスであつた、さればこそフランスの對蘇サニタルコードンには第一の障壁を勤めもしたが、ナチス擡頭によるポーランドの脅威は北方の赤熊以上に怖ろしかつた殊に數世紀に亘る怨敵ロシアである以上、人情として國民的感情が對蘇親近に傾かぬ事は致し方があるまい、そこでバルツーがロシアに目を着けた事は自然の成行であつた

◇しかるに佛蘇間の基礎工作が出來たと思ふ間もなく老外相バルツーは壯圖半ばにして不慮の凶彈に斃れた、次いで起つたラヴアルはバルツーの遺鐵を繼る東歐關係の調整に殆どロシアを顧みる遑なく先づ佛伊協定を結び更に英佛空軍協約を早拔で作り上げ世界をアツと驚かした、中にも魂消たのはヒツトラーであつた、そこでその裏を書くつもりで空軍整備から陸軍の再軍備へと爆彈的宣言を叩きつけた、ラヴアルはこれが對策として東歐相互援助條約を提議したがドイツの反對から條約成立望み薄となるや佛蘇間の交涉は俄に緊密となり忽ち「即時兵力の發動し得る完全な軍事同盟案」はかくして練り上げられたのであつた

驚いたのは英國外相サイモンで英佛伊三國協議を提議して暫らく同盟案の調印延期を要請したそしてサイモン、イーデンの訪獨、訪蘇等英國閣僚の各國歷訪に次いでストレーザ會議は、東歐相互條約の成立可能を豫想せしめたがドイツの强がり放送はジユネーヴの聯盟理事會においで東歐條約の成立など及びもつかぬ情勢となり再び硬化したフランスの强引政策に英伊は完全に引きずられてフランスと同一步調を執り更に改めてロカルノ相互條約を再確認する事に決定した

◇すると今度は英伊といふ有力な味方を得たフランス側において五年前のサニタルコードンを再び叫ぶ者が現れその折も折英國から「ロカルノ條約を再確認する以上フランスに對する英國としての援助の義務が傳へられる佛蘇條約にまで及ぶ事は困る」と一本釘をさして來たので、ラヴアルは「聯盟の規約內において一應協議の手段を盡し然る後相互援助を期する」と修正し一擧に正式調印を見るに至つたのは問題の中心となつてゐるドイツの第二次宣言たる、その海軍再軍備に刺戟されたものである事は見逃せない點でなければならない、獨佛對立の激化！歐洲平和への途はかくして一步一步遠ざかりつつある（東京一記者）

◇佛外相ラヴアル氏
◇蘇外相リトヴイノフ氏

豆滿江國境通關手續簡捷協定案
日滿兩國の意見一致

【東京十日發國通】豆滿江國境における列車直通および關稅手續簡捷に關する協定はかねて日滿兩國政府間において交涉中のところ、最近兩國間の意見の一致を見たので、外務省では樞密院の御諮詢を終り次第、閣議の承認を經て南大使に對し右協定の調印方を訓電する手筈をとること丶なつてゐる、なほ本協定の要領は左の如くである

一、滿洲國側敦圖鐵道及び北鮮鐵道の豆滿江國境における直通列車運轉に關し取極めをなす

二、雄基、羅津、淸津の北鮮三港に滿洲國稅關吏の駐在を認め、輸入貨物に對する共同檢査ならびに滿洲國向貨物に對する輸入稅徵收事務を承認する

三、日本側は圖們に滿洲國稅關吏を駐在せしめ、輸入貨物に對する關稅事務を行はしむること

四、この結果現在北鮮三港から滿洲國に輸入せられる貨物は右三港において輸入手續きをなすだけで濟み、關稅手續きは著しく簡易化されるわけである

鴨江船運支障
安東財界の打電

【安東十日發國通】木材都市安東は夜流下期に入つても鴨綠江減水のため筏の流下少く木材業者は資材缺に苦んでゐる、即ち原木事變の昂騰を有する採木公司の筏はすでに若干到着したが、木業公會のものは未だ一臺も到着せず、加ふるに同公會の分は昨冬現場の切出し作業が進捗しなかつた關係もあり、此等から推して本年の春筏總數は昨年に比し二割減は免れまいと見られる、又鴨綠江の支流である渾江沿岸の桓仁、通化方面には現在大豆その他の特産を滿載した川船三百乃至四百隻が繫留されたまゝ減水と途中の治安不良のため安東へ廻航不能の狀況にあり、その價格三百萬圓と推算され、若しこれが已むなく陸路大連方面に搬出される如きことあれば安東の斯界は致命的な打擊を蒙ること丶なるので當地各方面では目下非常に憂慮してゐる

鴨江製紙の伏流水採取工事

【安東十日發國通】安東の鴨綠江製紙會社が日本にもまだ例が少なく滿洲では最初の企てゞあるといふ伏流水採取工事を滿洲ボーリング公司に請負はせてから既に三箇月、工事は順調に進捗して後三ケ月で完成の見込がついた、從來鴨綠江製紙の水道消費量は一日約一萬七千噸で全安東市民消費量の三倍に達してゐたが、右工事が完成の曉は一日一萬噸の湧出を豫測されてゐること丶て從來の水饑饉も相當緩和されるわけである

詔書傳達式
奉天省公署にて

【奉天電話】奉天省下二十八縣縣長參事官に對する詔書傳達式は十日午前十時より省公署禮堂に於て嚴かに擧行された、列席者省公署廳長並に科長、市政公署各科長始め各縣縣長參事官等約百五十名で葆省長詔書宣讀、竹內總務廳長日譯次いで訓官傳達あり

この意義を念頭に百尺竿頭一步を進め益々日滿親善の礎石となる覺悟で鋭意努力されたいと一場の訓示あり同十一時式を終了した

滿人稅關吏募集

滿洲國大連稅關では今回左記要領により滿人稅關吏を募集四五十名採用する

年齡二十五歲以下△資格三年制中等學校卒業若くはそれと同等以上の資格ありと認むる者（公學堂出身者も可）

警察部長會議出席

【新京電話】十六日より三日間東京で開催される全國警察部長會議に出席のため關東局高等課瓜生警部は十日あじあで大連經由上京の途に就いたが、州廳からは田邊警察部長が出席の筈

滿洲國幣の使用禁止
宋哲元の暴擧

【奉天十日發國通】當地着電によれば察哈爾省主席宋哲元は最近滿洲國々幣を混亂する目的を以て滿洲國々幣の使用を强制的に禁止し若し違反するものあらば銃殺に處する旨嚴命したが、國境密雲縣方面では滿洲國々幣が唯一の通貨として使用されてゐる關係から金融大恐慌を來し人心極度に動搖してゐる

八相
三等客の要望

投書歡迎　五十行以內

◇全滿鐵道の一元化は愈々實現した、運輸統制上誠に結構なことである、そして五族協和、一視同仁といふ人道主義からか、廣軌線では四等車を廢止した

◇この誤れる一視同仁主義は果して如何なる結果を齎したであらう、これを以て滿足してゐるものは當局者のみで、旅客にとつては日滿支人ともに有難迷惑を感じてゐる

◇日滿融和のために日本人が傲慢な態度を懷いてはならぬ「侮るな、そして侮られる勿れ」とは日露戰役後滿洲に進出し來れる日本人に對し、先輩が常に訓へたところで、最近は特にこれを强調されてゐることは同感である

◇然し、試みに奉山線瀋陽驛から國際列車三等車に乘つて見るがよい、すし詰めの垢臭い滿支人乘客に混じつて乘つてゐると、手ばな、痰、唾が身邊に飛んで來て、彼等よりも衞生思想の發達せる日本人にとつては不愉快であり、傳染病流行期には危險この上もない

◇その滿支人は三等車よりも四等車、否無蓋車でもよい、五錢でも十錢でも賃金の安いのを喜び日本人は三十錢や五十錢高くも滿支人と同車しないことを希望する

◇これをしも優越感としてお叱りを受けるなら、また何をかいはんやであるが、斯かる我等三等客の要望は、一等バスによつて豪奢な旅行をする當局者にいつも容れられないのを殘念に思ふ

◇そして我等三等客は不幸にして二等車に乘つて旅行する程、懷中は裕福でなく、假に二等車に乘る餘裕があつても、横柄なバス客と同席したくないことを附記しておく。（一旅客）

大勾部落の貴き御遺跡現存
營兵の詰所など卅年前その儘
感激を語る　田中辰次郎翁

【奉天】既報—日露戰跡史上に一頁を飾るべき十里河東方三里の大勾部落に約二ケ月高貴の御身にて滿人宅に獨國觀戰武官カール・アントン親王殿下と共に御宿泊遊ばされた閑院宮載仁親王殿下の御宿舍を訪れその

史蹟を保存 すべく來滿した神戸市神戸區江戸町百番館田中辰次郎翁は九日午前六時三十分奉天を出發し往時の御宿舍に至り思ひ出を新たに携行せる保存の史蹟の表と佈告を建て午後六時十分歸奉千方旅館に落着いたが往訪の記者に語る

地方事務所の方々や警察の方々が精しく調べてから行く樣にといはれたが私としては思ひ出の地にこの使命を果したい一念から突然今朝出發しました、十里河から下車して警官に尋ねて見ましたら二、三日前大勾部落附近に二十名程の匪賊が出たとの情報で危險であるから止せといはれましたが、何といはれてもこの一念で何うしても行きたい今更引返せないし

假令匪賊に 會つても、この老いの身であるし又拳銃を貸して與れゝば一人で大丈夫だから行くといひましたので警官も次驛の警察と連絡して與れ、それに十里河の武田驛長や石橋驛員も武裝して西山巡査と別に苦力二名の六名でわざ〳〵案內して下さいました、約三里を馬で行き大勾に着きました、思ひ出の御宿舍を見たとき記憶の中から凡て當時の有樣が眼の邊りに浮んで來ました、煉瓦塀などは潰れてゐましたものゝ家屋は宮殿下が御泊り遊ばされた當時と變りなく尹伯龍(七四)＝十年前死去＝の息子景桃(四五)が住んでゐて村民が我々の

建札を見て 多數黑山の樣に集まりました、村の古老が五、六人「日露役當時日本の大人が居た」と洩らした。營兵の詰所等も當時と一つも變つて居らず室內で唯一人瞑目して追想したとき宮殿下のお姿、机のあり場所上原、乃木將軍との御會見の樣がありありと映り目頭が熱くなり感慨無量でした、驛長も警官も一同その滿人家屋に如何に軍事上とは云へ高貴なお方が良く御辛抱遊ばされお住ひになつたと恐懼感激致して居りました、この家には大勾より千米の三塊石山で野津將軍の第四軍が夜襲を決行した時の砲彈藥莢等が保存されてゐました、村の狀態は殆ど記憶にありませんが七十戸程もあり當時より幾分多くなつてゐるでせう、もう

感激で一杯 です、この念願が叶つたので十日新京に歸り鄭總理の處に二、三日御厄介になつて十四日頃歸りたいと思つてゐます、保存等は職員錄で御附武官等に報告して何分の事をしたいと思ひます、新京では軍司令官にもお願ひして見やうとも思ひます、もう一度行きたいとも思ひますが大楠公六百年祭が廿五日神戸で擧行され三日間の祭典費用が十二萬圓、それに追加二萬圓各町會、學校、團體等で神戸開闢以來の大經費の祭典の方にも用事があるため急いで歸らなければなりません、兎に角目的を達したので後は保存方を各方面にお願ひしたいと思ひます、殿下も私の報告をお耳に入れられたら屹度御想起遊ばされる事と拜察します

筏の流れぬ松花江
數日前から漸く增水
傅家甸埠頭、俄然活況

【哈爾濱】夏期の水運路としてその解氷を待望されて居た松花江は昨年來の氣候異變に去る四月七日解氷以來陸地より流下する雨雪なきため水運は日一日と減じて昨年の解氷期より三十三糎の減少を呈し上流樺甸及び額穆方面よりの筏は遂に流下困難に陷り現在では昨年の合計一千隻に比して僅か營業用船舶九十三隻筏一の流下を見たのみで現在の狀態で減水を續けるに於ては恐らく本年は筏の流下等絕對的不能に陷るだらうと觀られて居たが數日前から漸次增水に轉じ昨今は一日二呎半あまりの增水振りである、之で船主もほつと一息ついたが早くも下流や上流行きの旅客や貨物が押しかけ傅家甸埠頭はにはかに活氣を呈したがこの增水率が續けば三姓淺瀨の通航も二、三日中には出來やう、黑河方面も既に六日には流水があつたので三姓淺瀨さへ通航出來ればアムール通ひも發航しやう、本年は航行が氣遣はれてゐたに拘らず旅客の申込みは極めて多く今後順調に增水すれば例年になく多數に上るだらうと見られ鐵道網が完備したに拘らず北滿開發のテンポはそれに增して早く航運は何等鐵道側から脅威を受けてゐないことを物語つてゐる

北滿廣軌線に夏季列車を運轉
沿線には別莊ホテル

【哈爾濱】北滿廣軌線における夏季列車運轉並に別莊施設の前提として鐵路局が廣軌線沿線の別莊地を調査した處に依れば札蘭屯、一面坡等は事變や水害の爲め荒らされて餘程の改善を加へなければ使用出來ない程度になつてゐたので本年は老少溝(第二松花江)富拉爾基、興安等の別莊地に施設をして都人士を迎へることゝなつた、鐵路局福祉課ではこれ等の地方が氣候、空氣及び地方的生產物等夏季療養地として適してゐるので福祉課直營の別莊ホテルを作り極く安價に滯在し得ることにする外療養處も廣く一般の使用に供する、別莊ホテルはごく簡素なものとし一日二圓位の程度で賄ひ一切を引受けることとし貸別莊をも經營することとなるので邦人の利用者が極めて多からうといはれてゐる

世に出る勝地閭山

【奉天】滿洲唯一の名勝聖地奉山線北鎭の醫巫閭山を廣く紹介するため鐵路總局では名稱を單に〃閭山〃と改め同地の勝地を探り神秘境を殘らずフイルムやカメラに收め宣傳の準備に大童となつてゐることは既報したが、同山は北鎭縣城の西方約七粁里にある高さ三百米の連峯で山中には仙人巖、觀音岩、桃花洞、翻身洞、聖水盆、道隱谷等の奇勝あり、これを點綴して寺廟無數春秋の候には近鄕の滿人がこの地を選んで遊樂し非常な賑ひを呈する、總局では同山を訪ふ人々のために同地に向ふバスの便と旅館の設備その他閭山における遊覽者の諸施設をなすことゝなつてゐるが完成の曉には滿洲の勝地として誰一人訪はぬものはなからう(寫眞は蓮華岩の春光)

惱みの〃赤大根〃
歸國か不歸國か今尚決し兼ぬ
ナンセンスを拾ふ

歸國しやうか滿洲國に殘らうかと今尚決し兼ねてゐる赤大根組は相變らずナンセンスの種子をまいてゐるが既に大部分の幹部級は引揚げ近くルデイ元管理局長その他も歸國するといふので漸次最初の緊張した氣分が薄らぎ公然と不安を表はして知人達に身の振り方を相談し廻つてゐた、この二、三を拾ひ上げて見やう

◆…この程引揚げ組み一人、機關手ニコラエフスキなるものが脫走して哈爾濱に歸つた、その話に依ると引揚げた連中は金品を悉く沒收され就職など思ひもよらぬと、同人の話が白系露字新聞に出たので大狼狽をした、處が舊從業員の名簿を詳細に調べた處ニコラエフスキなる從業員はゐないことが判つて「エミグラルト」のデマだと云ふことになつて一安心した處、又復二名逃げて來た、今度は眞實らしいが何故かあまりソ聯事情を口外しない

◆…一從業員が出發するとき友人達が狀況を打電するやう依賴した處、同人がイルクツクから打つた電報は「病氣で藥局に三回通つたが結局療養地に行くことになるらしい」とあつた、疑心暗鬼の赤大根組は藥局はゲペウ療養地は强制勞働と解釋し益々不安はつのる

◆…ソ聯總領事館はこの程粉類を持參してはならぬとの通牒を各人に發した、その理由は滿洲國からバクテリアを持ち込む恐れがあるといふのだが彼等は之を見てもソ聯政府が滿洲國は惡疫流行地のやうに宣傳してゐるだらうが實際はソ聯の方がひどいのだらうと云ふ

鐵輪車の— 通行を禁止
チチハル鋪裝道路

【チチハル】チチハルは五月に入つて降りみ降らずみの陰鬱な日和がつゞき、加ふるに土木建築業者の活躍開始によつて道路が著しく損傷され、交通地獄に喘ぎつゝある慘狀に鑑みチチハル警察廳では鋪裝道路に於ける鐵輪車の通行を嚴重取締ることゝなつた

拒毒會を解散

【錦州】上海事變當時設立された支那抗日團の尖銳機關たる拒毒會は爾來潛行的抗日運動を續行しその活動を注目されてゐたが最近日支親善の機運漸次濃厚となりつゝあるに鑑み會幹部中にはこの儀運動を繼續するに於ては日支國交の好轉を傷くるものにして支那自體に何等益する處ないのみならず、却つて民衆の反感を買ふものであると力說する者あり政府においてもまた同會の解散を命ずる處あつたのでこの程上海支部に各支部幹部の集合を見左の事項について申合せを行つたと

一、支部廢止は先づ上海支部を解散し濟南、北平の順序に時期を見て廢止すること

二、幹部の退職に際し就職斡旋方を本部に懇願すること

るから近く實現の運びとなるであらう

契約を無視され
苦力百名紛爭を續く

【吉林】近く吉林に移轉の新京鐵路局の局舍及び官舍附近埋立のため目下永吉縣龍潭山において砂礫採取及び運搬工事に從事中の株式會社鈴木組は去る三日午前九時ころ地元苦力約百名に對し突如作業能率不振を理由として解雇を言渡したが苦力等はこれは天津苦力の進出に依る結果ではないかと同職場の天津苦力に極度の反感を抱き就業を妨害せんとする一方解雇に臨んでの支拂賃銀が低率だと俄然不穩の擧に出でんとする氣配を示したので事態を憂慮した省公署警務廳では直に係員を派遣し調停に乘り出したが解決に至らず紛爭を續けてゐる、原因は鈴木組は該工事を請負ふに際し大貨車一輛につき國幣三圓三十錢、小貨車二圓五十錢の契約を結んで居るにも拘らず清算に對し大貨車一輛一圓九十錢、小貨車一圓五十錢の割を以て支拂ひ最初の契約を無視した事により發端するもので此の間中間搾取が行はれて居る模樣で警務廳としては此の點嚴重取調の上双方の圓滿解決を圖る事となつた

洮南地方

草根木皮で飢餓を凌ぐ
黃疸便秘患者頻發

【チチハル】洮南地方における農民の窮狀は言語に絕し、河魚或は草根木皮によつて飢を凌ぎつゝあるが、これがため黃疸、便秘患者の發生枚擧に遑なく、縣當局では事態を重大視し對策に腐心してゐる

伸びる孫吳
犯罪事件も俄に增加

【北安】北黑沿線孫吳は龍江省龍鎭縣北部に在り黑河省境に隣接し物產集散都市として將來の北安鎭と並び稱せられる重要地點であるが昨年末より辰淸黑河間の假營業開始に伴ひ北黑線の全通となり同地方に集中する日滿人は五千を突破するに至り之加龍鎭駐屯獨立〇隊の移轉並に北安の滿鐵建設事務所の移轉チチハル領警派遣所設置等々で北へ北へと進出する邦人を始め殊に奧地滿人との取引を當て込む多くの滿商人が居を移し今や異常な發展を示しつゝあり滿人街の如きは立派な新市街を形成し殷盛を極めてゐる

併し之に伴ふ裏面の犯罪が多數發生するは畢竟やむを得ざる現象と言ふべきであるが、滿洲國側のみが未だ治安機關の設置を見ぬ事は現實に對して甚だ遺憾とされ何等か可及的辦法の構ぜられんことを一般に要望されてゐる

右に對し龍鎭縣當局の意嚮を聽くに當局としても既に早くから之が必要を感じ目下內々に警察分署設置の計畫を進めてゐる模樣である

詐欺犯人逮捕

【チチハル】チチハル領事館警察署にては新京警察署より指名手配中の詐欺犯人植田賀司(三五)が市內某所に潛伏中なるを探知し六日午前〇時三十分寢込を襲うて難なく逮捕の上、七日午後一時三十分發列車で新京へ押送した

兼久隊長歡迎會

【北安】北安駐屯新任兼久〇〇隊長の官民合同歡迎會は會場兵士ホームを變更し十日午後五時より大同ホテル大廣間にて擧行した參會者百餘名に達し盛會であつた

談天談心

慢々的、快々的
國道局奉天建設處長　中村貞輔氏

◆…地圖を按して靑い靜脈のやうなものを見たらそれは河川だと思ひたまへ、乾き切つた滿洲にこの靜脈の存するところ如何にも潤ひを示して有りがたい、ところが有りがたくないことには、この潤ひが時ありて氾濫し溢れ上つたと見るや、まだ吞み足らぬものか、沿岸の農作物を總嘗めに嘗め、果ては家屋人畜までも吞んでしまふ。

◆…さては洪水ぞ、大へんだとこれから大さわぎが始まり、差詰め日本人など、こんなことで何で王道政治ぞやと來るところだが、滿洲人にして見れば、あれも沒法子、これも沒法子だ、吾々が考へること程左樣に神經的ではない、かといつて捨てて置くべきかといふにさうも行きかねる

◆…洪水の損害が治水の勵行によりて防がれるといふなら防いでやるのが常法といふもの、唯日本式の性急な、驍兵を以て直に牙城を衝くやうな仕方は適當でない、滿洲はやはり慢々的快々的が第一、寡資を以て大功を擧げる方針を取るに越したことはないのである、國道局の河川改修工作が遲々として進まぬのは確にこの方針から來たものだ、徒らに批難するのは甚だ當らない。

◆…滿蒙の河川が靜脈なら國道は動脈に當り國の榮養は專らこれによつて攝取される、鐵道が縱綫を成すにしてもその培養は何がするといへば、やはり國道の完成が一日も捨て置き難いこととなる、いふ勿れ滿蒙に道路が必要ですかねと、いくら平蕪千里の滿蒙なりとて道なき道へ馬車が右往左往しただけで產業文化の花が咲くと思つたら大きなまちがひではあるまいか、

◆…馬車や駱駝が特產を運搬する滿蒙風景をたまらなくなつかしむ詩人の情懷はこれは又別物、今は空も地もエンヂンの響き囂々たる時代だ、車上駱背を遙かに過去に見殘して蠻地に砂漠と泥濘とを突き切らねばならぬトラックの世紀だ、道路も貫け鋪裝も行へといふのが吾々に與へられた當爲なのだ、果然動脈の方は慢々的では居られないのである(奉天)

小說　儒林外史(三)

原作　吳敬梓
翻譯　瀬沼三郎
挿畫　河野久

とかくするうちに、想はぬ不幸に襲はれた。未亡人が玉と愛した愛兒が天然痘に罹つたのだ、醫者は藥に犀角、黃連などを用ひたが幾日經つても膿をもたなかつた。神々に祈願した効驗なく、七日目に白々と健かに肥えてゐた愛兒は失はれた。未亡人は三日三晩哭き續けた。

愛兒の葬儀も出してから、使をやつて二人の義兄を招き、本家の五番目の子供に家を嗣がせたいといふ相談をした。義兄達は躊躇しながらかう言つた。

「それは私達が切り廻す譯にゆかない。それに本家の主人は不在だ。向ふの希望ならば斡旋してもいゝが」

「此の家には幾許かの財產があり今その後嗣の子がなくなつたのですから後嗣を立てることは一刻も放つておけますまい。伯父さんは何日歸られるか分りません。本家の五番息子は十一、二歲ですから後嗣になれば私は心から可愛がつて育てます。先方にも異存はありますまい」

「宜しい。ひとつ話して見やう」

と王德が引受けた。王仁は兄に話かけた。

「兄さん、それは何といふ事です。後嗣定めは大切な事柄です。兎に角私達二人で書狀を認め、本家の主人が歸宅した上で相談することにしませう」

「それは實にいゝ。多分、彼が戾つても文句はあるまい」

「兄さん、さう仰しやらずに、まア、見てゐて御覽なさい。尤もさうせねばならぬのだが……」

と、弟の王仁は意味ありげな口吻を洩らした。

未亡人は二人の言分に從つて、書狀が認められると召使の來富に持たせて直ぐに省城に差向けた。

來富は省城に着くと本家の主人の住んでゐる高底街の假寓を尋ね當てたが、赤と黑の房の帽子を被つた四人の邏卒が手に棒を持つて門前に立塞がり邸內に入れない。暫くうろついてゐると、主人の供の四斗子が出て來たので、それに跟いてやつと邸內に入つた。客間を見ると中に一挺の婚禮用の赤く飾り立てた轎が置かれてあつた。轎の傍には陽を遮る大傘が立掛けてあり、その上には「補廩正堂」と書いたビラが貼つてあつた。

四斗子が室內に入つて本家の主人を呼んで來た。主人は紗の帽子を被り禮服を着、厚底の靴を穿いてゐた。來富は前に進み出て叩頭し、書狀を差出した。本家はそれに目を通してから「分つた。次男の婚儀が濟むまでお前は此處に居れ」と言付けた。

來富は勝手部屋に入り、厨子の一釜炊きを見てゐた。

まもなく日は西に傾いた。新郞の次男は新しい緣なし帽を頂き、祝ひ事の赤布や造り花をつけて部屋の中をそは〳〵としながら「音樂師はなぜ來ぬのか」と問うた。主人は客間で四斗子を怒鳴りつけ音樂師に直ぐ來るよう催促して來いと言ひつけた。四斗子は

「今は日が好いから銀八錢も奮發せねば囃し方も動きやしませんよ。それを旦那樣は二錢四分がしか呉れず、おまけに二分値切つたのだ。今日は淺軒も口があるから、今時分に來つこはない」

と口を滑らした。主人はいよ〳〵腹を立てゝ

「馬鹿、貴樣は文句言はずに行けと行つたら行つて來い。刻限に遲れでもしたら貴樣の橫面を張りとばすぞ」と荒々しく怒鳴り立てた。

四斗子は頰を脹ませて表に出ながら「早くから働かせやがつて、まだ一杯の飯も食はしやしねえ。なんて吝嗇坊の情知らずだらう……」と呟きを殘して走り去つた。

燈を點す頃になつたが四斗子は戾つて來なかつた。轎舁や紅と黑の房の帽を被つた邏卒どもは「どうしたことだ」ぶつ〳〵言ひ出した。客間に集まつた客達の口から「囃し方はなくても構はなからう時刻がもう來たから花嫁を迎へに往つたがよからう」といふ言葉も洩れ、露拂ひの軍扇を擔ぐ供の者が起ち上つた。四人の紅と黑の房の帽を被つた邏卒共は道を開いた來客は轎に跟いて花嫁の家に往つた。

花嫁の家の客間はたゞ廣いだけで、部屋には幾つかの燈明皿に灯が點つてはゐたが、少しも明るくない。そこにも囃し方は用意されてゐなかつた。四人の紅と黑の房の帽子が薄暗い庭でひそ〳〵と何か囁き合つてゐた。「何て嫁入だい……」と言はんばかりに來富は嫁入りとは似ても似つかぬこの光景を見て、吹出したいやうな可笑しさを感じた。花嫁の家の人達は「囃し方が來さへすれば直ぐに轎を出すが、來ぬのでは轎を出す譯に往かぬ。と轎の大旦那に告げて來い」と言出した。轎舁きや軍扇擔ぎなど行列の人足共はがやがやと騷ぎ出した。

其處へ四斗子が二人の囃し方を連れて駈けつけた。一人の太鼓叩きと一人の吹き手を、客間では待ち構へてたとばかりに囃しが始まつたが、てんで調子をなさなかつた。兩側に並んだ客達は吹出さずにはゐられなかつた。囃し方のことでまたひと騷ぎ起つたが、とにかく花嫁の轎が送り出された。

團體往來(九日)

▲京城第一公立高等女學校生徒一行一八〇名　午前六時四十分列車で新京着
▲佐賀縣杵島郡村長團二二名　同
▲富山縣師範學校生徒一行四五名　同上
▲撫順東七條高等科生八六名　午前七時新京發列車で吉林へ
▲シンジケート銀行團一行二二名　午後五時三十分列車で新京着
▲大分縣三重農學校生徒一行五〇名　午後四時新京發の列車で大連へ
▲德島女子師範生八〇名　五一列車にて安東より來奉、一九列車にて新京へ
▲日本紙業會社大阪支店招待團二五名　奉天撫順往復
▲小倉師範生四〇名　三列車にて平壤より來奉撫順往復
▲J・T・B主催北支視察團三〇名　三列車にて平壤より來奉二一列車にて新京へ
▲三重縣師範學生八三名　奉天、撫順往復
▲滿洲帝國敎育會南滿視察團一六名　五一列車にて安東より來奉三七列車にて公主嶺へ
▲安東朝日小學生八八名　八六列車にて撫順より來奉
▲平壤師範生八〇名　二五列車にて來奉三三列車にて新京へ
▲大分縣宇佐中學生六三名　三七列車にて奉天發新京へ
▲同日田中學生五六名　奉天、撫順往復二六列車にて大連へ
▲大邱公立中學生七七名　二〇列車にて新京より來奉四列車にて大邱へ
▲奈良女子師範生三九名　二〇列車にて新京より過奉金州へ
▲四平街小學生八四名　二五列車にて大連より來奉
▲和歌山縣會議員鮮滿視察團一五名　二〇列車にて新京より來奉
▲福岡縣東筑中學生一六九名　二一列車にて大連より過奉新京へ
▲岡崎市立商業生六二名　三列車にて安東より來奉撫順往復
▲愛媛縣八幡濱中學生三三名　三列車にて同上來奉
▲京都府滿洲派遣部隊慰問團一四名　同上來奉三九列車にてチチハルへ
▲鞍山富士小學生一四二名　二七列車にて鞍山より來奉五〇一列車にて韓家溝へ
▲大連日本橋小學生一七五名　八四列車にて撫順より來奉
▲普蘭店小學生五六名　奉天、撫順往復二八列車にて鞍山へ
▲大連沙河口小學生九〇名　奉天撫順往復三〇列車にて沙河口へ
▲大連下藤小學生一七〇名　二一列車にて奉天發新京へ
▲奉天彌生小學生六年一六二名　五一列車にて安東より歸奉
▲同上五年生二〇八名　二五列車にて大連より歸奉
▲廣島師範生七五名　五一列車にて安東より來奉
▲鞍山小學生七三名　三七列車にて奉天發新京へ
▲通遼驛主催營口旅大見學團二三名　二一列車にて大連より來奉

滿洲國公債優遇法 十四日發布されん

先づ内國債と外貨公債に適用 次いで日貨公債に

【新京電話】滿洲國政府では金融界の發達並に諸種經濟工作の實施に伴ひ各種公債が擔保並に證據金等に流用されるものが多くなつたので、これ等に對する優遇方法を研究中であつたが既に財政部理財司において成案了り法制局の審議を經たので、愈々十日定時國務院會議に上程、十四日参議府の諮詢を經て發布されることになつた、今回の公債優遇法の適用を受けるものは滿洲國内國債並に外債によれる滿洲國公債にして、擔保或は證據金の流用されたるものについては特定の條件により或る場合に於ては發行價格と同様にて買上げ得るやうに定められて居り、これが發布は滿洲國内の金融界に多大なる利便を與へるものとして注目されてゐる、なほ滿洲國國債一覧左の如し（單位圓）

▲内國債　滿洲中央銀行損失保障公債三三、〇〇〇、〇〇〇、積缺濟復公債五、一四七、九五〇、濱海呼海齊克（國線三鐵道）收用保障公債一一、九二八、〇〇〇、稅關職員一時賜金公債三、六五〇、〇〇〇

▲外國債　建國公債（日金）三〇、〇〇〇、〇〇〇、北鐵公債（日金）一八〇、〇〇〇、〇〇〇

以上の如くであるが財政部では更に外國債（主として日本公債）についても考慮し何等かの方策を立つることになつてゐる

廣軌沿線下旬在貨 大豆は前年の半減

【哈爾濱電話】廣軌線沿線の四月下旬穀物在貨高は四四九、一七八噸で前年同期に比し一九八、九〇三噸の減少となるがこの中大豆は二七三、四七九噸、前年同期に比し二七七、三四四噸減で、小麥は一〇二、四四〇噸、五一、〇八六噸の増加を見せてゐる、これを地域別にみれば左の如し（單位噸）

	大豆	小麥
哈爾濱	六六、〇一七	三一、九九八
濱北線	一六、〇一〇	一、九五〇
松花江筋	一三四、三五四	五七、四六二
拉濱線	一、三三五	—
京濱線	四、一六〇	—
濱洲線	八、二三〇	一、五五〇
濱綏線	八、〇〇九	一、八七〇
齊北線	三三、一二五	六、三三〇

なほ本旬の馬車出廻情況は左の如し（單位車）

哈爾區一五〇、京濱線一五〇、濱北線一八〇、濱洲線九〇、松花江筋一〇〇、濱綏線二〇〇、拉濱線一二〇、齊北線一三〇

四月中新京卸賣物價指數

【新京】滿洲中央銀行調査による四月中新京卸賣物價指數左の如し

▲國幣建　本月指數一〇七・八、前月比一・一の微落、前年同月比においては一六・〇の騰貴である、全品目五十品中騰貴二十五品、低落十八品、保合七品、これを類別に見れば前月比上騰金物（一・二）建築材料（一・八）燃料（二・〇）の三類に對し前月比低下穀物（三・七）食料及嗜好品（二・四）紡織品（一・五）雜品（二・〇）の四類である

▲金圓建　本月指數一六一・五、前月比四・一の低落を示したが前年同月比においては二四・七の高位にある、全品目五十品中騰貴十一品、低落三十品、保合九品、これを類別に見れば國幣建に同じく前月比上騰金物（〇・四）建築材料（一・六）燃料（〇・七）の三類に對し前月比低下穀物（四・六）食料及嗜好品（六・三）紡織品（三・九）雜品（六・六）の四類である

政策氣迷に 紐育銀崩落

【紐育八日發國通】過日來漸落歩調を辿つてゐるニューヨーク銀塊公表相場は八日もロンドン安と政府の銀政策の發表が依然延期されてゐる事に嫌氣がして一仙半方の崩落を示し七十一仙八分三と發表された、アメリカ銀ブロック議員は依然銀價を一擧に一弗二十九仙に引上げやうと主張してをり、ホイラー上院議員の如き更に金一對十六の比を以て一オンス二弗十八仙迄引上げ銀の正貨復位運動を成就する積りだと主張してゐるがモルゲンタウ財務長官がそれら銀議員を抑制するため如何なる新政策に出づるかは目下深甚の注意を以て見られてゐる

輸組の仕入統制 六月の總會に附議 興味ある設置後の實績

過般の全滿理事協議會に附議した滿洲輸入組合の全滿各輸入組合の仕入政善統制の具體策としての仕入部設置案は既報の如くであるが、同仕入部の圓滑なる機能發揮は各組合の熟案たる仕入合理化の實を擧げるのみならずひいては消費組合の一對策となるものとして各理事の贊成を得たが直接仕入と密接な關係にある全滿各組合員に一應各組合別に説明、その結果六月の全滿組合總會に附議すべく同案の性質からおして既に決定したも同然である、而して輸組はこれが擴大強化に全面的な努力を拂ふことになつたが、最近における滿洲への輸入雜貨額は大體一億二千萬圓と推定され、内滿鐵消費組合が約二千萬圓三井、三菱の大手筋が各約一千萬圓、滿商約一千萬圓として殘り約七千萬圓が全滿各組合員によつて捌かれてゐる譯である、右組合員の仕入總額に對し各組合斡旋になる組合員の仕入總額は僅かに三百萬圓で全體から見て四分五厘弱に當ることになるが仕入部設置後その活用によつて兩者の關係が如何なるバランスを保つかは頗る興味ある問題である

大連の木材市況 品薄乍ら一割二三分安 進出著しき滿商

昨年度州内で消費された木材は、その八割まで樺太材で、内地材、米材、奥地材、南洋材が殘り二分を占めたに過ぎない、本年は樺太材は伐材量減じ、加ふるに鴨綠江材は解氷期が早かつたゝめ運搬の時期を逸し品不足にて一般に昂騰するものと豫測されて居たが昨年の高値に比し寧ろ一割二三分方下落を示してゐる、これは州内の土建工事が比較的閑散で甘井子の滿化工事の如き大規模なものがないためである、併し輸入數量は依然昨年と大差なく、價格も下半期に入つて持直すものと見られてゐる税關統計による過去二年間の輸入額は（單位圓）

大同二年　九、二五八、七六五
康德元年　一六、八六三、四六九

であるが、注目すべきことは滿人の木材輸入商が増加し、日本商の取引先に肉薄して格安に卸して居ることで諸官方面、家具製造業者に相當歡迎されてゐる模樣である

なほ大連市の最近相場は次の如し

樺太丸太中丸（百石）七百七十圓、北滿紅松角長物一呎一圓十三錢、樺太松十二尺物挽材一才十一錢、内地松板長六尺物五分板及六分板十錢杉挽材正角（出來合ひ物）十錢米松挽材十五錢五厘杉丸太三十尺米もの二寸一本一圓二十錢ラワン中丸南洋材百石六百五十圓

國際運輸

前半期特產輸出 大連經由は百六十萬瓲 前年より二十一萬瓲の減激

昭和九年十月より始まる一九三五年特產出廻り年度の十月一日以降四月末日まで七ケ月間における大連輸出主要特產物を見るに大豆は百六萬一千百九十二瓲、豆粕は四十七萬七百三十八瓲、豆油は五萬一千六百二十一瓲、高粱は二萬一千五百六十八瓲、總計百六十萬五千百二十九瓲にしてこれを前年度同期の輸出高に比較すると大豆は十二萬一千四百三十四瓲の激減を示し、豆粕は六萬九千四百九瓲の増加、高粱は三萬五千三百二十八瓲の激減、豆油は六千七百十九瓲の著減、總計において二十一萬九千四百五十三瓲の減退であるこれを各

仕向地別　についてみれば大豆は歐洲向においてドイツの油脂原料輸入統制並に爲替統制の強化による同國向の不勢と產地減收及び銀價高による相場騰貴のため商談進捗せず、遂に十二萬九千九百七十二瓲の激減となり、また南洋向も同地豐作のため二萬一千四百六十一瓲の減少を示し、たゞ僅かに日本向においてのみ三千四百二百八瓲の増加であつた、豆粕にあつては日本向は中臺灣向比較的堅調なりしにも拘らず内地向は相場高と米價安及び化學肥料の進出に輸出振はず十一萬七千六百八十八瓲の著減となり日本の需要不振を物語つてゐるが、一方米國向では同地未曾有の農作物減收により飼料としての粉粕の需要を喚起し三萬八千九百六十五瓲の増進を示し、歐洲向また四千二百二十五瓲增、朝鮮向も三千五百十瓲の増加を呈した、豆油においても豆粕同樣油脂原料騰貴のため歐洲向で八千四百八十二瓲の著增、米國向また五千五百九十一瓲增と前年度に比し約

二十倍餘　の増進を呈し、支那向の七千二百十五瓲の減退をカバーし合計におい四品中唯一の増加を示してゐる、次に高粱は相場値上りのため日本向二萬八千九百五瓲により、總計において約二萬五千瓲の減を見ることゝなつたもので右を仕向別にすれば左の通り（單位噸）

▲大豆

	自九年十月至十年二月	前年度同期
日本	二七二、八二	二七六、四四
歐洲	六六八、二三五	七九八、三三四
米國	—	—
南洋	三一、〇〇三	三四、四六四
支那	八、〇四五	三三、三六八
朝鮮	—	八
合計	一、〇六一、一九二	一、一八二、六二七

▲豆粕

	自九年十月至十年二月	前年度同期
日本	三六〇、六七五	四七八、三六一
歐洲	三一、〇四五	二七、八四〇
米國	四八、五一八	九、五五三
南洋	一、六〇四	三五五
支那	九、二五〇	八、一三〇
朝鮮	九、六九六	六、一八六
合計	四七〇、七三八	五四〇、一四七

▲豆油

	自九年十月至十年二月	前年度同期
日本	一六六	一三六
歐洲	四〇、三九五	三一、九三三
米國	五、六七一	六八一
南洋	八	—
支那	五、三六五	一三、三六〇
朝鮮	五	二
合計	五一、六二一	四四、九二二

▲高粱

	自九年十月至十年二月	前年度同期
日本	一〇、三六四	四九、二七一
歐洲	一五	六六
米國	一三五	—
南洋	八八	七、三〇
支那	—	二〇一
朝鮮	一一、八四二	七五、三八八
合計	一二、三五八	[illegible]

六割から四割へ 兌換準備率を切下ぐ 支那の新通貨政策

【上海特電九日發】國民政府は極度の金融逼迫の非常時切拔策として兌換準備金の減少を斷行することに決し現在の六割の銀準備を四割に引下げることになり近く實施する模樣である、これと同時に兌換劵の中央統一を實現すべく最近鐵道交通兩部では所屬機關に對し中央銀行劵の強制使用を密令したことが判明した

米國まかせ

【上海特電十日發】銀價昂騰による金融界の危機打開について國民政府は外銀筋のモーラルサポートに期待してゐるが米國が十三日公布する通貨政策により支那が健全通貨政策を維持し得るか放棄するかの重大岐路の見極めがつく譯である

北鐵代償物資の 買付契約書々式成る

北鐵代償物資買附期限は讓渡協定調印の三月二十三日より起算、九月二十二日までの半ケ年で、既に實施期より一ケ月以上を經過してゐるので、通商代表部では調査を急いで居り、當業者と買附契約の場合、北鐵讓渡基本協定第九條第五節により通商代表部より駐日滿洲國財務官に交付され後者にて滿洲國財務官に送附すべき契約要綱書の書式作成を終り、滿洲國財務官の大體承認を得たのでこれを採用することになる模樣である、此の契約要綱書が通商部より駐日滿洲國財務官に交付され後者にてこれが確認されゝば當業者に對する納入商品代金の總額又は一部前拂が行はれる順序になつてゐる

契約要綱書

一九三五年三月廿三日附東支鐵道（北滿鐵道）讓渡に關しソウエート聯邦及び滿洲國間の協定（以後「基本協定」と稱す）並びにソウエート聯邦日本及び滿洲國間議定書に據る

一、契約當事者＝一方をソ聯通商代表部（以下通商代表部と略稱す）他方を「會社」と略稱す

二、契約の日附

三、契約の目的＝會社は左記期日に左記商品を通商代表部の爲めに製造し且つ引渡を爲す

A摘要、B原產地名、C數量、D品質

四、契約の總額

五、商品引渡期日

六、商品引渡地

七、支拂方法＝本契約書による商品の支拂は基本協定第九條第四節第五節により滿洲國政府により行はるべし

A、前金拂＝契約書商品代償の中、會社は一九三何年何月何日に金何圓を前拂とす、通商代表部は前記前拂を財務官においてなさるべきことを通達し、これを依賴するものなり（契約破棄の場合前記金額は財務官に返還さるべし）

B、代金決濟＝本要綱書によつて引渡さる商品總額の支拂は（前拂金を差引き）會社にて本要綱書記載の商品引渡を終り、諸書類（船荷證劵、インボイス等）を通商代表部に引渡し、後者がそれを財務官に通告したる時行はるべし、通商代表部は前記引渡完了後五日以内に前記通告を爲すべし

C、前記支拂は株式會社日本興業銀行を支拂人とし、會社を受取人となしたる該銀行發行小切手を以て財務官により行はるべし、且つ前拂金又は契約書の全額（前拂あるものはそれを控除）を小切手額面とす、會社は小切手を受取たる時は財務官に受領書を提出すべし、原產地證明書が本要綱書と同時に提出せられざる場合、支拂は該證明書受領後行はるべし

八、契約破棄

九、其他條件＝（三國間議定書第四、第五條協定其他に據るもの）

一〇、契約は財務官が通商部並びに會社に對し、滿洲政府が契約書記載商品に對する支拂を履行することを通告したる時より實効力を發生す

ソ聯買付の皮切 ロープ二百瓲成立

【東京十日發國通】北鐵讓渡金物資支拂に就きソ聯側は日本より輸入し得る商品と其の生產能力及び價格に對する調査を進めてゐるが一方漁網、ロープ、茶等は右調査と關係なく内地側に買付け交渉を進めて居りその一として九日駐日ソ聯通商部代表と八阪商事會社との間に物資支拂の皮切りとして次の如く賣買契約の成立を見た

一、賣渡し商品、マニラロープ二百瓲

一、價格、八萬四千圓

一、積込日、五月十六日、敦賀出帆天草丸にて浦汐に向け積出す

一、支拂條件、右商品の浦汐港陸揚後右代金中の九〇％を即時支拂殘金十％は現品の檢査終了後支拂ふ事、但しその期間は一ケ月を越えざるものとす

中國交通兩銀行 對滿本據を新京に 强化する滿洲國の統制

【新京電話】財政部では新銀行法により中國及び交通銀行の滿洲國内に於ける分支行を國内銀行と認め依然營業を附與すると共に、その統轄を圖つてゐるが、國内の營業者は中國銀行十三、交通銀行八に及び兩行とも哈爾濱及び奉天に獨立の分行を設けこれを統轄してゐた、しかしこれは財政部の金融統制上監督不便なので過般來財政部は兩行に對し六月末日までに新京に滿洲國にかける事業の本據を設くることを指令してゐたが既に去る四月中旬交通銀行は新京に分行を新設し、又中國銀行も五月中旬までに新京に分行を新設することゝなり近く愈々内國銀行六十五行名實共に財政部の強固なる統制下に置かれることになつた

滿洲商社のマーク……（十六）

國際運輸の前身會社である國際運送時代には圓形の中に「運」を社章としこの略章として圓形の中に「ン」を慣用してゐたが、大正十五年本邦運送業界の資本的大合同を機に内地側合同の關係を分離して現在の國際運輸會社が創設さるゝや、時の專務取締役小日山直登氏が當社の内容外觀の整備すると同時に會社紋章の制定を計り弘く社内から募集した、應募したもの全滿から四十餘、諸々の趣向を凝した佳作ばかり、事務室の壁に貼りつけてあれかこれかと思案した末當選したのが現在のマークだ安東支店詰の一社員が當選の榮をかち得たのであつた。

◇

赤線と赤圓で形象をとり前記の圓形に「ン」を更に圖案化したもので、中央の圓は眞紅の旭日を表象して社運の隆昌と〃强く、正しく、明るき〃社是を表徴し、簡潔にして而も含蓄深いのを採られたのであらう、しかしいまなほ貨物などそれが國際扱ひであることを一目瞭然たらしめるため從來の略章「圓ン」も亦常用されてゐる、MALN（マルン）とは當社の國際的呼稱である。

◇

滿鐵を背景として運輸報國の使命の下に廣汎な運送網を張り徹底的な多角化經營の實を擧げ、事變後には東、西、北の奧地僻壤に至るまで人を派し或は出張所を設ける等滿洲開發の先驅者として國際の飛躍は素晴らしいものだ、國際の進むところつねに社紋の燦として陽光に照り映え星霜すでに十二年になる。

◇

國際の急激な發展は事變前九百に過ぎなかつた從事員が現在では二千四百名を數へてゐるのを見てもその一半が窺へるだらう、滿洲經濟の發達、產業の興隆はまづ物資交易の機關として運輸交通の開發で、と社運を負うて立つ彼等が時恰も昭和九年、一九三五、六年の國際危局を控へ非常時意識を昂揚しこゝに大同團結會社使命の遂行を期して社員會が誕生した、そしてこの會章には社員會設立精神の片鱗たる一致協力の觀念を表徵するため頭文字の「一」を取り社章に一を表現したものが選ばれたのだつた、國際社員會の一節は歌ふ

鐵狼の雄叫び　何か怖れん
潮汐のうなり　何かいとはじ
マルウンの旗幟　高くかざして
我こそ行かん　使命と共に

（寫眞カットは北滿における國際の困難）

大連人絹市場 依然不況

當市臨時休業中の内地人絹市況は依然悲觀人氣の賣物勝ちで先限は下落りを見せたが期近は一圓方崩落し操短實現難から仕手の氣迷ひ深く容易に立直り困難の振合にあり休日明け當市は六十圓臺割れ必至と見られるに至つた

▲東京人絹（單位十錢）

	一節	二節
五月	五七〇	五七一
六月	五八一	五八四
七月	五九二	五八九
八月	六〇〇	五九五
九月	五九八	五九二

▲大阪人絹（單位十錢）

	一節	二節
五月	五七〇	五六七
六月	五八一	五八〇
七月	五八五	五八一
八月	五九二	五九〇
九月	五九三	五九二

上海爲替情報

【上海十日發】來る十三日銀政策に對する財務省の聲明發表なきに氣迷ひなるも買上値段は一弗に引上げるとの豫想人氣ありて標金賣人氣國民政府は金融窮迫の切拔け對策として兌換準備の現銀を現行の六割から四割に切下げるべく決定し近く實施する模樣である

上海標金

寄値	七八五五
高値	七九一五
安値	七八二一
止値	七八三四

黄塵

◇…先日の本欄の工業勞働者呼寄中止問題に對する批判に對して讀者から段々同感の投書が來た

◇…誰しも憂慮することは滿洲に起る工業が全部邦人勞働者を排斥する結果、邦人勞働者はひとり滿洲に移住し得ざるのみか、内地における勞働者の需要が當然輸出さるべき商品に相當するだけ減少することだ。

◇…昭和七年の撫順炭排斥運動の際にも互助會側の云ひ分は廉い苦力を使ふ撫順炭が内地市場に入ることはそれだけ日本の炭坑勞働者の失業を意味し由々しい問題だといふにあつた。

◇…また滿洲景氣に醉つてゐるからあまりこの問題が論議されぬが一旦不景氣になつたら非常にやかましい問題と化す危險がある。

◇…天下の憂ひに先立つて憂ふるのはひとり志士仁人の事のみでない。

市場電報（十日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
スチール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

神戸日米

第一回、第二回、第三回 [illegible]

棉花

●米棉　現物、五月、七月、十月、十二月、一月、三月 [illegible]
●印棉　ベンゴール、ブローチ [illegible]

大阪株式

銘柄　前場寄　前場引
大株新、大紡、鐘紡新、日糖、郵船、滿鐵、滿鐵新、東株、東新、（短期）大新 [illegible]

東京株式

銘柄　前場寄　前場引 [illegible]

大阪期米 / 神戸期米 / 東京期米

當限、中限、先限　前場寄　前場引 [illegible]

大阪綿糸

當限、中限、先限 [illegible]

大阪棉花

寄付　大引 [illegible]

横濱生糸

限月　前一節　前二節 [illegible]

印度麻袋

[illegible]

滿洲日報 北滿版

新京の兒童
營養法が誤まられ 日光と外氣が不足
愛護週間健康相談を終へて 桑野醫師結果を語る

【新京】滿鐵地方事務所主催兒童愛護週間中の兒童健康相談は去る三日から記念公會堂及び健康保健所で實施九日を以つて打切つたが公會堂四名、保健所七十名合計七十四名で成績は不良で中には育兒の保健相談を兒童審査會に持ち出したものもあり一般に保健の意味を充分に理解してゐる者が少い模樣である、右に關し關東局保健所の桑野醫師は語る

相談に與つた兒童には優良兒は僅少で、一般的な缺點は營養法が誤つてゐると日光及び戶外の空氣が不足してゐることで冬季等どしく日光浴されるやうに切望します、醫師の立場からの希望としては兒童が健康であればより一層健康にするために相談に來るやうにして頂きたいものです、手遲れになつて慌てて來る方も少くありませんからね特に育兒の離乳人口榮養の場合は必ず一言相談なさるやうに一ケ月に一回位宛相談に來るとは兒童のためのみならず月々に丈夫になられる姿が判然と分つて父兄にとつても亦樂しいものです

疲弊農村の救濟に 勤農共濟組合
龍江省公署の計畫

【チチハル】龍江省公署では管下各縣農村が疲弊困憊し、之れが救濟は時の問題とされてゐる慘ましき實狀に鑑み、更生に關し鋭意研究の歩を進め範を朝鮮農村に求むべく曩に近藤龍江、古田富裕兩縣參事官を現地に出張させ、振興運動並に救濟の實況を隈なく視察せしめたが、兩參事官の歸任報告によれば、朝鮮總督府では五ケ年計畫により全鮮の貧農百二十萬戶の現況を調査中であり調査完了と同時に恒久的な更生策を樹立するもの〻如く、暫定的な救濟方法としては小額資金と金融組合の五人組保證契約とがあつて、前者は二十圓後者は二百圓の農耕資金を貸附け、補導員によつて、貸附金の使途運用を懇切に指導し、各農村では小學校を中心に農事思想を普及指導してゐる關係上、全鮮農は更生一色に彩られて、將來刮目すべき現狀にあるとのことで、龍江省當局では金融合作社との關係も考慮し、勤農共濟組合の新設につき考究すること〻なつたが、學校敎育に就いても、從來の方針を轉換し農業の實地指導に力を注ぎ、將來の堅實なる農民養成に乘出すものと注目期待されてゐる

龍江省農耕資金 各縣に配布
總額六十萬圓に達す

【チチハル】龍江省の農民は茲數年來匪害に次ぐに水害を以てし、春來れども種子なく資金なく、極度に疲弊して宛ら生地獄の觀を呈し、餓死線上を叫喚して彷徨するの慘を呈しつ〻あるため、龍江省公署民政廳では事態を重大視して救濟に乘出すこととなり、這般來中央に農耕資金の貸出を申請中のところ五日付を以て認可の通知に接したので、翌六日此の吉報を各縣當局に通達したが、右農耕資金は滿洲中央銀行が大同二年以來引續き農耕に從事し納稅成績良好なりし者に對し、各縣の保證によつて貸附けるもので、泰來縣を筆頭に總額六十萬圓に達し、瀕死の農村を起死回生の喜悅にひたらせるものと期待されてゐる、各縣別の割當額は次の如くである

▲二萬五千圓泰來▲一萬八千圓林甸▲一萬五千圓宛甘南、大賚▲一萬三千圓宛龍鎭、景星▲一萬圓宛通北、嫩江、突泉、安康、洮安▲八千圓宛克東、開通、瞻楡▲六千圓明水▲五千圓泰康

密輸監視に 名犬寄附

【新京】此度び財政部關稅科に國境密輸監視犬として寄附されたセパード、アルファフォム・ベルメルフンクツルといふ長い名前のドイツ產、生後三年だが價は一千圓そんじよそこらのありふれた人間より失禮ながら値打がある、寄贈主は兵庫縣甲子園の砂田一樂莊主田村駒次郎氏、この美擧にいたく感激した熙財政部大臣は丁寧な感謝狀を贈つたが詩人首相鄭さんも「識義居宗」の書を贈つて多謝多謝……(寫眞は千圓の名犬)

詔書奉戴式

【チチハル】龍江省公署にては曩に煥發された詔書の御主旨を全省民に徹底せしむるため、來る十五日一齊に奉戴式を擧行するに決し

係長の歸任を俟つて十日午前十時より同公署會議室に於て縣長會議を開催に決定した

日滿聯合教育會
皇帝大詔渙發記念に 鐵嶺の教育者が結成

【鐵嶺】滿洲國皇帝陛下大詔渙發を記念とし聖旨に副ふべく鐵嶺日滿教育者は日滿聯合教育會を組織する爲め九日午後一時より縣公署會議室に於て第一回協議會を開催したが日本側からは小田島日語學堂長を始め小學校、普通學校職員數名、滿洲側からは既教育會長以下城內中小學校長全部出席し近く結成式を擧行することとなつた

安東に上陸の 中國苦力減る
昨年度の三分の二にも充たぬ 出國者數も亦倍加

【安東】一抹の原始的な風景として鴨綠江を賑して居た解氷後に來る中國よりの渡來苦力が袋包を一つかついで蜿蜒長蛇の列を造つて遡江する狀景は今年はバッタリ絕えてしまつた四月から每月一萬位の入滿苦力で三道浪頭をにぎはして居たものだつたが、滿洲國の治安その他による取締の嚴重化と中國における出國阻止政策が相俟つて斯る淋しい風景を齎したものとされてゐる

即ち昨年四月安東上陸入國者は九千九百九十七名であつたのに對して、今年は約半數の五千九百二十名にしか達しない、三月中の入國者六百五十八名で二ケ月の入國者を合しても前年同期の三分の二に充たないといふ有樣である

一方出國者數を見ると之又昨年に比して倍加して居る

即ち昨年四月中出國者は千五百五十七名だつたが、今年四月中出國者は三千十七名の多きに達して居る、奧地の匪害其他による疲弊は春耕期に入つても耕作希望を持ち得ず使ひ果して殘り少なになつた四圓(平均)許りの所持金を以て出國鄕里山東へ歸るものが多いのである

チチハルに 視察團殺到

【チチハル】旅行シーズンを迎へて北滿視察團がドッとチチハルへ押寄せて來た

一、陸軍大學專科生戰史旅行團一行十四名は井上教官引率の下に十四日午前七時二十分チチハル着、チチハルホテルに四泊の上十四日北安に向ふ豫定

二、京都府滿洲派遣部隊慰問團一行十三名は京都府經部理長中村國太郎氏引率の下に十日午後二時五分チチハル着、滿本部隊を慰問の上、十二日午前七時四十分北安に向ふ豫定

三、神戶戰跡役我帶魂見學團一行二十名は十二日午後二時五分チチハル着、十三日昂々溪に向ふ豫定

吉林輪組總會

【吉林】吉林輸入組合並に新京輸入組合吉林支部の第七回定期總會は六日午後一時より城內協和飯店に於いて堀井理事以下會員十名鈴木商工會頭滿鐵吉田產業主任木島書記生等列席のもとに開催驛頭堀井理事の約三時間に亘る昭和九年度の組合事業報告ありて會計報告の承認を得たる後監事及び評議員の改選を行ひ更に森岡總領事山本驛長今井組合員等を加へて晩餐會を催し同六時散會した

吉林輸入組合昭和九年度の業務概況を見るに最近邦商の激增に伴つて加入希望者は增加して居るが滿鐵及び聯合會よりの仕入資金の貸付額が僅少なるため今後共資金を得るに頗る困難な狀態にあり然れ共大藏省の低利資金貸付に依つて背後地方面の諸施設に援助すると共に邦人の激增に伴ふ需要增加に依つて賣上は相當の業績を擧げて居る此の新情勢に鑑み今後從來の金融本位より商品斡旋實買に主力を轉向し組合員相互の發展を期すると共に物價合理化乃至營業改善等に努力する事となつた

苗圃種豚場を新設 民路の合作に努力
洮南鐵路局の施設

【チチハル】洮南鐵路局では鐵路愛護村の福祉增進を圖り、在來種苗の改良增殖等の產業施設によつて鐵路愛護思想の普及を計ると共に、鐵路輸送上に及ぼさんとする民路合作方法を講じ、昨年來相當の成績を收めてゐるが、本年は從來の成績に徵して諸施設を擴張し沿線を數區に分ち農事指導員を配置して產業指導に遺憾なきやう全力を傾注する事となつた、いま新施設計畫をみるに大要次の如くである

▲大豆 洮南以南に七八〇〇〇瓩 齊北沿線に一七六六五二瓩を配付す

▲小麥 齊北沿線に四五六〇〇瓩を配付

▲水稻 洮索沿線に一一五〇〇瓩を配付

▲養苗 既設の四平街、衙門臺、洮南、白城子、チチハル各苗圃にて年三十萬本を養苗する他、白城子に面積十萬米の生產苗圃を新設し、開通、泰來、泰安、鄭家屯にても養苗

▲採種圃 齊北線克山他七地方二九ケ所に大豆採種圃、十八ケ所に小麥採種圃を新設し、大豆三〇三〇〇瓩、小麥五〇四〇〇瓩の採種用種子を收穫の見込

▲種豚場 チチハルに新設

納稅方說明

【チチハル】チチハル稅捐局では滿商に租稅知識を普及し、滯納者を根絕するため、八日より十四日まで六日間に亘り、雜貨、鮮貨、木材、魚菜、糧米、燒酒、飲食店その他營業者代表者各廿名を招集し詳細に說明すること〻なつた

吉林マラソン

【吉林】吉林日本側體育協會では愈々運動シーズンとなつて例年の如く春季野球リーグ戰も間近に迫つたので本年度各役員決定のため六日午後五時より民會樓上に於て役員會を開催互選の結果昨年と大差なき顏觸れで決定したが尚同時に新吉國道開通記念マラソンを兼ね來る十二日午前十時より吉林驛北山間のマラソン競走を行ふ事に決定し、目下諸準備を進めて居る

雇傭に感謝
疲弊の復縣村民

【瓦房店】復縣六十三ケ村の內第八區管內同益村、儉吉村の兩村は山岳地帶で田もない畠もない柞蠶を專業とし辛うじて生活をなしつ〻あつたが、近來打ち續く蠶糸暴落の爲め收支償はず農民は疲弊困憊の極に達し、復縣公署では度々窮乏を救つて來たが焼け石に水で李縣長、荒川參事官は過般復州炭礦長岩根元藏氏に炭礦苦力採用方交涉した處、幸ひに工場擴張の折柄とて一千人日給七十錢見當で雇傭する旨快報に接し五月九日午前八時第一回應募者三百名公署前に集合張苦力頭が引率喜んで出發したが生命の親謝々を連發してゐた

冥王星

△日本人とロシア人の缺點を對照した話、二三日前ルーボルと云ふ露字新聞が佐原鐵路局長に會見した時の所感を書いて新鐵路局員は非常に忙しいに拘らず何時でも會見するしサ事務員がついて室まで案內してくれる、舊管理局當時は局長に會ふなどと云ふことはとても出來なかつたし秘書でさへも會つてくれなかつた△同紙曰く、北鐵接收で北滿における官僚の總本山も終焉だ、今や明朗時代が來たと、正にその通り舊就部の官僚振りは大いしたものだつた△處が日本人にも違つた意味での官僚振りがあつて民衆に迷惑をかけてゐる點は似たり寄たりだ、停車場に於ける極端な入場取締りなどもそうだが▲濱洲線の一待避驛に北鐵時代に列車が一分停車をした處があつてその後住民が增へたので滿人の驛長一名、從業員一名を置いて便宜な處置を講じてゐた、接收後もその通りにしてくれと言つて住民が陳情した處、待避驛に驛長を置くとなれば規定に反して重大問題だ、とあつて總局の意向を問ひ合せねばならぬ、それまで驛同樣の事務をとることまかりならぬと云ふ叱言。

吉林慶祝大會
十五日の行事決定

【吉林】滿洲國皇帝陛下御訪日の御盛儀を慶祝し友邦日本七千萬の國民の行爲を感謝すると共に兩國不可分關係を一層深刻に認識する意味より來る十五日全滿一齊に開催さる國民慶祝大會は吉林においては七日午後二時より總務廳會議室において各關係機關代表多數列席のもとに種々協議した結果左の如く數々の盛大なる行事を決定し當日は省城をして慶祝一色に彩る事となつた

即ち同日午前十時より場內民衆運動場にて慶祝大會を開催する定刻官民一同の入場を終るや勇ましい爆竹の音を合圖に開會直に莊嚴なる奏樂と共に國旗揭揚國旗敬禮省長の挨拶國歌合唱省長の詔書捧讀、賀表捧呈及び日本に對する感謝狀の決議佐藤中將、吉興司令官、森岡總領事の祝辭、日滿交驩歌の合唱、萬歲三唱等の順序で進められ之が終つて直に日滿學生軍隊各法團警察等約五萬人の旗行列を行ひ更に祝賀會を開催する外夜は民衆運動場において講演會及び映畫會を催す

新京神社打合

【新京】來る十一日午後二時から新京神社々務所に於て同神社氏子總代武田胤雄氏始め關係當事者參集して神社に關し左記事項を打合せすることになつた

一、昭和九年度收支決算に關する件
一、昭和十年度豫算に關する件
一、春季大[illegible]に關する件
一、其の他

吉林の海軍記念日

【吉林】日本海大海戰過ぎて既に三十周年、記念すべき五月二十七日は愈々目睫に迫り早くも全國的にこの日を記念すべき意義深き各種の催しものが計畫されて居るが非常時國防の第一線に立つ吉林にても當日は在鄕軍人會主催のもとに國民の緊張を振作すると共に國防思想喚起のため講演會その他當時の思ひ出を語る座談會等を開催し更に盛大なる祝賀會を催して衷心より祝意を表すること〻なつた

三十周年記念

【チチハル】チチハル駐屯加藤〇兵部隊では創立三十周年記念日を迎へ來る十三日午前九時半より營庭にて記念式典を擧行の後、競技、餘興等を一般市民に公開すると

ダンサー稼業は 華かでなかつた
チチハルに同性心中

【チチハル】さなきだに惱ましき春宵に、多感な若き魂を蝕まれて同性心中を企てたダンサーがある——チチハル唯一のダンスホール齊々哈爾會館のダンサー神奈川縣生れ伊藤咲子(二一)と新潟縣生れ岡山トシ子(二二)=何れも假名=は鄕里の女學校を卒業後、看護婦として大連で働いてゐたが、北滿の黃金景氣と華やかな生活を夢みてダンサーを志願し、本春揃つてチチハル會館で新生活の第一歩を印したところ、思つた程の收入もなく華やかなステップの裏面にひそむ頽廢的な空氣に脆くも夢を破られ幻滅の悲哀から遂に死を選ぶべく兩名は六日午後三時ごろ示し合せて外出し、新馬路日の丸旅館に旅客を裝うて投宿の上、六時頃豫て用意の麻醉藥を注射して心中を圖つたが、苦悶中女中に發見され大騷ぎとなり新富、堀兩醫師を招いて應急手當の結果辛うじて一命を取止めた

滿鐵記者團

【チチハル】大連滿鐵出入記者團一行六名は七日午後零時四十二分齊北線でチチハル着、驛頭で小憩の後同五十分發列車で昂々溪に向つた

映畫からヒント 實地に應用
新京自動車ギャング

【新京】去る四月十五日夜一見客を裝ひ富士タクシーに乘込み新京白菊町小學校前にさしかゝるや運轉手榊原新一(二七)を短刀で脅迫、所持金十圓を強奪して國都の民心に恐怖を與へた自動車ギャング事件の主犯梅木嘉美人(二三)及び共犯村上寅之助(二四)の二人は奉天で逮捕に向つた新京署員谷口、谷本兩刑事に護送され九日午前六時四十分の列車で着京したが同犯人の自白による犯罪動機經緯は次の如くである

奉天で働いてゐた梅木、村上の店は不況續きで終に破產の宣告を受けたがたまく店主から二百圓の集金を命ぜられたのを奇貨とし二人はその金錢を拐帶新京で一旗あげるべく四月十五日午前六時四十分着京、先づ新京東二條通下宿屋八島館に投宿したがその足で帝キネの映畫を晝夜ぶつ通しで見物、折柄上映中の寶石密輸ギャング事件に非常な興味を覺えそれにヒントを得て早速實地に應用してギャングを働くべく共謀し活動館を出た二人はその足で梅ケ枝町二丁目三番地土建金物商石井今一郎方で五十五錢の出刃庖丁を一挺買求めて驛に赴いた、その時通りがゝりの富士タクシーを呼び止め先づ人氣の少い土地に誘ふべく梅木は運轉手に「關東軍司令部へ行け」と命じたが自動車の來方が劇しいので驚いて更に「右へ」と命じ白菊町に差懸つて人通りの絕えたのを見すまし矢庭に梅木は躍りか〻つて運轉手の首を絞め左胸部を庖丁でグッと突き刺し傷手に耐へ兼ねた榊原が轉ぶやうにして逃げんとしたのを又も襲ひ抑へつけた瞬間村上は十圓を強奪、自動車を捨て〻逃亡二時附近のダラく坂に身を潛め目擊者のないのを確めた上悠々八島館の下宿に歸り金を山分けしてその夜は一泊翌十六日午後六時頃宿を出て十時の列車で奉天に向ひ逃走したものである

碧波塘

◇總長の辭表を去る二日に出した長岡さん、まだ新しい椅子の總務廳長の發令を見ないので、こゝもと日滿兩國の間をさまよつてゐる形、「いろく噂もある樣だが餘り無茶な事はしないつもりだ」と云つてゐるが、お氣に入りの植葉秘書官だけは連れて行くらしい

◇奧さんが音樂學校出身だけに何も趣味は無い筈の鹽原人事處長、シャムの公演會に令夫人同伴來聽最後まで坊ちゃんを中に挾んで東洋的な靜かなメロデーを味つてゐたが、やさしいからした半面は鹽原氏のゆかしい人間味を味はせる

◇劉畫伯の個展に引つゞいで獨立美術展、更に十一日からは二科展とこゝもと新京美術界は頗る惠まれたわけで、日本における藝術界の一流人士がどしく訪ひを興へてくれる事は新興滿洲國美術向上の上に有難いことだ◇

【鐵嶺】滿洲國皇帝御訪日記念と御詔書奉戴記念の國民慶祝大會は來る十五日滿洲全國一齊に擧行せられ、我鐵嶺にても八日縣公署にて協議會を開催左の如く記念式典に旗行列に奉祝餘興と趣向を凝して盛大に擧行するに決定した

期日 五月十五日午前十時より
會場 南關縣立中學校庭
式順 開會、奏樂、國旗揭揚、國歌合唱、遙拜、恭讀詔書、日滿交驩歌合唱、恭讀賀表、恭讀感謝狀、來賓祝詞、日滿萬歲三唱、閉會

引續き學校にて講演會を開催し一方式典參列の日滿官民學生團等參加して旗行列を開始、行列は中學校から城內を通過し元町より櫻町、警察署前より附屬地に入り地方事務所、守備隊、大手町を經て城內に入り會場に歸還すると

二科會美術展覽會

期日 自五月十一日 至五月十四日
會場 於記念公會堂
會員受賞者五十餘名の力作と彫刻二十數點展覽
主催 二科會、滿鐵地方部
後援 新京日日新聞社 大新京日報社 滿洲日報社

スポーツ

全國・體育運動主事會議に臨みて (10)

滿鐵體育係主任 齋藤兼吉

會議と私(上)

昨日まで記述したのが全國體育運動主事會議の大要であつて、上司への報告的大要とでも言へるでせうが、然し會議の全生活といふものは決して前記したやうな枯渇した紙質のやうなものではありません。以下に不肖私のなしたる質問要望等を記して、會議全體の生活といふか雰圍氣とでもいふか生々しいものを推察して頂くことにします。

◇

體操科正科時間の增加に關する件のところで、私は特に小學校に體育の時間三時間は尠な過ぎるを兒童を實際取扱つて痛感して來ましたので二回にわたつて要望しました。

三時間は天候その他種々なる事情の爲め平均二時間位しか出來ません。發育盛りで且つ最も陶冶の大切な兒童期に一週二時間しか無いのです。二時間といふのは百二十分といふのではなく、種々なる點で七十分位しか無いのです。一週間に七十分の體育時間では如何に立派な具案でやつたとてタカが知れてゐます。教育家や父兄の内には斯樣な實際問題に明確なる認識を持つてゐない者が相當あります。

この正課の時間增加は永久的要望として繼續的に當局の注意を喚起し、世人の關心により實現せねばならない原則的要望議題でなくてはならぬと思ひます。

◇

次には要目改正に關し、特に小學校の體操に於て要目の大改造をせねばならない。滿鐵の體操要目の如く劃一的教案によらざれば、到底全國的に體操の偉力を發揮することは出來ない、と獅々吼しました。

要目調査委員も體育運動主事も可成り以前に體育の實際を離れ、又多くは中等學校以上の生徒を教へてゐた關係で、私の全國少年に對する氣持が充分判らなかつたやうです。

私は從來、愼獨といつたやうな氣持から、東京に多くの體育界の重鎭に知友を持ちながら積極的に働きかけやうとはせず、滿鐵だけを護ることが自分らしいといつたやうな氣持で東都中原へ打つて出ませんでしたが、要目根本方針の極つた今となつては少々遲れた感があります。

我國體操界の權威O氏に話したところ、氏は非常な熱心と感激を以て聽いてゐました。私は眺れに臨んで、來年の要目は絕對に私の意見を取入れて呉れ、と希望しました。否それは全國兒童を代表しての歎願であつたのです。

岐阜縣から出た體力測定の件に關してゞありました。岐阜縣は外國の書物等を參考として可なり詳細に研究し、その說明をしてゐましたが、國立體育研究所には體力測定で非常に立派な科學的な文獻があるので、私はそれを知つてゐます。

若し吾々が此處で、緻密な科學的體力測定法のあることを知らずに左樣でも無いものを發表すると或筋では腹の中で笑つてゐるのである。それのみでなく、立派な參考書等は體育研究所なり文部省體育課等は速かに讓渡し發表して、體育實際家や吾々を誘掖しなければならない立場にある筈であります。私は岐阜縣の說明が終ると直ぐ立つて右の參考書と著者の名前を述べて體育研究所長である議長に前述の如き觀約要望をなしました。(つゞく)

加奈陀チームとアイスホッケー【三】

滿洲醫大 十川彌市

堅固なステックの保持法

▼…若し同樣なステックの持ち方をするならば、體格の强大なる者のステックが比較的堅固であることは當然である、彼等は遠方のパックを處理する場合は勿論所であるが、通常日本選手より右手と左手の距離を廣くし、しかも兩肘を張つて居る。斯くすることに依つて更にステックは堅固さを增すが故に若し彼等が有するパックを奪取せんとするも容易に離れないと同時に、若し日本選手がパックを所持した場合、反對に彼等に奪取され易い結果となるのみかこの樣な保持法はパックをパスし或はシュートする場合モーションが小さく且つ速くなるのである。

▼…その上兩手の距離を增大する結果は自然上體は前屈し彼等の最も留意し得意とするスピードを速めるに好都合なる姿勢となることは勿論である。

パスの敏捷と正確

▼…試合の場合におけるパスに就ては後段において述べることゝするが、今回のルール改正に伴つてパスが從來の如く橫にのみ行つてゐた時と違つて同一ゾーン内においては前後或は斜方向のパスが可成り多くなつて來たので一層正確と機敏を要することゝなるのであるが、彼等のパスは其の如何なる場合にても實に正確敏捷である。しかも斯くも敏捷なるパスを受ける相手のステックの捌き方の巧妙確實なること、又驚くばかりである。

▼…彼等はスピードの欄に於て述べし如く、猛烈なるスピードにて滑走中態勢を變ずることなくこれを行ふのである。

▼…彼等が日本チームのパスを評して日本人はパッサーの動作の可否は餘り問はないで、これをリシーパするもの技術のみを多く云爲する樣であるが、これは大なる間違ひである。若しこれを野球に比するならば、如何なる名キャッチャーといへどもピッチャーが甚しく暴投すれば絕對にキャッチすることは出來ないと同樣、アイスホッケーに於てもパスが不成功に終る場合、多くはパッサーに責任のあることに留意しなければならぬ。然し兩者無言の中に全く呼吸がぴつたり合ふ如くなることの理想なるは言を俟たないと云つたさうであるが實に言葉の通りであつて、緩慢不日本選手のパスは今後餘程る努力を要するものと思ふ。

シュートの正確と强襲

▼…ゴール前における巧妙なるコンビに依つて行ふ彼等のシュートの要領は、後段にてチームとして述べる場合に讓つて、此所では單に個人のプレーのみを述べることゝする。彼等がロングシュートを送る場合は勿論多少モーションは大きくなるけれども、ゴール近くにおいてはパスの場合にて述べし如く、日本選手の如く緩慢且つ大きなモーションは見えない。實に輕妙敏活にしてしかも强シュートを送るのみならずパックのコントロールの正確なること又驚くばかりである。

▼…試合中に起るパックシュートなども可成り正確敏捷にやつて居る。彼等は又敵のゴールキーパーの何處に弱點があるかを研究してよくこれを觀破し、一回のシュート必ず成功することに心懸けて居る。論ずるまでもなく試合中ゴール前に肉薄する機會は屢々ないのである。しかも一回ゴール前に迫るまでには如何に苦心と努力を要するかは云ふまでもない。

本社特選 高段棋戰【其三】

平手 先 六段 飯塚勘一郎
六段 平野信助

【圖は四七銀迄の局面】

△飯塚氏持駒 歩

▲五三銀上 △七八玉
▲五四銀 △三六歩
▲七四歩 △八八銀
▲四一玉 △三七桂
▲五一角 △四五歩
▲三三銀 累計三十六手

講評 土居八段

▲平野君は巧みに中央の位を占めそして五三銀上り以下二枚銀を利用し、位の確保に努めたは賢明な策である。

△飯塚君の四五歩は敵銀を壓迫して一見有利の手段の如く看ゆるも深く研究して見ると、敵は角を七八兩筋で活用せんとする姿勢である。その必要上、二筋豫防の爲三三銀と退きたい場面だけに、此の四五歩は如何。七七銀、八四歩、七九角、八五歩、八八玉以下櫓模樣に指し、四五歩は後の含みに殘し置く方が味方の角の活用も自由なれば此の方が便利である。

觀戰記 七段 荻原淳

◇中央逆襲の趣向

平野氏が五三銀と上つて、次に五四銀と中央の位取りの確保を期せば、飯塚氏はわれ關せずとばかり、七八玉から六八銀と自玉の防備を堅めた。そして何れは、この中央の位負けを逆襲せんものと、悠々然と構へてゐる。これは思ふに、次の三六歩から三七桂によつて、こゝに、この逆襲の一端を現はしてきたものであらう。

平野氏が五一角と引いたのは、三三銀と退路を作るための豫定の行動であらうが、これは早晚、八四角の進出から六五歩の仕掛けを含む、大きな狙きを控へてゐるものである。

次に飯塚氏の四五歩は、これは今後の作戰の分岐點で、即ち次の譜のやうに五七銀、四六銀と上つて中央の逆襲を圖る順と(これは自玉の防備が薄くなる)この四五歩を保留して、七七銀と自玉を堅固にし、次に七九角と引いてをいて、さうして後、四五歩と突く順と兩樣あるが、中央の逆襲を望んで、同氏は四五歩と指したのだと思ふ。

日本棋院 大手合戰譜【卅八局】

互先 先番 初段 五十川正雄
初段 松浦勝治

制限時間各六時間(但し一分以内は切捨)

—【5】—

●七一たノ三 ○七二よノ三
●七五つノ七 ○七六たノ一(2分)
●七九れノ十一 ○八〇わノ十六(4分)
●八三りノ九(10分) ○八四りノ八(4分)

所要時間累計(白 四十二分)(黒 一時五十七分)

●七三そノ三 ○七四つノ五(3分)
●七七そノ一(17分) ○七八れノ一(4分)
●八一にノ七(2分) ○八二はノ十四
●八五ちノ八

對局者の言葉 (黑) 七十一以下となつて白六十八までの損失を取返す可能性が十分にあると自信がありましたが、七十七に至つては大變な誤算をやつてしまひました、こゝはどう打つても劫よりは悲くはならない積りでゐたところ此の失着で白を無條件に生かしてしまつては、この七十七は(そ二)か(つ二)に打つて劫を爭はねばならない

(黒)七十九と逃げねばならぬのでは問題になりません

(黒)八十一がないと八十三とハネ込む手段は無理らしい、譜の八十五と逸出する事になつては、打つて見る氣になりました

(白)八十二ではその黑八十三八十五に備へて(り十)にふくらんで居るのでした、それで十分の棋勢ですのに、又むづかしい棋にしてしまひました

戰の跡 ◇黒七十七に十七分を要しながら、この失態を演じたのは解するに苦しむが、全局的の思案に耽りすぎたゝめか、どう打つても劫になるものとのみ思ひ込んだゝめとしか考へられない◇白七十八によつて無條件の活を得たのは意外だつたらしい、後に黒(つ五)となつて、先手に四子を救助するヨセは殘つてゐるが、白に無條件の活を與へた事が、黒の一大打擊であらねばならない◇黒七十九を省くと白(そ十)のツケは必然、そこで黒(れ十)白七十九黒(た九)で劫にはなるが、强ひて難に就く必要もあるまい◇黒八十一で八十三、八十五の脫出を急ぐと、右上隅がそつくり白の領有に歸する惧れがあり、單に脫出したといふ結果に陷るであらう◇白八十二は黒八十三とハネ込む筋に想到しなかつたものか、それとも黒八十五に次いで(り十)とポン拔いてゐて惡くないといふ成算があつたものか判らぬが八十二で(り十)に一手かけてゐて優勢である

ラヂオ 十一日

新京百キロ (MTCY五六〇KC)(午後六時—同十時)

六・〇〇 (東京) ニュース
六・二〇 政府公報 (滿洲)
六・三〇 講座「度量衡之形式=權度局…」
七・〇〇 長唄「越後獅子」杵屋十勢花(三味線) 杵屋…郎、鈴木和子(小鼓)望月…郎(大鼓)…鶴五郎 陳斌甫
七・二〇 セロ獨奏 (一)…(二)G線上のアリア (三)…の月(四)メヌエット…の歌(六)ソナタ(七)…(八)アダヂオ(九)…給ひし歌(一〇)子守歌

大連 (JQAK)

午前の部

…ラヂオ體操…

午後の部

七・〇〇 (奉天) 中等日語講座=「第三十九課」滿鐵學務課 秩父固太郎
七・二〇 氣象通報
七・三〇 (東京) 朝の音樂(レコード)
八・四〇 經濟市況(日滿
九・〇〇 經濟市況(日滿…
一〇・〇〇 料理献立
一〇・二〇 (東京) 經濟市況
一〇・四〇 (東京) 經濟市況(日滿
一一・二〇 (東京) 野球試合=明治神宮外苑野球場より東京大學野球聯盟リーグ戰 明戰、慶立戰)
〇・〇一 經濟市況(日滿…
〇・二〇 時報

…

一二・〇〇 (新京) ニュース
一二・〇五 浪花節「小村壽太郎」春日亭一樂
一・〇〇 經濟市況(日滿
一・二〇 (東京) 東京大學野球…
二・〇〇 (東京) 經濟市況
二・五〇 ニュース
三・〇〇 (東京) 經濟市況
三・三〇 (東京) 子供の時間 作物語「隊商物語」(三)…チビのムック(綱)脚色…
五・〇〇 東京放送童話研究會、…シンプン
六・〇〇 職業紹介事項
六・二〇 (東京) ニュース、告知 ラヂマ… にんじん」ジュール・ルナアル原作、山田珠樹譯… ヴルのある村(出演)…ん じん(田村秋子)ルピック氏(友田…

奉天 (MTKY)

新京 (MTCY)

京城 (JODK)

午前の部

…

滿日敗退聯珠

先番 四段 大橋秋峰
後手 六段 奥村隆次

滿日案內

(前金申受)
- 三行二回 金壹圓…
- 被擴慶 金 九拾…
- 五行二回 金 …
- 十行二回 金 四…

人事

- 乳兒 生後二週間母乳…方を求む滿鐵社員…和田 電二〇二一…
- 求職 當方生菓子職人多年有御報次第面談致… 大連元町七一杉本電四・九…
- 店員 入用年齡三十歳迄本人來談あれ大…七仙臺納豆菊地屋電四・〇…
- 小店 員至急入用 遼東百貨店八番…
- 女店 員二名募集高女卒…迄住込履歷書携帶…談要保證人 連鎖街…
- 女中 入用十七八歳より…談の事 白菊町十三ノ四 川…
- 女中 入用十七八歳より…談白菊町二九 電三三…
- 女酒 場係一名入用有給…後一時信濃町七八…うらる酒場 電本局五…
- 女給 數名募集、面談午後…信濃町七八正隆ビ…うらる酒場 電本局五…

教授

- 邦文 タイピスト養成 午前・午後・夜… 日本タイプライタ… 山縣通
- 邦文 タイピスト短期養… 大連市大山通 小林文…
- タイ ピスト英文邦文速記英… 養成英邦文… 西廣場映樂館橫電二・…
- 習字 速成

家庭

可愛い〃ユートピア〃 大きくなつたら何になる

少年時代の夢を訊く

大きくなつたら何になる？は少年時代の樂しい夢想です。たとひそれが實現されやうとしまいと、かゝる夢想に生きる時代は幸福なるかなと申せませう。市内三小學校に就て、六年男生徒の理想をたづねた結果は次の通りです。

非常時の反映 ―微笑ましい彼等の大希望― さすが〃軍人〃第一位

六年 生六十四名のうち軍人さん希望が三十三名で、こゝにも非常時色は鮮明に反映してゐるわけです。中には單に軍人と答へるばかりでなく海軍、陸軍をはつきり區別して答へてゐる者もあつて例へば「ボクは海軍大將」「海軍」「海軍大臣」「ボク海軍大將になつて日本の國に盡します」といけなげなのもあり「兵隊になつてから滿鐵社員になります」といふ悧巧な子もあり「水兵さん」と簡單明朗に答へてゐる子もゐるといつた調子です。これらの子どもは艦隊入港の時の刺戟が強い **印象** を殘してゐるものと思はれます。兒童の將來の職業に對する考へは薄いヴエールをすかして見てゐるやうなものですし、また兒童心理の方から見れば彼らは無意識のうちに選擇意識の活動によつて將來の過程を踏む第一歩を認してゐるといふことも出來るので、これらの理想をそのまゝ彼らの希望として受け入れるわけには參りませんが、それでも或る一つの目標として、その目標に向つて勉强するといふ態度をとらせることは親ごさんとしても大切なことだらうと思ふのです。軍人のほかには

理學博士（四人）天文學者（二人）醫者（二人）外交官、政治家（五人）小說家（一人）役人（二人）滿鐵總裁（二人）最新飛行機大發明家（二人）交通巡査（一人）商業一人

右の うち小說家志望の子は作文がうまく、その點では中學三年生ぐらゐの能力を有してゐ、天文學者を志したのは自由研究時間に觀測所見學に行つた時の印象が土臺になつてゐるものゝやうに思ひます。いつたいに考へかたがインテリがゝつてゐて、實業方面の志望の少いことが注意されます。父兄の關係に依るものでせう（大連市南山麓小學校・新野新作先生談）

巡査になつて泥棒つかまへる 父兄の職業の影響

大連 常盤小學校に六年生を擔任する三代氏之衞門先生を訪ねましたら、先生はさつそく兒童を集めて彼らの理想を聽いて下さいました「みんなの眞似をしないで、いつも考へてゐる通り云ひなさい」とい先生のお言葉について先づ「軍人」と答へる子がゐます「よろしい。軍人になりたいものは手をあげて」可愛い手が六本上る。かうした方法で調べた結果は――

實業家（九人）巡査になつて泥棒つかまへる（二人）博士、學者（十人）機械を作る、工業（十人）醫者（二人）飛行將校（一人）化學兵器の發明家（二人）敎師（二人）不明（九人）などで

父兄 に實業、商業方面の人が多い影響が見られ、これは家の仕事を繼ぐ氣もちもあるだらうが、他の仕事を詳しく知らないこともあるだらう。またいつたいに相當まじめに考へてゐることを氣付くが、子供は雷同性に富んでゐるから、これをもつて彼らのはつきりした希望とすることは出來ないかも知れない――といふ先生のお話でした。

變つた希望 宗教家 次位は會社員

六年一組、二組合せて九十二名の調べによりますと矢張り軍人志望が多いやうだが **半數** までは行かず三十名といふとになつてゐます。次位は會社員の十四人、商業八人、工業家七人、醫者五人、技術家四人などが大どころで、あとは各々一名乃至二名づゝ政治家、官吏、銀行家、教育家、發明家、飛行家、辯護士などを望んでゐ、變つたところでは宗教家、水產業、農園經營、造船業などがあり **殆ど** 世上の職業の全般に亘つてゐる觀があります。なほ不明は十名です。（大連市大廣場小學校・川添喜好先生談）

單軌鐵道の一方式

新式單軌鐵道が考案されました、推進法は車上に設けたプロペラーで行ひ、その角度を好きな方向に向け廻すことが出來るので、自轉車のハンドルと同樣に振子の自働的作用で倒れんとする反對に車體を引き起して進行するのです

〃ふけ〃絶滅法 お髮の手入れを怠りなく……一に食物・二に手當

◆…唯今は〃フケ〃の目立つ時汚れやすいお髮の手入れに氣をつけませう、洗髮は尠くも一週に一度はしたいものです。

◆…第一は食物…野菜や果物を豐富に攝り便通をよくします。胃腸の堪へる限り多少の不消化物、纖維を含むものを食すと腸の蠕動を促し新陳代謝をすゝめます。

◆…第二には頭髮を毎日梳きアルコールを脱脂綿に浸し地肌にすり込みます、そしてマッサージなり刷毛で輕く打つなりして頭に刺戟を與へます。

◆…洋髮の場合は平素から油氣が缺乏勝ちなものですから、洗髮の前に椿油かオレーブ油を地肌によく擦りこんで、毛に榮養を與へてやります。

◆…次に洗髮法ですが、洋髮には卵、フノリ、メリケン粉、椿の油糟などのやうな綾いもので十分で、卵は三個位を洗面器に割つてよく混ぜて使ひます、フノリは微溫湯に浸してメリケン粉をドロくにする位に入れて用ひます、糟の油氣は微溫湯を注いで糟を漉して使ふのです。

◆…シャンプーは油氣の多い日本髮に宜はしく、洋髮には溶いて見てサラリとしたソーダの少いものを用ひて下さい。

◆…洗髮に冷水は禁物、脱毛を多くし髮を薄くする因です。

◆…出來れば次の處方を藥局で作つて貰つてご使用下さい。

抱水クロラール	四・〇〇
石炭酸	一・〇〇
酒精	五〇・〇〇
バラ水	五〇・〇〇

◆…濯ぎ湯には椿油二、三滴を滴して髮を落つかせ結髮はスッカリ乾いてからいたしませう。

金屬器具は空氣と濕氣を嫌ふ この邊に手心を加へること

（六）食卓用品心得帖

食卓 用の金屬品としてはナイフ、フォーク、スプンなどから砂糖入れの蓋、バタカップの蓋など相當いろいろな種類がありますけれども大別して鍍で出來たものと、鍍金したものに分けることが出來ませう。何れにせよ空氣と濕氣を嫌ふことは同じで保存上のお手入れもその點に留意して行へばよろしいわけです。但し鍍金したものは剝げる心配もありますから自然その邊に手ごころを加へる必要があります。そこで鍍製の物からお話するとすれば先づナイフ・ポリッシュを求め、ナイフ或ひはフォークなどを平なものゝ上に置いた上さきのポリッシュをコルク（瓶の口で結構です）に付けて磨きます。のち熱い湯で洗ひ **金屬** の冷えないうちに乾いた布で拭くのがこつとなつてゐます。乾き布巾でよく拭き水氣を止めないやうにさへすれば油など塗る必要はなからうと思ひます。使用ごとにポリッシュで磨くことも要りますまいけれど二度に一度三度に一度は忘れず以上の手入れをなさるやうに願ひます。布で拭いたあと、もし出來たらネルのやうな布で一束に卷いておいていたゞきます。なほ象牙の柄のついたものはこれを決して水や湯に浸けないことで殊にお湯につけると忽ち黄色に變色いたします。磨く時その部分だけ布で卷くやうにすればいゝでせう。次に **鍍金** したものはなるべく磨き粉など使はず熱いお湯に石鹸を溶し、その液の中へ金物を入れたまゝ布で洗ひます。あとはやはり水よりお湯を使つて冷えぬうちに乾き布巾で水氣を去る要領は鍍製の場合と變りません。ネルで包んでいたゞくことも右同斷とお心得下さい。なほすでに曇りが來て汚くなりました時は沈降炭酸石灰をクリーム狀に溶したものを塗り乾きかけたところを布で擦ればきれいになります。銀めつきしたものなどは、あとをなめし革で拭くことも注意の一つとしてご記憶願ひませう（大連女子商業學校教諭川井榮子さんのお話）

電熱應用の栽培法

ドイツ園藝界の中心地であるエルフルトでは苗床に電熱を應用した蔬菜類の速成栽培に成功した、方法は地下一尺に電線を引いて電熱を通し大根、萵苣、トマト等を栽培するのだが、この方法によると電熱料を支拂つても普通の栽培に比し二倍の收益を得るさうである

これからの野山に跳梁する毒虫 刺された時の心得

木の芽、草の芽と一緒に、いやらしい虫が野山に跳梁し始めます。痛いめに合はない前、次のことがらをよく心得ておきませう。

さそり 滿洲では蠍の權威みたいなもの。金州、旅順老鐵山附近に澤山ゐます。晝は石の蔭などにかくれてゐるから、うつかり石をもち上げようと指さきを下の方にもぐらせたりするとチクリとやられます。一瞬中うならなければならぬほどの猛毒を持つてゐるものです。然し刺されたが爲に、死ぬやうなことはありません。元來は臆病な奴ですから、こつちが注意さへしてゐれば、向ふから襲ひかゝるやうなことはないのです。若し刺されたら傷口を吸ひ出すか、或ひはノボカインの注射によつて解毒します。

いらむし 毛虫の一種で、綠色の一センチぐらゐな小さな虫ですが山へ行くとよく首筋などをやられることがあるからご注意下さい。街中でも、アカシヤの木によくたかつてゐます。これから眞夏にかけて多くなるから、アムモニヤの一瓶を用意しておけば安心でせう。

蜂 滿洲にはいろいろな蜂がゐます。一番大きなのは雀蜂。こいつにやられると、場所によつては命にかゝはるといふおそろしい代物です。山などに、土を固めて巢を作つてゐる黄褐色の蜂で、鮮かな黄の横筋を持つてゐます。大きさは三センチぐらゐ。これに次ぐのは熊蜂。ひどく肥つてゐて黑色です。他に足長蜂とかいろいろありますが、たいてい木の枝に巢を掛けてゐますから、藪を通るときうつかり枝を揺すつたりすると襲はれることがあります。一旦彼らに襲はれたら、じつとしやがんで頭から羽織を何かで覆へば、服の上から刺すやうなことはないから、どうにか危急を逃れることが出來ませう。なほ口笛を吹けば去るといふ傳說（？）があります。刺された個處へはアンモニヤを用ひます。怖いのは以上三つの蜂。以下はそれほどの害もないが、それでも用心するに越したことはないといふ蟲の話です。

むかで 滿洲のむかでは小さいし數もそれほど多くありません。サソリと同じく石の下などに潛んでゐます

毒ぐも は大したこともないのですが、毒ぐもだけは相當強い毒を持つてゐます。然しめつたにこれに咬まれたといふ話は聞きません。地上を這つてゐる蟲で背に縦縞があります。

毒蛾 夕方から夜にかけて活動する〇・三センチから〇・五センチくらゐの黄白色の蛾です。晝は草葉の蔭に眠つてゐて、うつかり手など觸れると鱗粉に刺戟されてチカチカ痛みます。やられた時はアンモニヤをつけます。（大連一中・金丸久先生のお話）寫眞は〃[illegible]〃

滿洲國 國語制定の緊急〔四〕 啊塵徒

（二）滿洲國に於ける國語國字教育

「滿洲國標準國語は北平官話を採用すべし」との結論に到達したとはいへ、其確立、普及、教育に就いての實際問題に至りては尚は幾多の考究を要するものがあること明である。

筆者の寡聞を以てすれば滿洲建國以後にも初等教育に於ては（上級教育は姑く措く）此の國語問題に就いては未だ何の特殊な注意も拂はれて居らず、只中國所屬時代よりの習慣に從ひ、漫然として在來と大差無き課本の讀法を、教師の所好に從つて教ふるに過ぎない。地方農村等に於ては、依然として村夫子先生が「莊農雜字」「三字經」「百家姓」進んでは論孟の類の素讀を農閑に私塾にて教ふるに止る。然れども新たに國語教育の方針を定めて標準國語の普及を計らんとせば、其標準たるべき發音法、語彙文章（說話）に就て一定の方針に從ふ教案に基き、此等の各種初等教育機構に渉つて其普及を圖り其效果を何年かの後に期すべきである。

國語（滿洲國標準國語）の發音は他の外國語と異り、其用ふる形象文字――漢字に依り一語一語特有の抑揚、即ち四聲の別がある。之に就ては英人トーマス・ウェード以來、外國人の支那語修習に當りては必要上良く區別研究せられたが、滿洲人（中國人も固より）に於ては自然に之を自得するため却て其區別の存在すらも（古詩文における文字の四聲平上去入とは異る）明確に自覺する者殆ど無く一語一語が何れの聲音に屬するやを說明し得ざるを普通とする。併しながら標準國語の確立普及のためには、今後此點に就て滿洲國人自ら、殊に教育者は十分の意識を以て之が分別を自得して、之を後生子弟に教ふることが肝要である（つゞく）

海外文學の〃新動向〃展望 （一）フランス 小松清氏

摸索期の文學から行動主義文學へ

日本ではフランスの行動主義的文學に對して漠然とした認識しか持つてゐないやうですが、こんな文學的傾向を生んだ社會的思想的な客觀的事情があります。戰後のフランスにはダダイズムとか超現實主義とかの文學が現れたが、それはモラルの危機に瀕した一時代の不安と絕望とを反映した受難期乃至摸索期の文學でした、この暗黒期に次いで一九二五、六年頃に入つて新しいモラルの上に立つた綜合的問題が提議され、例へば文壇ではジャン・コクトーのやうにネオ・カトリックに走つた人の文學、旅行文學、異國主義文學ラモン・フエルナンデスの行動ヒユマニズムの提唱となり、越えて二七年にはマルロオの「征服者」が出ました、兎に角一九二七年頃からフランス文學の流れは社會性、行動性、思想性を持つた文學でしたが、かうした傾向の文學が今日マルロオ・フエルナンデスその他がいひ且つ實踐してゐる革命的な行動主義文學の認識に至るまでにはいろく な歷史的訓練が必要でした

進歩的インテリと新文學精神

私は、その一つの重大な契機として昨年二月六日のスタヴイスキイ事件をあげます、その以後フエルナンデス等のインテリゲンチヤ聯盟となり、進步的インテリゲンチヤの關心は彼等個人としても社會人としても如何に生くべきかの問題に、こゝ暫くは集中されてゐるやうです、その證據に彼等の書くものゝうちには著しく政治的關心を示したものが多くなつて來たことです、つまり文學の社會性が重要視せられ、藝術至上主義が行詰り、それを越えた文學が盛んに動き始めてゐます、エレンブルグの「ソウエート作家のみたるフランス文學」の如きは、かうしたフランス文學の活潑な動きを正當に批判したもので、フランスの批評家、文學者の間にも好評ですとにかく必然性のないスタイルの問題などに囚はれてゐるポール・モーランのやうな小ブルジョア作家は最早現代の前進的なフランスを反映してゐないといつていゝのです、それからソウエート・ロシアは大きな問題としてフランスのインテリの前に横たはりジイド、マルロオ、フエルナンテスの如き作家は今日ソウエートである、我々の祖國はソウエートである、我々はあくまでこの國を守らねばならぬといふ勇敢な意識が強いのです、要するに今日にも根強い不安の時代が來てゐるが、戰前の「個人的に如何に生くべきか？」の問題から一九三〇年以後には「歷史的に社會的に如何に生くべきか？」の問題に轉じてゐます、現代フランス文學が行動的な人間性を反映し且つ、それを刺戟する機能を持つてゐることはその文學理論の妥當性に基く問題ではなく、時代的社會的環境が有力な條件として働いてゐるといはねばならぬ、一九二七年から今日までのゴンクール賞作品をみると何らかの意味で歷史に對してアクテイヴに働きかけやうとする意慾的な文學の傾向がはつきりみえます、例へば一九三三年のゴ賞のマルロオの「人間の條件」にしても、一九三四年のベルセルの「コナン大尉」にしても行動文學といへます

文學形式の變革

新しい文學精神の芽生えと共に文學形式も變革されて來てゐますが、フエルナンデスの小說論の如きは甚だ示唆に富んでゐます、具體的な例で說明するとジイド風のモラル文學が特定の時代に働きかけ、また、それに働いてゐる人間性は行動の上に最も端的にみられるといふのです、マルロオ、モンテルラン、ブロック、フオコニエその他の新しい內容と形式を備へた一種のレポルタージュ文學でせうそれからフエルナンデスの小說論といふのは……大ざつぱにいへば在來の追憶的敍述的なソアリズムとしての小說を物語として眞の意味における小說と區別してゐます彼によれば小說の發展秩序は生の發展秩序と同傾向の上行はれるものであつて、瞬間的（最も廣義における）創造をなすべきものといふのです。（續く）

等々力畫伯個展

◆…淺久屋三階で

二科會の新進風景畫家等々力巳吉氏は目下來滿中であるが五月十一、十二、十三の三日間浪速町淺久屋三階ホールにて個展開催の運びとなつた。パリのアカデミー・スカンジナーブに留學した同氏の穩健な筆はイタリー行脚中に得たクラシズムの會得と共に美しい色と情緒のサムフオニイを歌ふ、出品畫は滯歐力作を始め風景計五十點（寫眞は〃裸婦習作〃）

ブックレヴユウ

◆日滿評論（四月號）東京本鄉三組町其社、四〇錢
◆調査日報（四號）京城朝鮮總督府三〇錢
◆航空海防（五月號）東京麹町日比谷公園市政會館海防義會、二〇錢
◆性（五日號）東京本鄉湯島日本體性學會、二五錢
◆海友（五月號）大連寺內通大連海務協會、三五錢
◆中外公論（四月號）東京京橋木挽町泰聖ビル其社、三〇錢
◆新天地（五月號）治外法權撤廢と司法制度の現狀（平井庄一）日滿連絡日本海航路問題（竹內虎治）極東の安全保障と日本海軍（ボロニウス）對支文化事業に就て（中川淳）日支關係の新展開（橫山重起）等（大連楓町其社、三〇錢）

慢性胃腸病にアイフ！
THE AIFU
アイフ
MADE IN JAPAN
胃腸讀本
胃腸疾患
急性胃加答兒
盲腸炎
胃擴張
胃酸過多症
腸結核
慢性腸加答兒
腸潰瘍
胃アトニー症
治療藥アイフ
凡そ人體の健康は胃腸からと言はれる程、胃腸の強弱は直ちに吾人の健康を左右するのである。然るに胃腸疾患は餘りに一般的なる爲か、兎角輕視され勝ちである事は遺憾千萬である、胃腸病に限らず、凡て疾病は當初に於て、充分の手當と誤らざる治療をなすべきで、既に久しく胃腸に疾患を有して◉食慾進まず、消化惡く胸先つかへ、嘔つきゲツプ出で、◉常に下痢や軟便で、便には粘液、血液膿汁を混じ、◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵なり放屁多く下腹痛み、◉滋養物を食しても身に附かず、身體衰弱し、◉元氣衰へ顔色惡く、神經過敏で短氣となり、◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の、諸症狀に惱む人は些の油斷もなく、適切なる治療藥アイフを服用して、胃腸疾患の原因たる、胃腸粘膜の異常を整へ、病衰細胞に活力を賦與して全機能の健全なる活動に努めると、もに、下痢、腹痛、食慾不振等諸症狀を消退せしめて、胃腸の強化を計らねばならぬ。
藥價
胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)
三服入 二十錢 十七日分 三圓
四日分 七十五錢 四十五日分 七圓
八日分 一圓五十錢 特製十二日分 五圓
胃病には健胃アイフ(錠劑)
七十五錠入 五十錢 三百五十錠入 二圓
百六十錠入 一圓 千錠入 五圓
大阪市東區清水谷西之町
發賣本舗 順和商會
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
振替貯金口座大阪三四五番
東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二八八番 電話(小石川)四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇八番
全國到る所の有名なる藥店に販賣す

チップの大競爭 日滿メールに禍ひ
ボーイばかりも責められず お客樣にも警告？

季節の好轉と共にけふこの頃日滿メールは俄に活氣づき、往來客の奏でる華やかな日滿交通狂躁曲に、この海の連絡のヘゲモニーを握る大阪商船會社はこのところホク〳〵ものであるが、この賑かな日滿連絡船をめぐつて船内チップが最近大きな話題を投げてゐる。

從來この大連メール連絡船における乘客のボーイに對するチップは兎角論議されてゐたところであるが、殊に最近に至つては日滿關係の緊密化に伴ひ船客が

急激に 增加し、ＯＳＫにおいては吉林、熱河の兩新造船を配し殆ど日滿線の配船陣容を整へたが、それでも各船ともその就航ごとに船客は溢れ、いづれも滿員の盛況を呈しまさに大連メール黄金時代を現出の狀態にある、その結果勢ひ船内における從事員、殊にボーイは手不足をつげこの必然的勢ひとしてボーイのサービスとこれに對するチップとの關係が乘客の異常な關心をそゝるに至つた

既報の如く阪神方面においては出帆船の三等座席の優位がボーイへのチップの多寡によつて決定されるとの非難が起つてゐるが、最近かうしたチップ額の多少によるサービスの差別が著しく

露骨に なり、又これが爲め乘客も不當な多額のチップをボーイに與へ、三等客が一航海に五圓から十圓といふ突飛なチップを出すものさへあり、恰も客のチップ競爭といつた珍現象を示してゐる、從つてチップ額の少い乘客はボーイから兎角冷遇をうけるといふ現狀にありまた一般乘客も乘船ごとにチップを考慮する不快さを忍んでをり、かうした關係から船内のチップ制確立、或はサービスボーイの肅清等が最近識者間に要望されるに至り、これに對して大阪商船當局もその必要を認め目下種々對策を講じてゐる

何うにもチップは原則として會社側では全然考慮の外に置いてあり一般ボーイには定額の

手當を 支給してゐるので表向きチップの收受禁止を嚴命することは從前默認してゐたことが表面化することになり、又假令嚴禁してもその實行は到底困難で、これを嚴守するやうな方策に出ると多數の從事者を出し業務の運行に重大支障を來すので、この對策については全く痛し痒しの有樣であるところから、まづそれには乘客の心持ちそのものを是正することが必要であるとの見地から、ツーリスト・ビユーローと連絡をとり旅行者に對しチップに對する正しい觀念を植付けることが肝要とあつて、大連支店においてはこの注意書をポスターとして船内に掲示する案を近く

本社へ 提出することになつた、しかしながらこれは單なる姑息手段に過ぎず、一般においては更に徹底的な方策を要望してゐる

"むづかしい問題" O・S・Kも弱りきる

右につき商船大連支店では左の如く語つてゐる

實はチップの問題はなんとかしなければならないと以前から考へてゐた問題です、もと〳〵チップといふものは强要してるものではなく、お客の心持としてボーイに與へるものですからその取締は困難です、以前鐵道局かゞ汽車のボーイに對して客より貰ふチップに嚴重な制限を加へたことがあつたが、結局それは失敗に終つたことがある、どうしてもこれは我々としてボーイを訓戒する必要もあるが、お客樣の方でも充分考へて頂かなければこの解決はむづかしいと思ひます

ビユーロー談 チップは一割

船内チップ問題につきツーリスト・ビユーロー大連出張所では語る

そのことについては私の方でも色々聞いて居ります、商船當局としては嚴重この取締に當るべきでせう、惡辣なボーイは下船させてもかうした惡習を除くべきです、私どもの方では大體一般乘客は運賃に對する一割が適當なチップ額と考へてゐます

春祭りに賑つたミナト大連
大連神社境内は素より 電園其他 市中の雜沓

大連神社春季大祭第二日―本祭の十日は宵祭にもまして早朝より參拜者が續々と詰めかけ非常な賑ひを

呈して ゐるが午前七時半から米内山大連民政署長、小川大連市長、在連陸軍々人代表、大連警察署長、電々總裁等多數名士參列の上大祭式がいとも嚴かに擧行され引續いて八時半には神輿出御、市内巡幸の途に就いた、市中は悉く軒並に國旗、提灯をかゝげ諸會社、商店、銀行等は休業して街々に祭禮氣分漲り子供たちの

御神輿 も「僕タチノ氏神サマダ」とばかり威勢が良い、五月晴れの空の下、緑一色の電氣遊園御旅所では御神輿到着の光榮を待つばかりであるが、大祭三日間は特に入場料を徴收せず平日に倍す大混雜

同、御神輿到着は午後五時、同六時からは奉納神樂、藝妓手踊支那芝居、曾我廼家五郎等の喜劇等の餘興が催された

日滿仲善く相撲見物 沙河口神社大祭の賑ひ

沙河口神社の本祭は十日午前七時半執行され神輿は午前八時半同神社を發輿渡御されたが朝早くから參拜者と神輿拜觀者で同境内はごつた返す賑ひを呈し午前十時からは同社大祭相撲大會が境内土俵で開催されたが參加隨意のため力自慢の若者が多數參加し土俵の周圍を日滿人仲好く取卷き勝負毎に聲援を送り國粹スポーツの一大殿堂を繰り擴げてゐた

盛んな春祭り

寫眞（上）大連神社御神輿の渡御（下）沙河口神社境内の賑ひ

白衣勇士凱旋

生命線守備の重任中戰傷や病氣のため惜しくもたふれた白衣の凱旋兵齋藤軍曹以下六十九名（うち戰傷兵四名一等兵石井二郎、同宮本由五郎、同山本鋭一、上等兵相馬一見）は中野義雄一等軍醫に引率され十日はるびん丸にて離滿した、埠頭には在鄕軍人、國防婦人團、市内各中等學校生徒、各團體の盛んな見送りがあり小川市長の挨拶に對しデッキに立つて齋藤軍曹は感激に充ちた答辭を述べ萬歳の聲五色のテープ交錯する裡を一路母國に向け凱旋した

（寫眞は凱旋する勇士たち）

原篠氏の遺骨着京

【東京十日發國通】大連から新義州へ飛行の途中大孤山沖で遭難殉職した原篠機關士の遺骨は九日午後二時二十五分東京驛着富士號でツネ子夫人遺子實弟等に守られて歸京北千住の眞正寺に安置された

タゴール翁
ベンガル舞踊團を率ゐて 本年中に來朝？

【東京十日發國通】嘗て我國にも來朝した印度の詩聖タゴール翁が今度はベンガルの幽玄怪奇な女子舞踊團を引連れて

我國を 訪れようと計畫してゐるといふ話がある、翁は目下カルカッタを距ること百哩の土地にサンチニケタン學園を經營し西印度地方の名門の子弟の教育に從事して居り殊にベンガル藝術の復興運動を全印度的に企てゝ自らベンガル藝術を紹介するため、その藝術の一部である怪奇幽玄な舞踏音樂をサンチニケタン學園の生徒に修得せしめて舞踊團を組織し各地方を巡回公演してゐるが、過日商用で歸國する在カルカッタ貿易商千田室太郎氏を

通じて 右のベンガル舞踊團を同行して日本に行きたいから何分の斡旋方を依頼して來たので千田氏は四月初旬歸朝すると同時に日印協會等各方面に斡旋方交渉中だが話が纒まればタゴール翁は本年中に來朝する事になつてゐると

鹽務駐在員ら匪賊に拉致さる
安東警務局並に警察隊から 行方捜査に出動

【安東電話】九日午後十時安東縣私局三頭浪道分局鹽務駐在員有馬鎌一氏（三〇）安井勇次（共に靜岡縣人）以下滿人局員三名が三頭浪道下流二邦里の安民村の一民家に警戒潜伏中突如二、三十名の匪賊に襲はれ何れへか拉致された、急報に接した當局では直に手配、縣警務局及び警察隊から行方捜査のため出動した

十二年纒めて出産、死亡屆
匪禍に惱んで蟄居の鮮人から 笑へぬナンセンス

【吉林十日發國通】額穆縣小黄地居住鮮人李至春は匪賊の横行に禍され省城に出ることが出來なかつたとて、この程吉林總領事館に出頭し十二年前よりの出産及び死亡屆を一束して差出したが、如何にも滿洲らしい笑へぬナンセンスとして話題となつてゐる

暹羅舞踊團 十日奉天へ出發

【新京電話】八、九兩日記念公會堂にて開催された我社主催のシヤム舞踊團は日滿要人等の見物も多く、兩夜とも異常な感銘を觀衆に與へ成功裡に終了したが一行は十日午前七時發列車にて大使館節井書記官及び支社員等の見送り裡に奉天に向つて出發した

藝妓の"場外取引"盛んに行はる
待合と結託する飮食店 三業組合から取締方申告

大連三業組合では最近組合員外の飮食店へ盛んに藝妓が出入し甚だしきは待合類似の

營業 を行つてゐる向き多數ありといふので組合員中から非難の聲を擧げ、これが取締方を要望して來るので過般來この内情調査を行つたところ意外にも飮食店の某と飮食店とがコンビをなして連絡をとり花代一本につき二割五分を待合業者が手數料として取る

契約 の下に所謂藝妓の場外取引を行つてゐる事實が判明したので田中三業組合長は直に大連署保安係に取締方を出願したなほ三業組合としても近く右の違反行爲の待合業者に對し組合規約を適用し處分する模樣であるがこれ以外にも郊外飮食店と市内料理店、待合などが密約してゐるらしく組合では引續き調査中で違反行爲の判明次第大連署へ申告し弊害除去に努める方針であると

滿人强盜 五人組押入る

大連市外石道街西區四ノ六十四張立貴方へ十日午前一時頃五人組の滿人强盜押入り手に〳〵棍棒、石塊等を持つて張を毆打脅迫し現金小洋五十圓、羊毛皮二枚、黒色毛皮長衣等を强奪何れにか逃走した犯人は何れも二十歳前後の屈强の男であるがすつかり顫へ上つた被害者張は犯人の逃走した後も直に屆け出でをなさず、漸く夜の白む頃になつて石道街派出所に屆け出たゝめに大連署では午前五時頃に至つて事件の發生を知つたが、犯行及び犯人の人相等が去る六日午後十時半頃金州管内馬家屯五六號文尊方に押入つた六人組强盜に似て居るところがあるので關聯となり直に捜査陣を張つて容疑者二名を午前九時頃までに逮捕し目下嚴重取調中である

修學旅行團 十日來連の分

十日午前奥地より來連した修學旅行團體は次の通り

▲大分縣立日田中學校生五十六名午前七時二十分着連東旅館へ、引率者校長野口正明氏外二名、十日市中見學、十一日旅順見學、十二日出帆の定期船で離連

▲大分縣立三重農學校生四十九名午前八時着連辰巳旅館へ、引率者代表池田宗治氏、十日市中見學、十一日旅順見學、十二日定期船にて離連

▲京城第一高等女學校生百七十名同上來連、東鄕、遼西兩館に分宿、引率者代表松永勝記氏

釣案内 毎週金曜日に ラヂオ放送

待望の釣シーズン近づき天狗連が腕にヨリをかけてゐるが、大連放送局ではこれら太公望連のために來る十七日から毎週金曜日午前六時のニュース放送に際し旅大附近の釣案内を放送することとなつた

東京大相撲（十一日） 二日目取組

【東京十日發國通】

吉野岩（梶甲（出羽嶽（三熊山
星甲（照國　錦光（常陽山

中入後

大浪（金湊（大八洲（駒ノ里
射水川（太刀若（九州山（玉ノ海
土州山（防長山（笠置山（出羽湊
伊達花（松前山（磐石（筑波嶺
瓊ノ浦（香椎山（和歌島（海光山
富ノ山（錦華山（能代潟（綾岩
桂川（出羽花（綾昇（鏡岩
大邱山（大潮（旭川（武藏山
清水川（男女ノ川（巴潟
双葉山（新海（玉錦

電々の運動會

春祭にざわめく十日、電々會社は第二回運動會を大連運動場で開催した、午前八時半には全員參集、型の如く日滿國歌合唱裡に日滿兩國旗を掲揚して競技に入つたが、スタンドは綠、青、赤、海老茶と别れて陣取り、その中に着飾つた家族が交つてこの聲援で凡そ五千人位の人數、却々盛大な運動會だトラックでは選手個人競技、團體競技が展開される一方フイルドでは餘興が始められ、電々御得意の擴聲機使用でレコードの伴奏につれ華やかな雰圍氣を釀してゐる、午前中の團體競技成績は空中ボール、二人三脚、百足が行はれ赤組十二點、海老茶組八點、青組六點、綠組四點で赤組が斷然優勢を示してゐた

茂尻炭坑爆發原因

【札幌十日發國通】茂尻炭坑で九日正午迄に發見された死體は六十七、坑内殘存廿七で爆發の原因は坑内設備不完全のためと判明した

天氣豫報

十一日　南の風　曇

滿潮　午前四時一五分　午後四時四〇分
干潮　午前一〇時二五分　午後一一時三五分

各地温度（十一日午前一時）

大連	一五	新京	一八
旅順	一六	哈爾濱	一九
營口	二五	承德	二三
新義州	二六	奉天	二六

安樂椅子

非常時陸軍を背負うて起つべき士官學校生徒を引率して來旅した同校々長末松中將、負けず嫌ひで血氣壯な若者と行を共にしてゐたが……二〇三高地の嶮、豈馨ち樂からんやと生徒より半時間前からエッサ〳〵と登つて中腹で「ドッコイショ」と一休み……。

◇

″去年も此處に來ましたがね何糞！と頑張つて此處迄來たら到頭へバつて了つた、今度は轉ばぬ先の休憩だ、首山堡を登つた時も生徒は馳足で突撃をやりをつた、全部頂上まで達したが流石に數名だけは上でのびて了ひをつた。僕かね？一番先頭に出發してのびた連中が元氣になつた時分に確實に頂上を占領したよ″

◇

そこへ丁度下から生徒の一團が元氣に登つて來るのが見えたので「そら大變」と又もや行進を開始

″あの連中は君、議論をさすと偉い事をいふぞ、僕等はテンデ敵はん。矢張り若い者のいふ事はいゝな、但し今日は團體規律で皆温順しくしとる、教官から少々絞られる筈だよ、へ、、、、″と如何にも青年將校の親父らしい態度。

異人劍法 (79)

伊東行男
金子清之介畫

ながれ（その二）

襖を開くと、暗い部屋へ、さつと明りが流れ込んだ。

初音は眉をあげて、昂然と岩太郎や勘太達を睨みつけた。

岩太郎は、襖際につゝ立つて、初音をすかして見るやうにして、

「なんだ、猿ぐつわをはめてあるぢやアねえか」

「へえ、あんまりぢたばたしやアがるんで……」

「可哀想にほどいてやれ、顔がよく見えやアしねえ」

「おつと、そりやアいけませんや何うして女の癖に氣の強えのなんのつて、まるで手がつけられねえんだ」

「まアいいから一寸はづして見せろ」

「へえ、ぢやア親分一寸ですよ、よござんすか」

「くでえ奴だな」

勘太は初音の背後へ廻つて、その猿ぐつわを解いて、

「さア親分よく見て下せえ」

「ふうむ」

岩太郎がうなつた。

髪がくづれて、なまめかしく、口惜し涙をたゝへた眸は、かへつて艶に見えるのだつた。

初音は縛めの、あられもない姿を恥て、唇をむすんでうつむくと、

「どうです親分、何といい玉ぢやアござんせんか」

と勘太が初音のあごに手をかけた。

「何をしやるつ」

額に癇癖の筋をたてゝ、初音はいきなり顔をふつた。

「無禮なつ、お前が、お前が岩太郎かつ」

と睨んで、

「巳之助さまのお母さんをどうしました。さアお前達、どうしましたつ、云ひませぬか、何故、何故默つて……」

青ざめた顔をあげて、叫んではまた唇をかみしめつゝ、初音は眸に憤怒をこめて、岩太郎につめよつた。

だが岩太郎は、とりあはないで

「勘太、こりやア町人ぢやアねえや」

「だから、だから親分驚くはねえんだ。こんな女はざらにやアゐませんや。とても俺等の手に入るやうな代物ぢやアねえんだが、ねえ親分、ともかくあの巳之助の野郎を捕へるまでは大事な人質、どうです親分、もう巳之助なざアどうだつていいでござんせう」

「馬鹿つ」

と岩太郎は苦笑して、

「話は巳之助が先だ。巳之助を見つけて先づ巳之助の片をつけろ。それまでは仕方がねえ、當分猿ぐつわをして、そこらへ放つておけ。そのうちにやア草疲れて、きつと氣も折れるだらう」

「へえ」

勘太が再び手拭を口にあてたが初音はもうされるままになつてゐた。さからつても、もがいても、どうにもなりはしないのだ。

初音はまた暗い部屋へ置去りにされてしまつた。

「しかし、いい女だ」

隣で岩太郎の聲がする。

初音は侮辱された感じで、明りをさへぎる其の襖をキッと見た。

岩太郎を中心に、また向ふでは酒のつづきが、始まつてゐるらしい。

すると、その時である。

乾兒の聲が、あわたゞしく、

「やア、先生が戻つて來たつ」